

693.059-Ku796k



*K0003848 *

昭和二十六年 度

熊本郵政統計年報

熊本郵政局

昭和二十七年十二月發行



K 3848

693.057 K

統計表

統計

26年度

1. 本書は昭和
集録した
2. 本書中年度
外は會計年
3. 本書中金額
て4捨5入の
合計欄の計
4. 本書中に記
記の意味を
一 掲げる
? 調査す
場合を
△ 前年度
昭和2

693.057 Ku 796長

目 次

統計表目次

統計圖 例 言

1. 本書は昭和26年度中當局管内主要業務の概要を
集録したものである。
2. 本書中年度と稱するのは、特に説明する場合の
外は會計年度のことである。
3. 本書中金額その他単位を繰りあげたものはすべ
て4捨5入の方法をとつた、従つて内容の集計と
合計欄の計數とは必ずしも一致していない。
4. 本書中に記載されてある各記号は、それぞれ下
記の意味をあらわすものである。
 - 掲げる計數のないことを示す。
 - ? 調査する資料が不十分なため計數の不明の
場合を示す。
 - △ 前年度に比較して減少を示す。

昭和27年12月

熊 本 郵 政 局

言 詞

本館の業務要目内管風當中宛手の印刷書本

。るまてのよき」宛集

の合算を即座に算出する中書本

。るまてのよき」宛集

へて宛のよき」宛集

と信集の内容に於て、大抵の宛集

。るまてのよき」宛集

本館の業務要目内管風當中宛手

。るまてのよき」宛集

。るまてのよき」宛集

。るまてのよき」宛集

28.1.23

図書館

。るまてのよき」宛集

K 3845 I 平 5 S 味 湖

風 庭 准 本 館

一、統計表目次中、郵便 21、月別年賀郵便物数 一、統計表目次中、經理 6、郵便局々種別事業支出状況……九九 一、統計表目次中、經理 7、郵便局々種別事業収入構成割合……一〇〇 一、統計表目次中、經理7の次へ加える。 一、統計図表、第三図中 航空一〇%	21、日別年賀郵便物数 6、郵便局々種別事業支出状況……九八 7、郵便局々種別事業収入構成割合……九九 8、郵便局々種別事業支出構成割合……一〇〇 統計図表、第三図中 航空一%
--	---

正誤表

誤

正

- | | |
|--|---|
| 一、統計表目次中、郵便
21、月別年賀郵便物数
一、統計表目次中、經理
6、郵便局々種別事業支出状況……九九
一、統計表目次中、經理
7、郵便局々種別事業収入構成割合……一〇〇
一、統計表目次中、經理7の次へ加える。
一、統計図表、第三図中
航空一〇% | 21、日別年賀郵便物数
6、郵便局々種別事業支出状況……九八
7、郵便局々種別事業収入構成割合……九九
8、郵便局々種別事業支出構成割合……一〇〇
統計図表、第三図中
航空一% |
|--|---|

言 四

主要業務の要主内管局當中要

。さあ

の合算を以て算出する

。さあ

ハトハのよ大にもり難き並

も指渠の内容にて算出する

。さあ

下付の各項目を以て算出する

。さあ

。さあ

の脚本の残高を以て算出する

。さあ

K 3848

局 通 達 本 館

五 縣 表	縣	<ul style="list-style-type: none"> 一、 雑費目次中、 雑費 二、 雑費目次中、 雑費 IS、 日曜半賃雑費 一、 雑費目次中、 雑費
	五	<ul style="list-style-type: none"> IS、 日曜半賃雑費 一、 雑費目次中、 雑費 二、 雑費目次中、 雑費 IS、 日曜半賃雑費

統計表

統計圖

26年度

統計

- 16 事業
- 18 郵
- 20 郵便為替及
- 22 簡易生命保険
- 23 電気通信
- 28 経
- 30 人
- 31 資
- 32 建
- 33 共
- 34 監

附

- 40 全国府県別
- 41 九州各県郡市
- 42 九州各県産
- 43 郵便貯金と
- 44 簡易保険と
- 45 物 価
- 46 熊本郵政局
- 47 歴 代
- 48 熊本郵政局
- 49 熊本郵政監
- 50 歴 代
- 51 熊本郵政
- 52 料
- 53 郵便局にお
- 54 度量衡比

目次

統計表目次

統計圖表

26年度概況

統計表

事業総覧	1
郵便	4
郵便為替及び郵便貯金	57
簡易生命保険及び郵便年金	70
電気通信委託業務	81
経理	88
人事	101
資材	105
建築	109
共済	113
監察局	115

附表

全国府県別人口及び世帯数	119
九州各県郡市別面積人口及び世帯数	120
九州各県産業別人口動態	124
郵便貯金と金融機関預金との比較	128
簡易保険と民間保険との比較	128
物価指数	129
熊本郵政局位置及び沿革	137
歴代局長	141
熊本郵政局管轄区域及び分課	142
熊本郵政監察局位置及び沿革	143
歴代局長	143
熊本郵政監察局機構	144
料金表	145
郵便局における窓口取扱時間	165
度量衡比較及び合数	166

統計表目次

表番号	1. 郵便	頁
	1. 郵便	
1.	県別及び局種別引受郵便物数	4
2.	月別引受普通々常郵便物数	10
3.	年度別引受普通々常郵便物数	12
4.	月別引受特殊通常郵便物数	14
5.	年度別引受特殊通常郵便物数	16
6.	月別引受小包郵便物数	18
7.	年度別引受小包郵便物数	20
8.	引受特殊取扱通常郵便物年間実数	22
9.	引受料金別納及び後納通常郵便物数	28
10.	引受小包郵便物数年間実数	30
11.	引受料金別納及び後納小包郵便物数	33
12.	県及び局種別年賀郵便物数	34
13.	あて地別普通々常郵便物数	35
14.	あて地別特殊通常郵便物数	36
15.	あて地別速達郵便物数	37
16.	あて地別普通小包郵便物数	38
17.	あて地別特殊小包郵便物数	39
18.	利用者別普通々常郵便物数	40
19.	利用者別特殊通常郵便物数	41
20.	利用者別小包郵便物数	42
21.	月別年賀郵便物数	43
22.	第三種郵便物認可数	44
23.	県別郵便局数及び未設置町村数	45
24.	年度別郵便局数	46
25.	県別郵便切手収入印紙売さばき所郵便差出箱及び郵便私書箱数	47
26.	年度別郵便切手収入印紙売さばき所、郵便差出箱及び郵便私書箱数	49
27.	郵便袋数	50
28.	郵便集配度数別区画数	52
29.	郵便線路数	54
	2. 郵便為替及び郵便貯金	
1.	郵便為替受払高	57
2.	県別郵便為替受払高	57
3.	月別及び年度別郵便貯金預払高	58
4.	県別郵便貯金預払高	60
5.	月別郵便貯金現在高	60

6.	県別郵便貯
7.	月別及び年
8.	県別郵便振
9.	月別及び年
10.	県別年金恩
11.	月別及び年
12.	県別証券元
13.	月別及び年
14.	県別各庁才

1.	月別及び年
2.	県別簡易生
3.	月別及び年
4.	県別簡易生
5.	月別及び年
6.	県別郵便年
7.	月別及び年
8.	県別郵便年
9.	月別及び年
10.	県別簡易生

1.	内国電報
2.	国際電報
3.	電信取扱
4.	電話加入
5.	電話取扱

1.	月別郵政事
2.	月別郵政事
3.	損益計算
4.	貸借対照
5.	郵便局々種
6.	郵便局々種
7.	郵便局々種

1.	官職別職員
2.	職務級別職

頁
4
10
12
14
16
18
20
22
28
30
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
49
50
52
54
57
57
58
60
60

6. 県別郵便貯金現在高	62
7. 月別及び年度別郵便振替貯金受払高	62
8. 県別郵便振替貯金受払高	64
9. 月別及び年度別年金恩給払渡高	64
10. 県別年金恩給払渡高	65
11. 月別及び年度別証券元利金払渡高	66
12. 県別証券元利金払渡高	66
13. 月別及び年度別各庁才入才出金取払高	67
14. 県別各庁才入才出金取払高	67

3. 簡易生命保険及び郵便年金

1. 月別及び年度別簡易生命保険受払高	70
2. 県別簡易生命保険受払高	70
3. 月別及び年度別簡易生命保険事業成績	72
4. 県別簡易生命保険事業成績	72
5. 月別及び年度別郵便年金受払高	74
6. 県別郵便年金受払高	74
7. 月別及び年度別郵便年金事業成績	76
8. 県別郵便年金事業成績	77
9. 月別及び年度別簡易生命保険新契約数	78
10. 県別簡易生命保険新契約数	79

4. 電気通信委託業務

1. 内国電報通数	81
2. 国際電報通数	82
3. 電信取扱局所数	83
4. 電話加入数	84
5. 電話取扱局所数	86

5. 経 理

1. 月別郵政事業特別会計損益勘定収入状況	88
2. 月別郵政事業特別会計損益勘定支出状況	90
3. 損益計算書	96
4. 貸借対照表	97
5. 郵便局々種別事業収入状況	98
6. 郵便局々種別事業支出状況	99
7. 郵便局々種別事業収入構成割合	100

6. 人 事

1. 官職別職員現在員数	101
2. 職務級別職員現在員数	102

3. 職員健康診断数	103
4. 職員の疾病による休暇欠勤数	104

7. 資 材

1. 事業別自転車現況	105
2. 使用年数別自転車現況	106
3. 自動押印機数	107
4. 運搬三輪車数	107
5. 蓄電池運搬車数	108

8. 建 築

1. 国有財産現在高	109
2. 年度別国有財産現在高	110
3. 管繕工事契約状況	112

9. 共 済

1. 共済組合積立金貸付状況	113
2. 共済組合給付金	114

10. 監 察 局

1. 業務考査実施状況	115
2. 調査状況	116
3. 郵政犯罪調書	117
4. 郵政犯罪府県別調書	118
5. 損害賠償処理状況	118

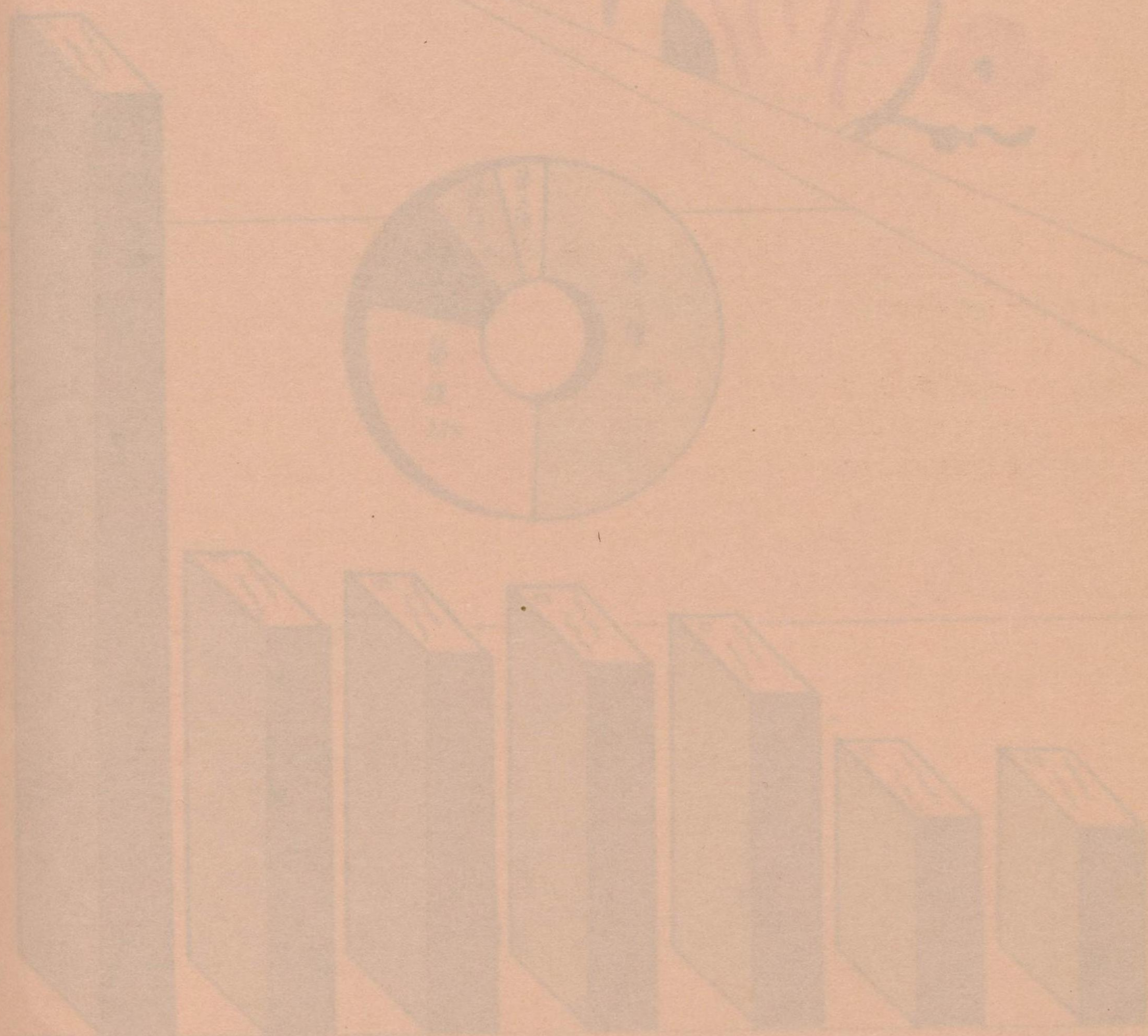
22. 第三種郵便物の取扱	44
23. 郵便物の取扱	45
24. 郵便物の取扱	46
25. 郵便物の取扱	47
26. 郵便物の取扱	49
27. 郵便物の取扱	50
28. 郵便物の取扱	52
29. 郵便物の取扱	54
30. 郵便物の取扱	57
31. 郵便物の取扱	57
32. 郵便物の取扱	58
33. 郵便物の取扱	60
34. 郵便物の取扱	60

種別別受普通、常郵便物数

第1圖

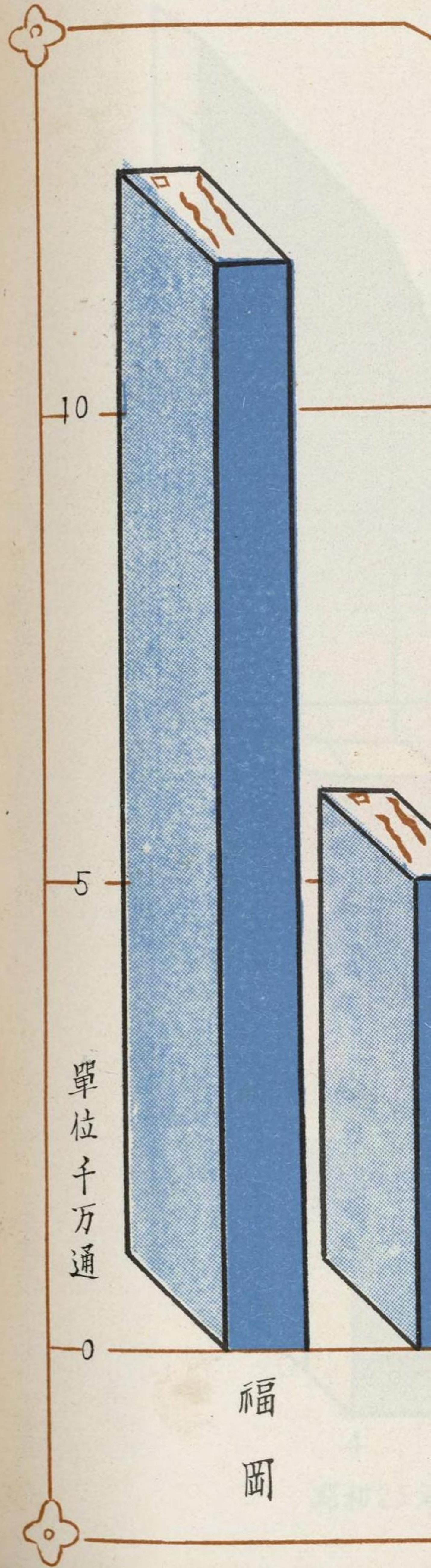
郵便物数表

統計圖表



郵便物 郵便物 郵便物 郵便物 郵便物 郵便物 郵便物

送圖情辦

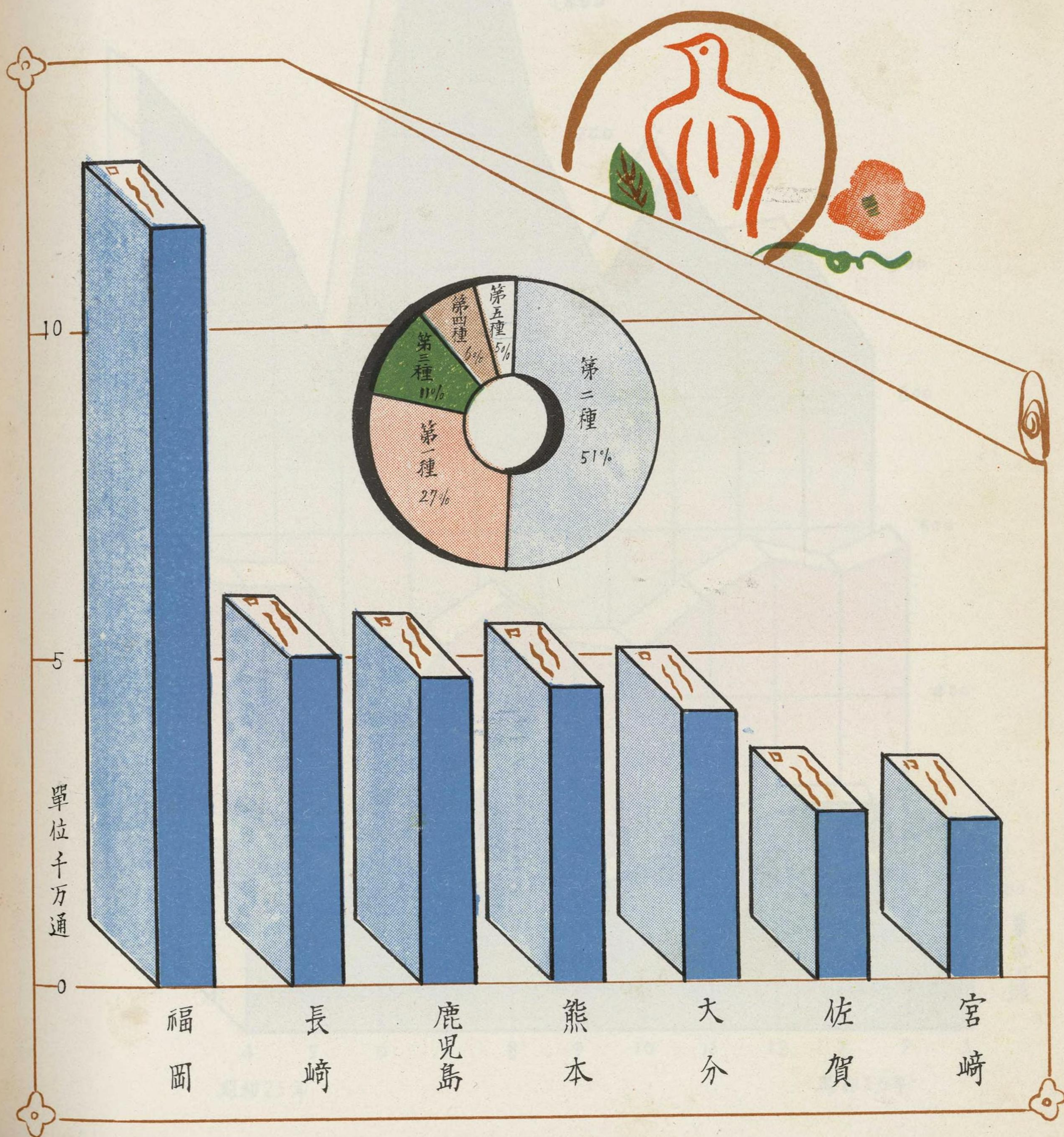


福
岡

縣別引受普通々常郵便物数

第1回

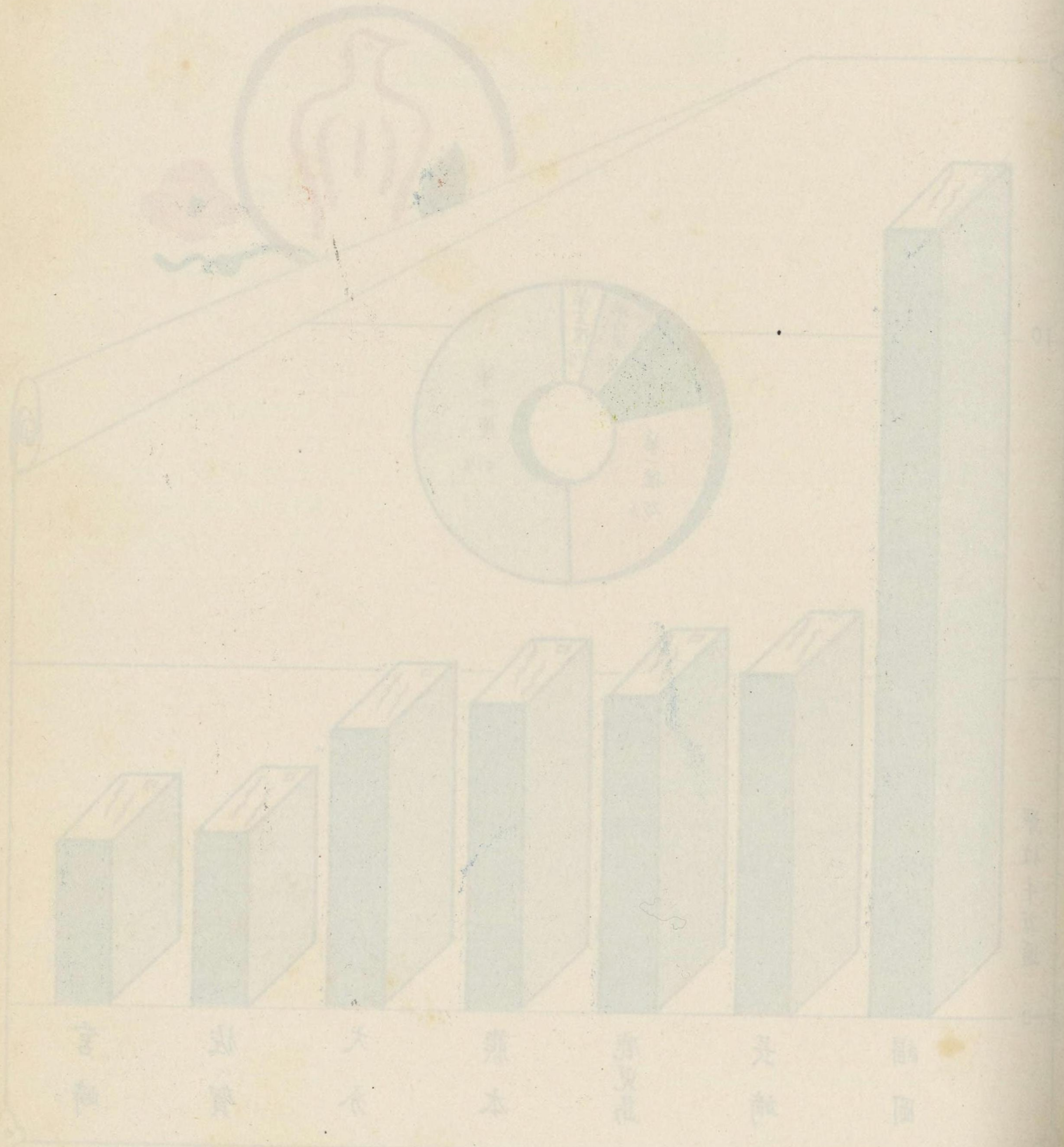
郵便第1表参照



図上第

環形別表常、盤普交付保壽

照本表別表別



月別引



4 昭和25年

月別引受普通々常郵便物数

第2圖

(郵便第2表参照)

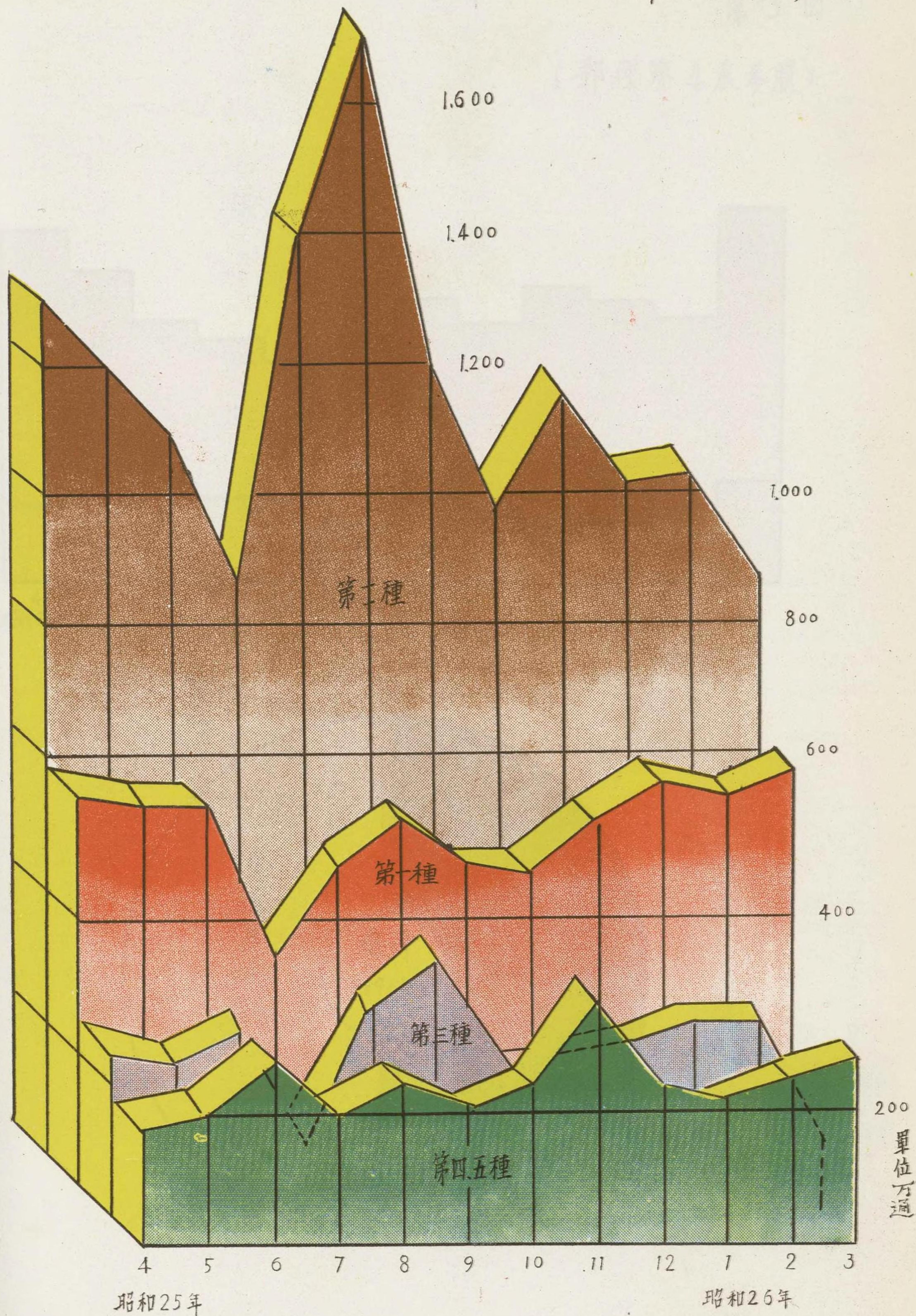
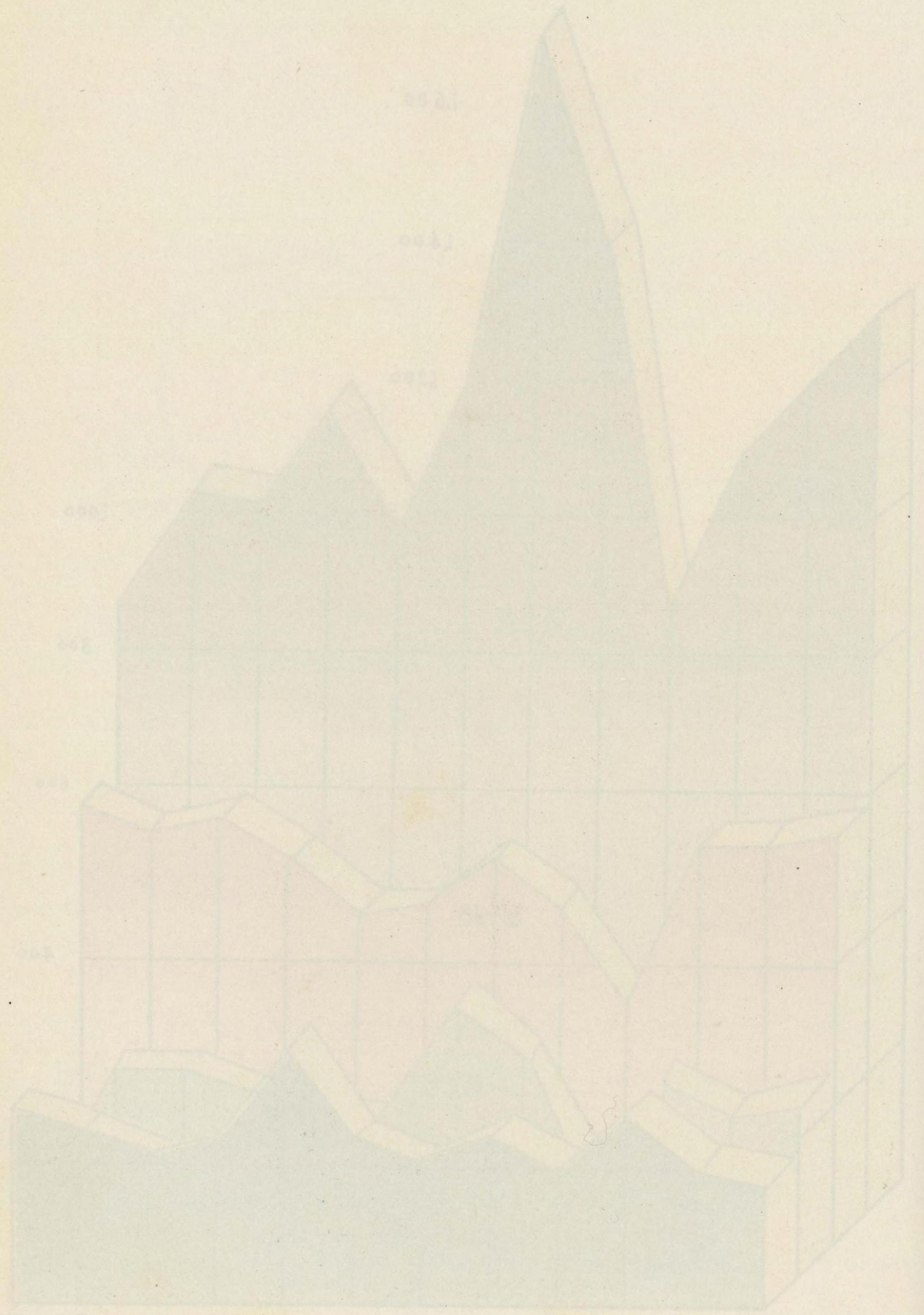


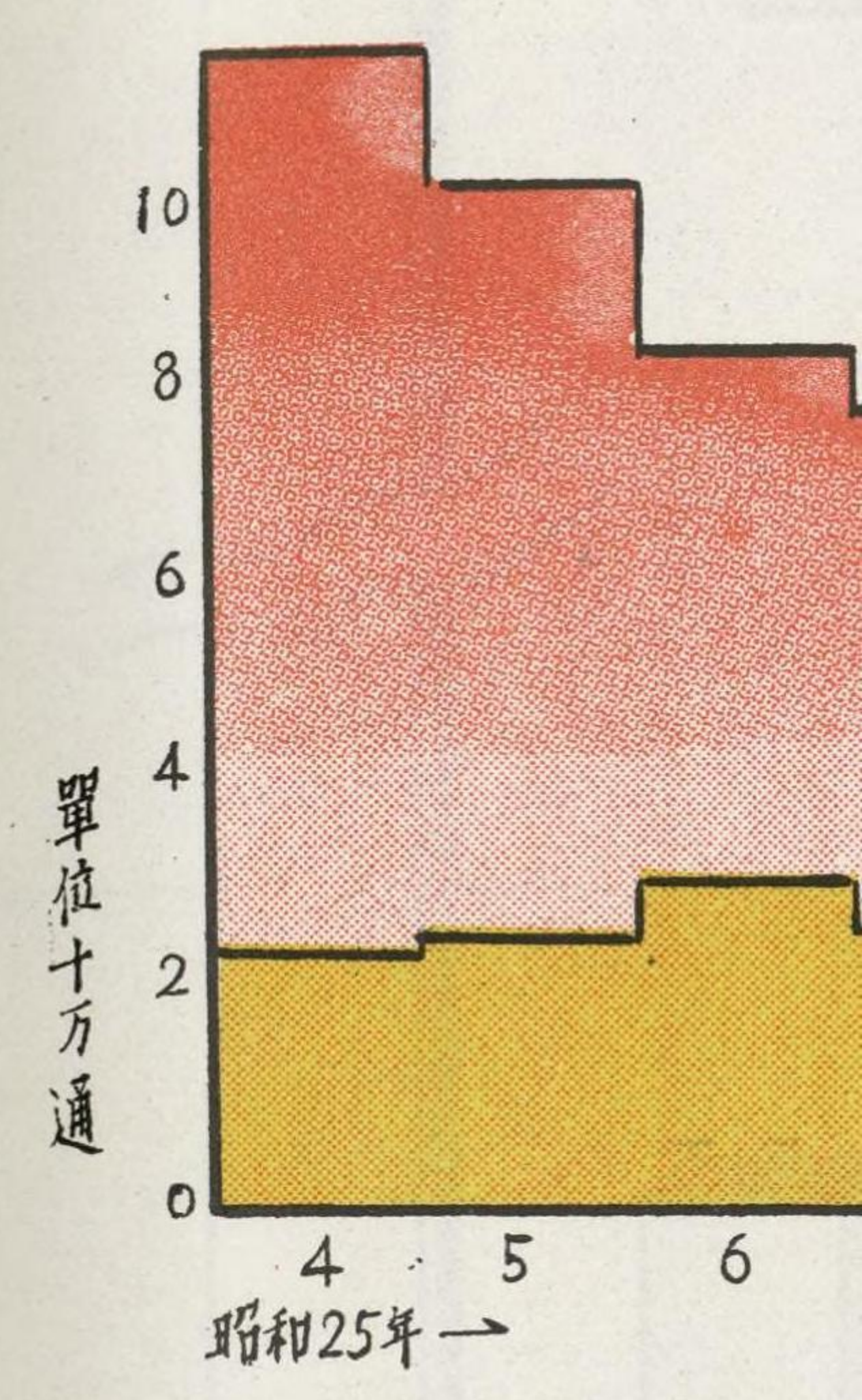
圖 5 年

昭和 25 年 4 月 1 日 至 6 月 30 日 止

(單位：十萬通)



月別



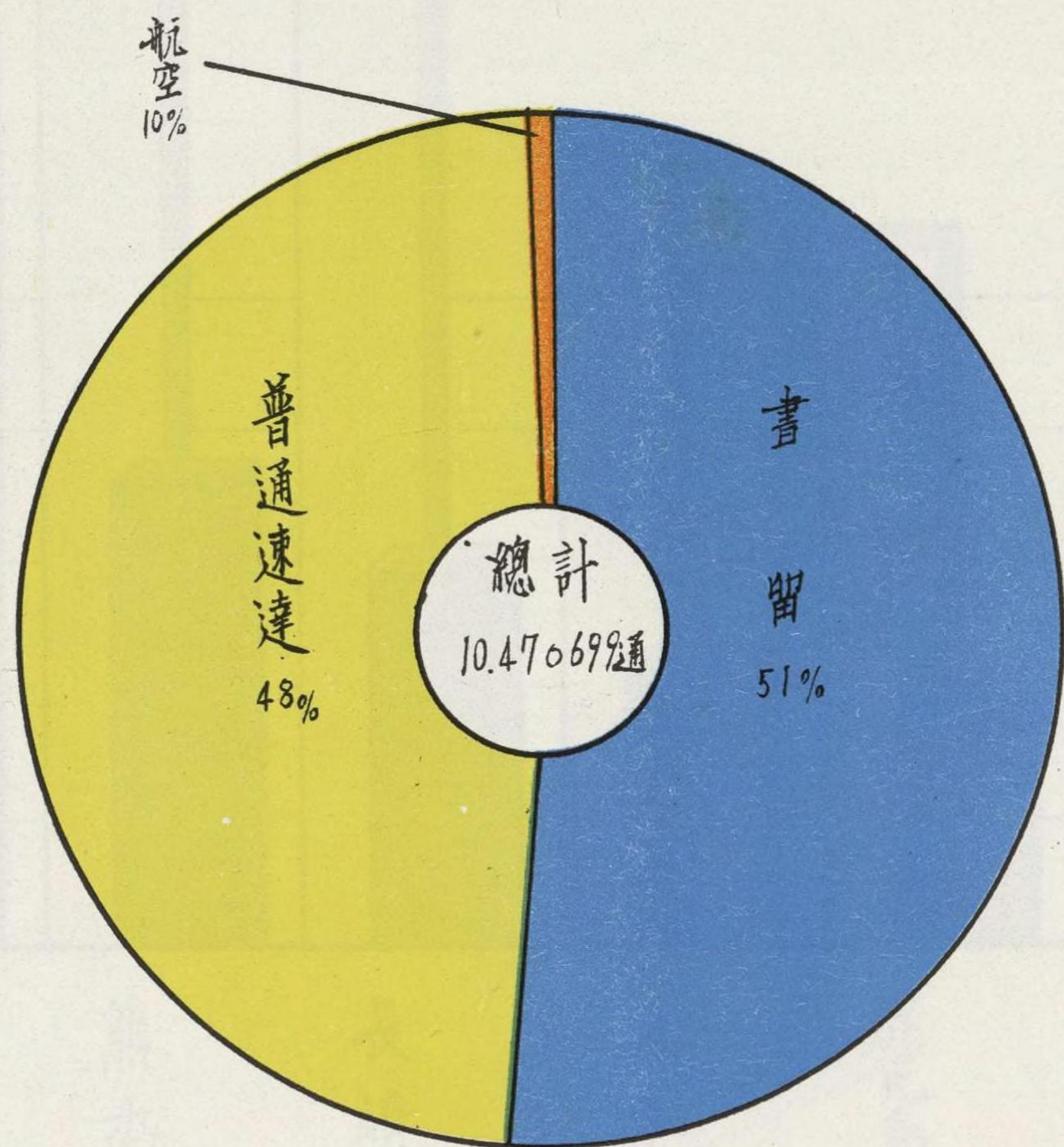
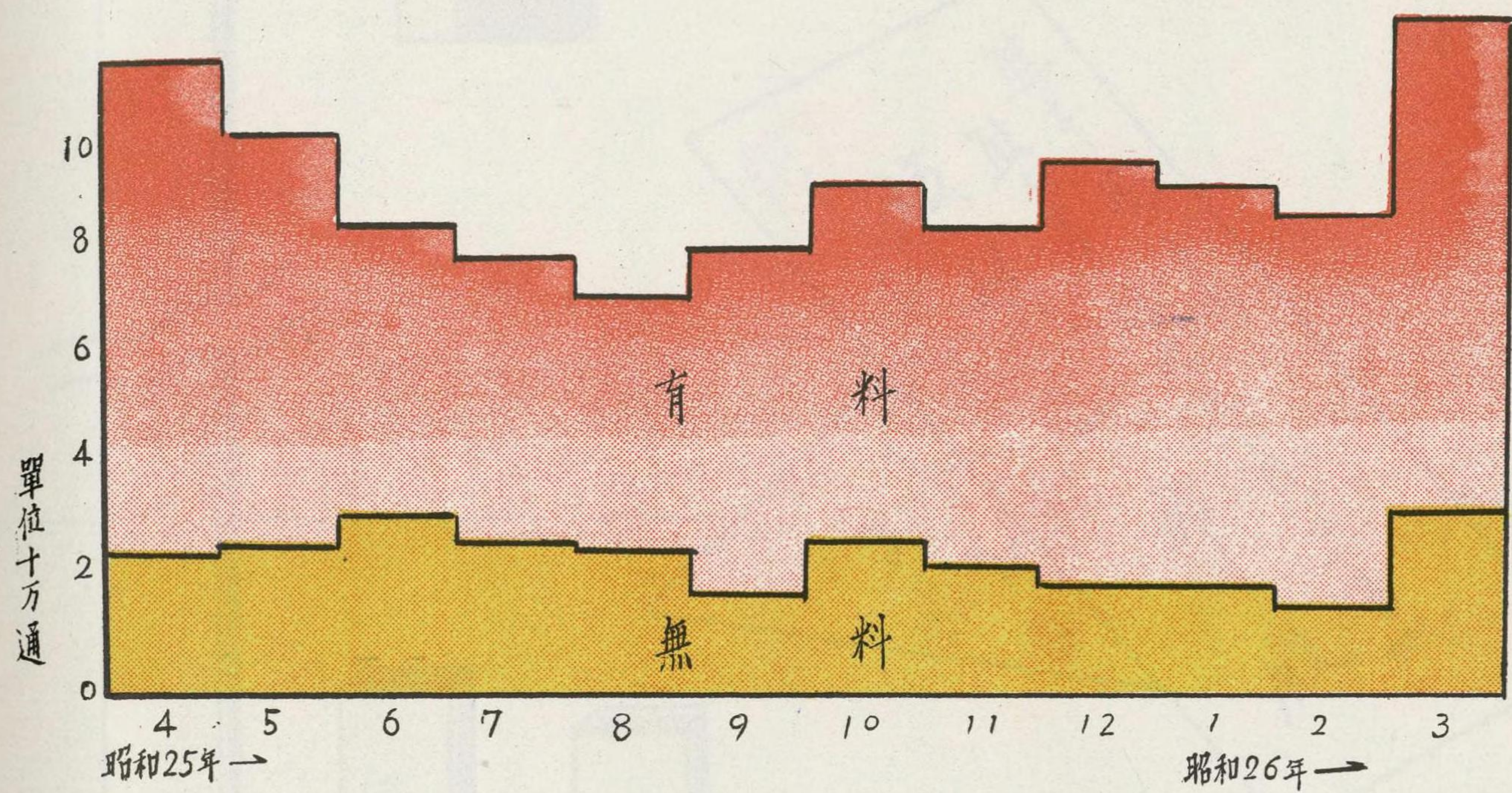
10%



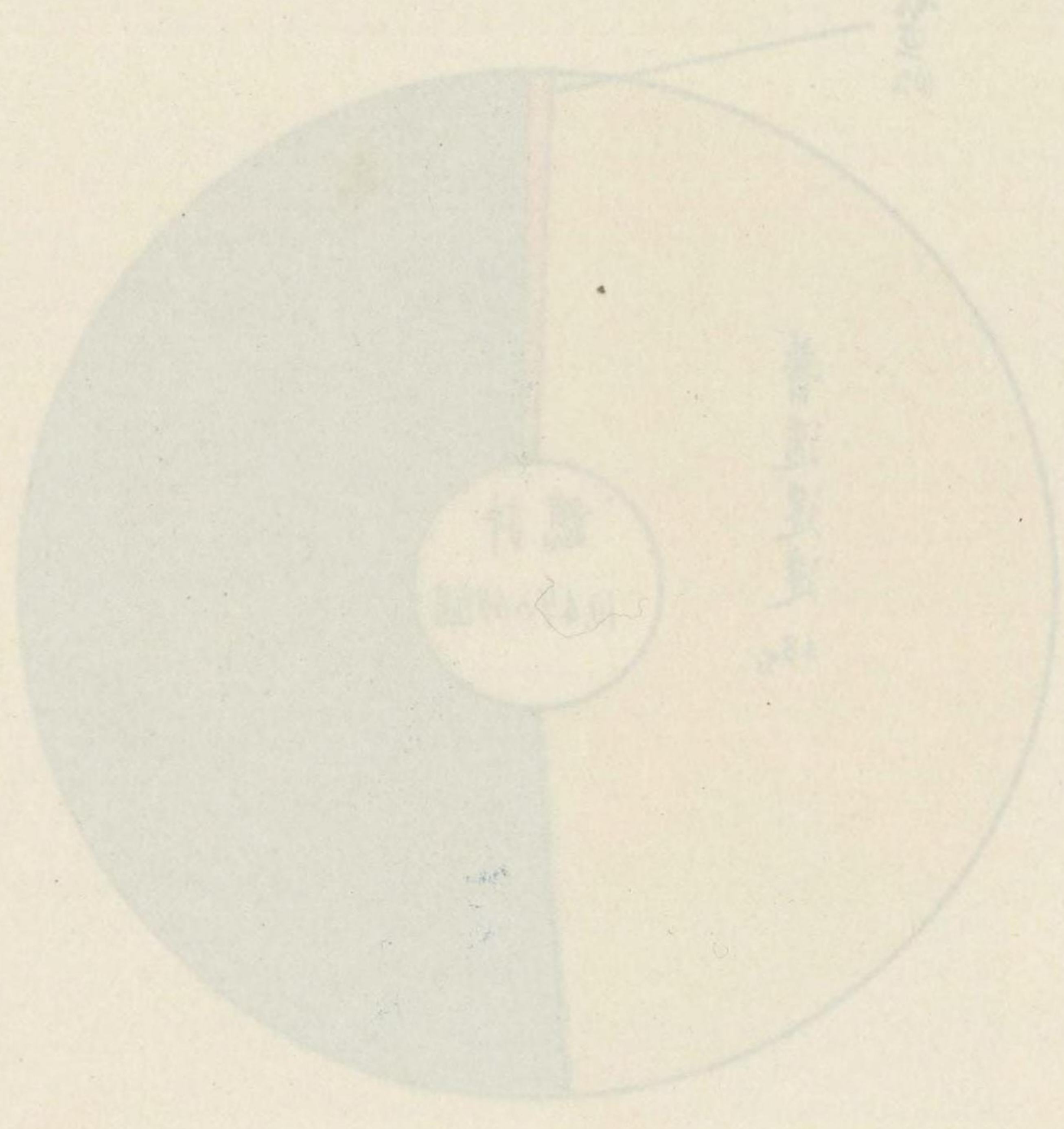
月別引受特殊通常郵便物数

第 3 回

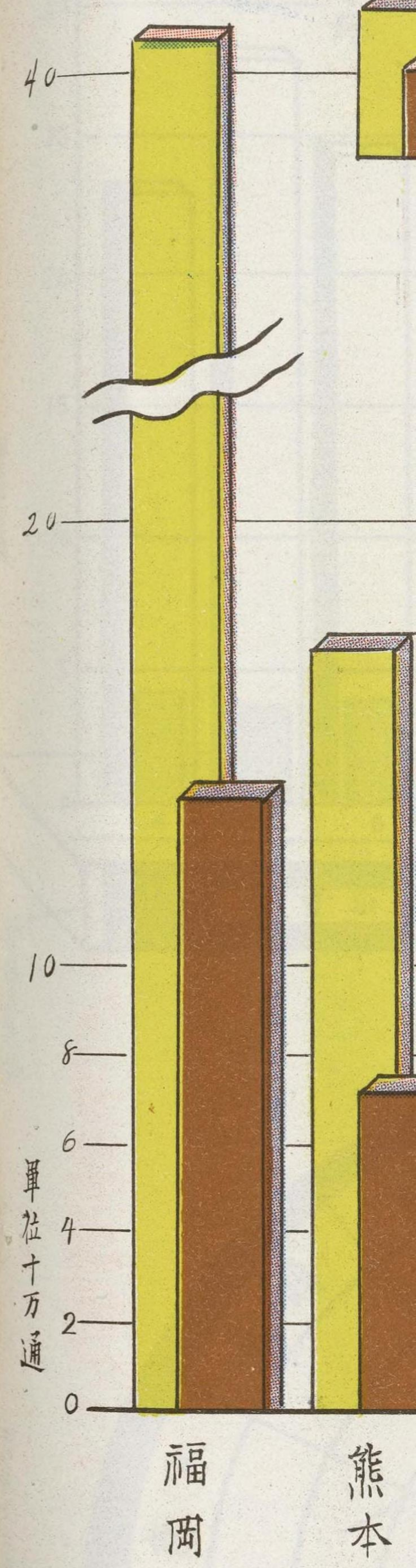
(郵便第 4 表参照)



四〇番
 (熊本及本州別後)



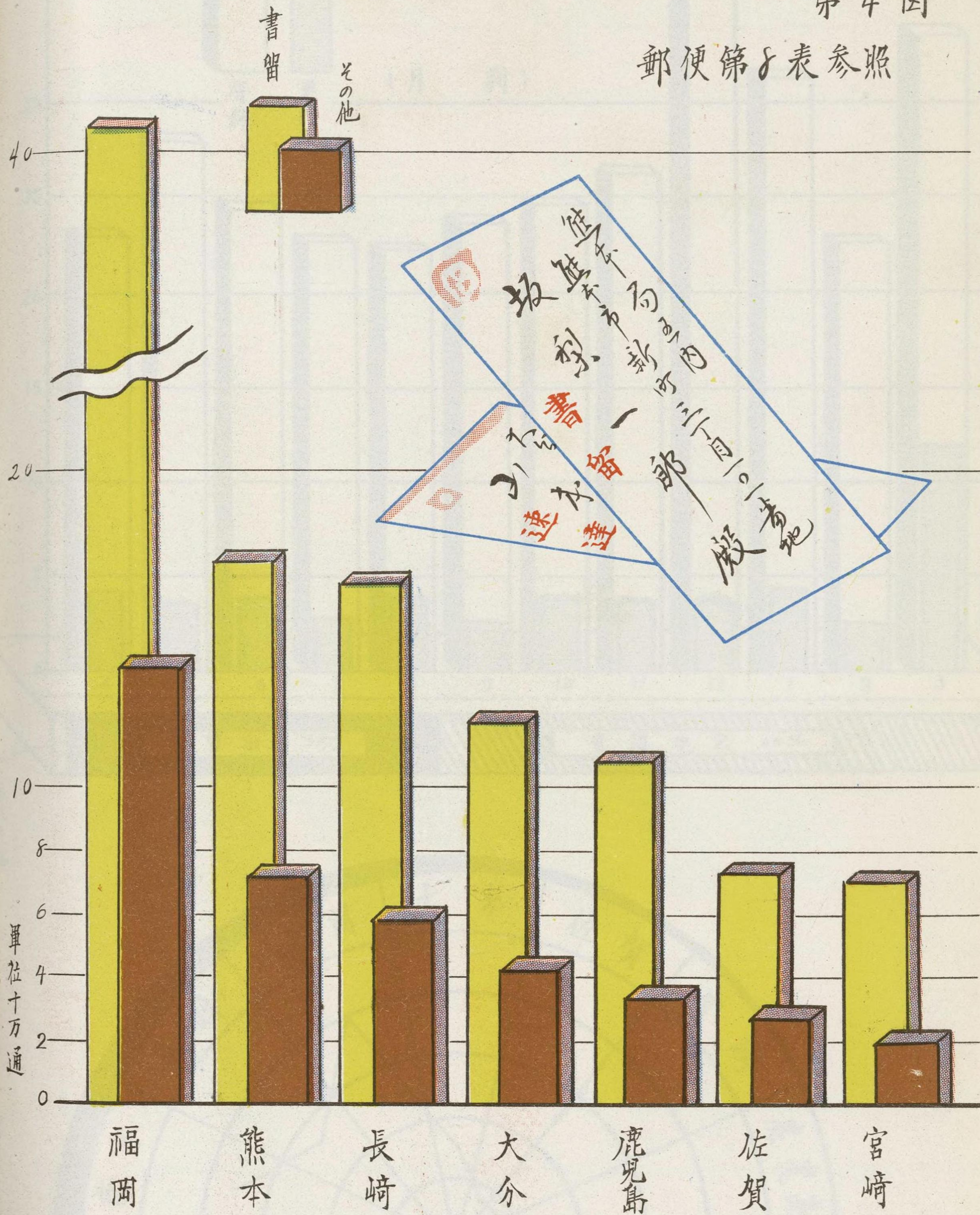
縣
 書留



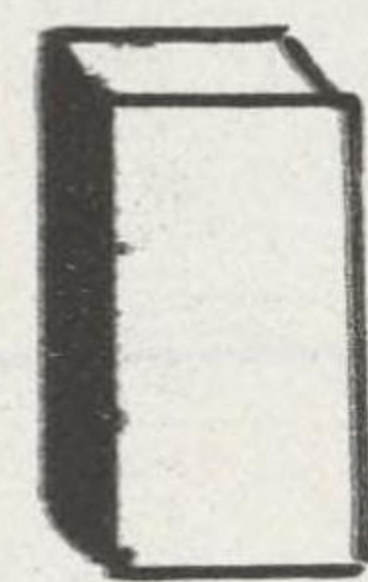
縣別特殊通常郵便物数

第4図

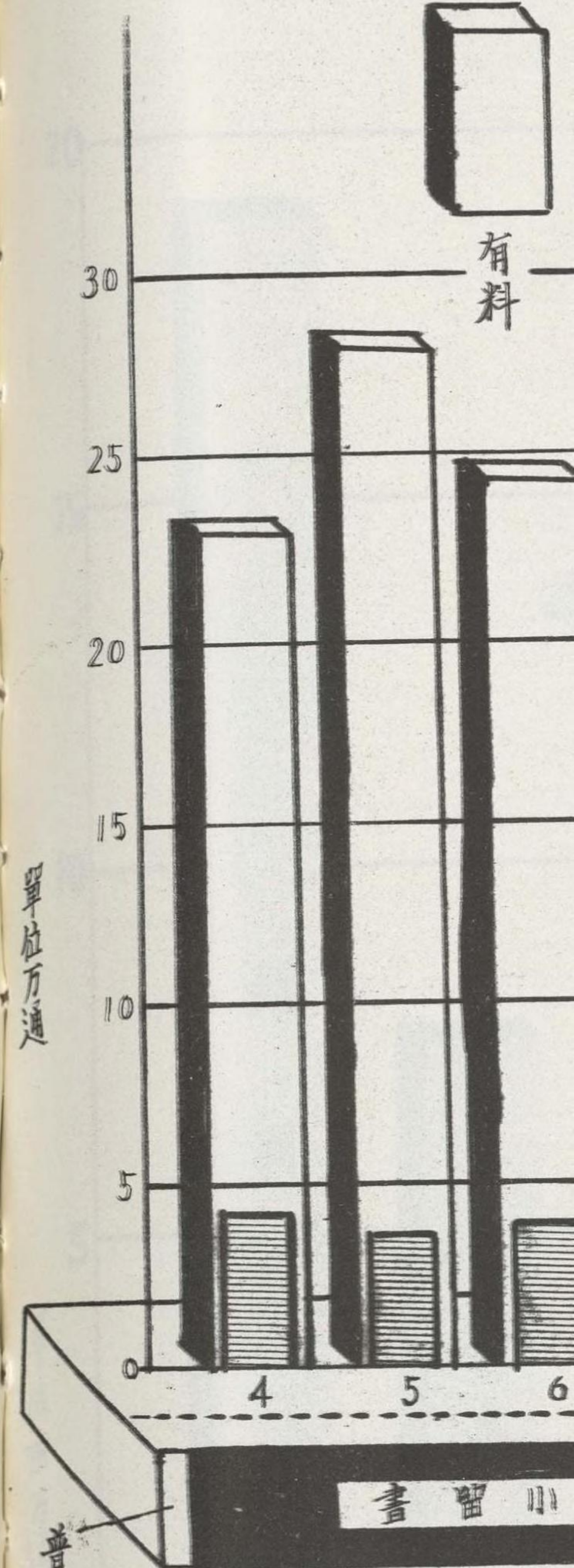
郵便第8表参照



単位: 10万通



有料



普通遠達 2%

單位十萬個

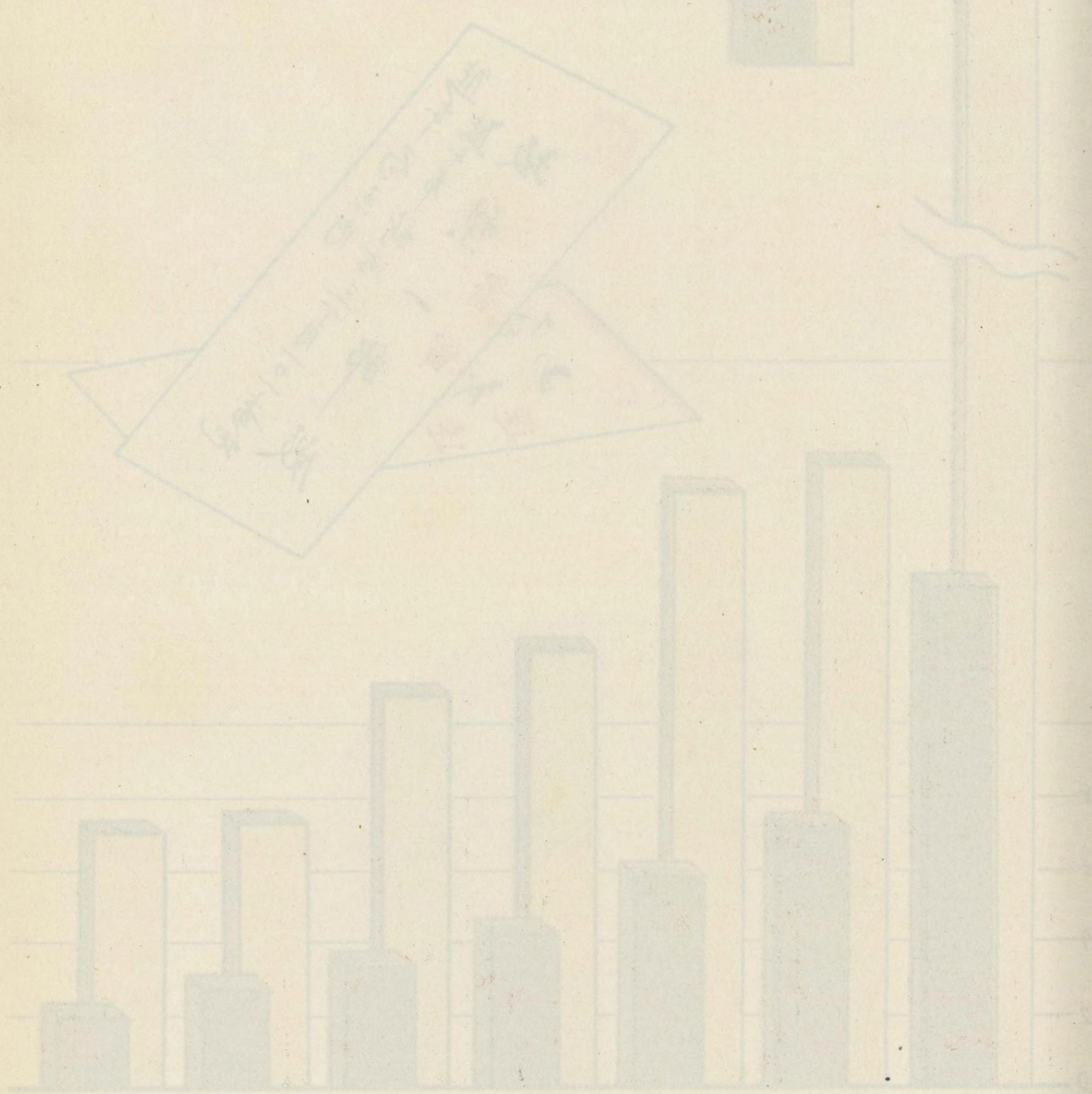


25 20

煤礦製糖常規和材料詳詳

圖小第

照本來自新外機

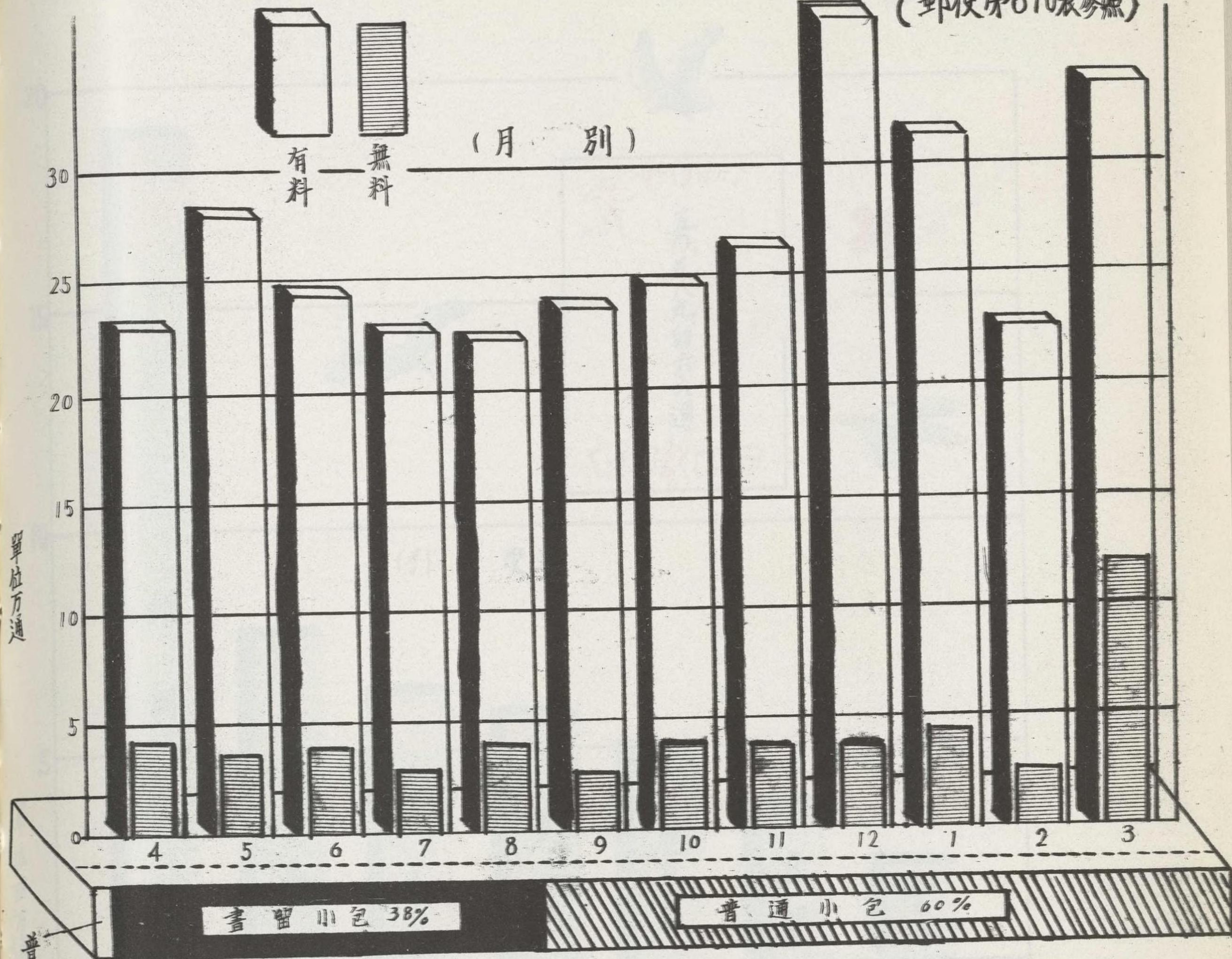


官水 出外 水清 大小 天極 業本 圖圖

引受小包郵便物数

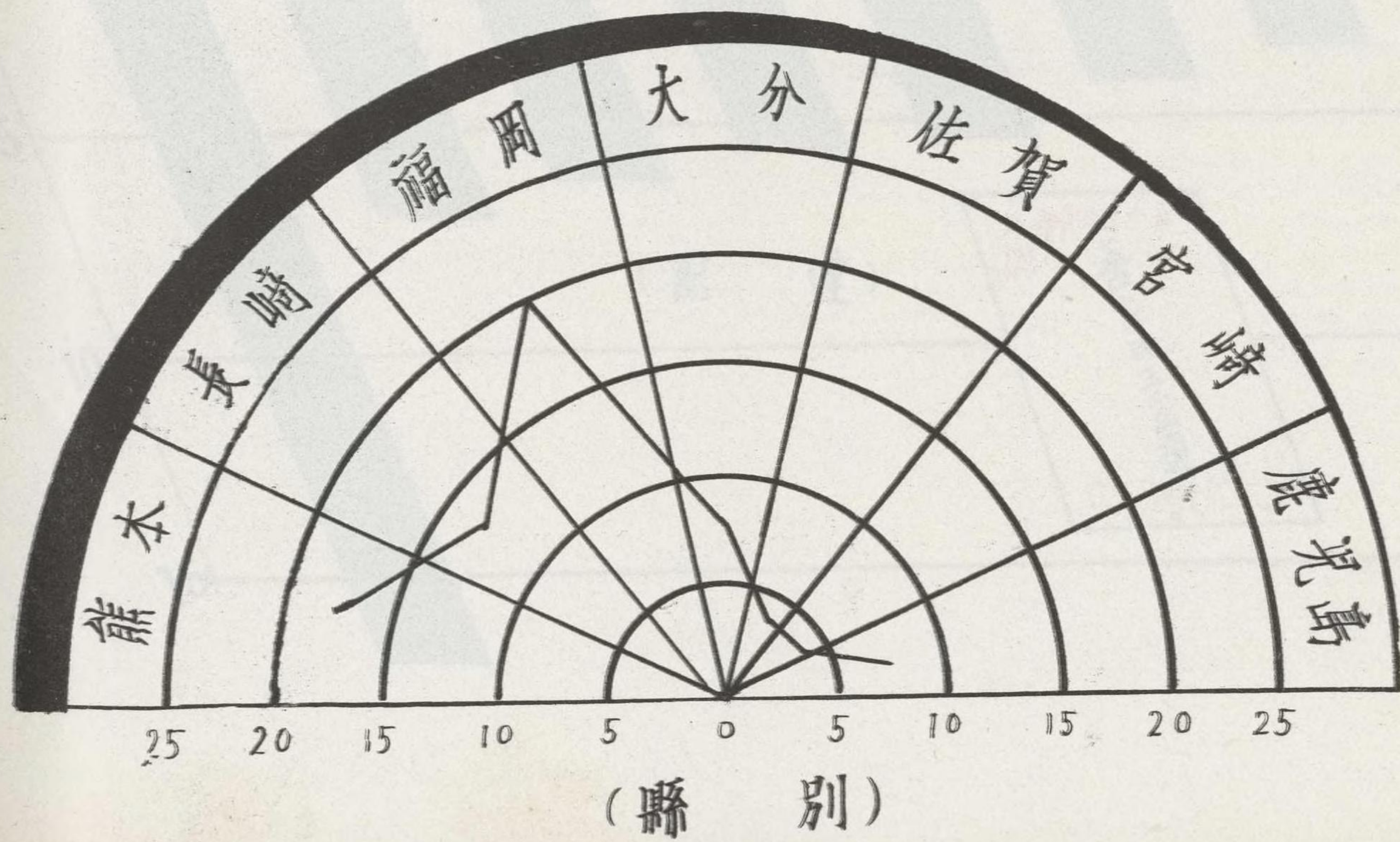
第5回

(郵便第610表参照)



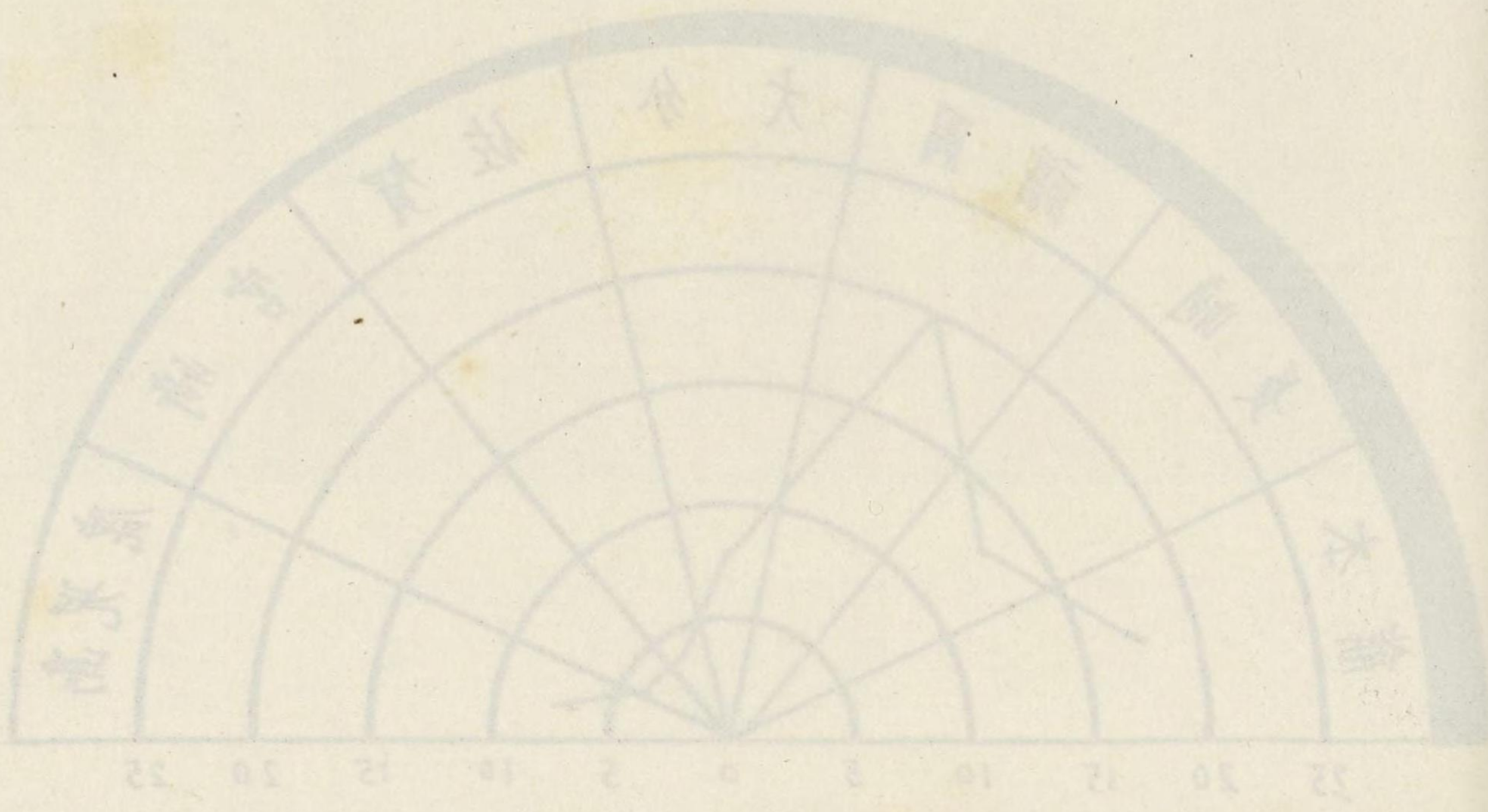
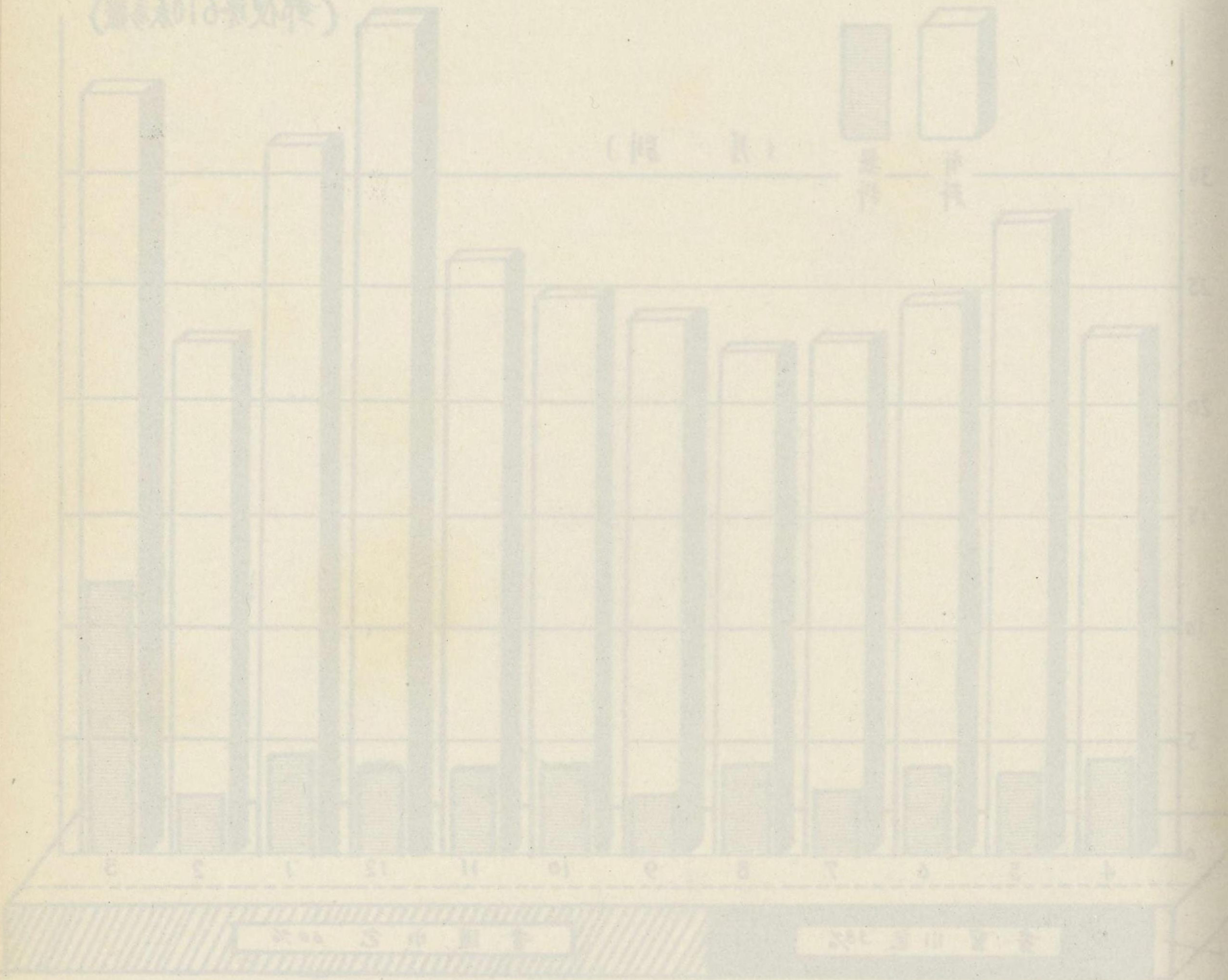
単位: 万通

普通速達 2%



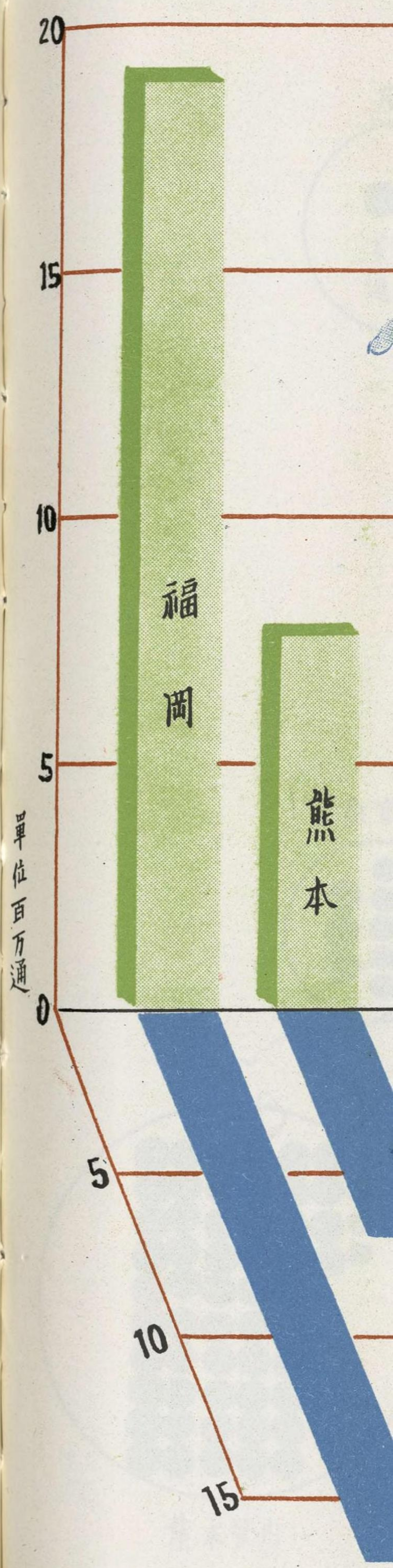
単位: 10万個

圖 2 番
(單位: 100 萬噸)



(單位: 100 萬噸)

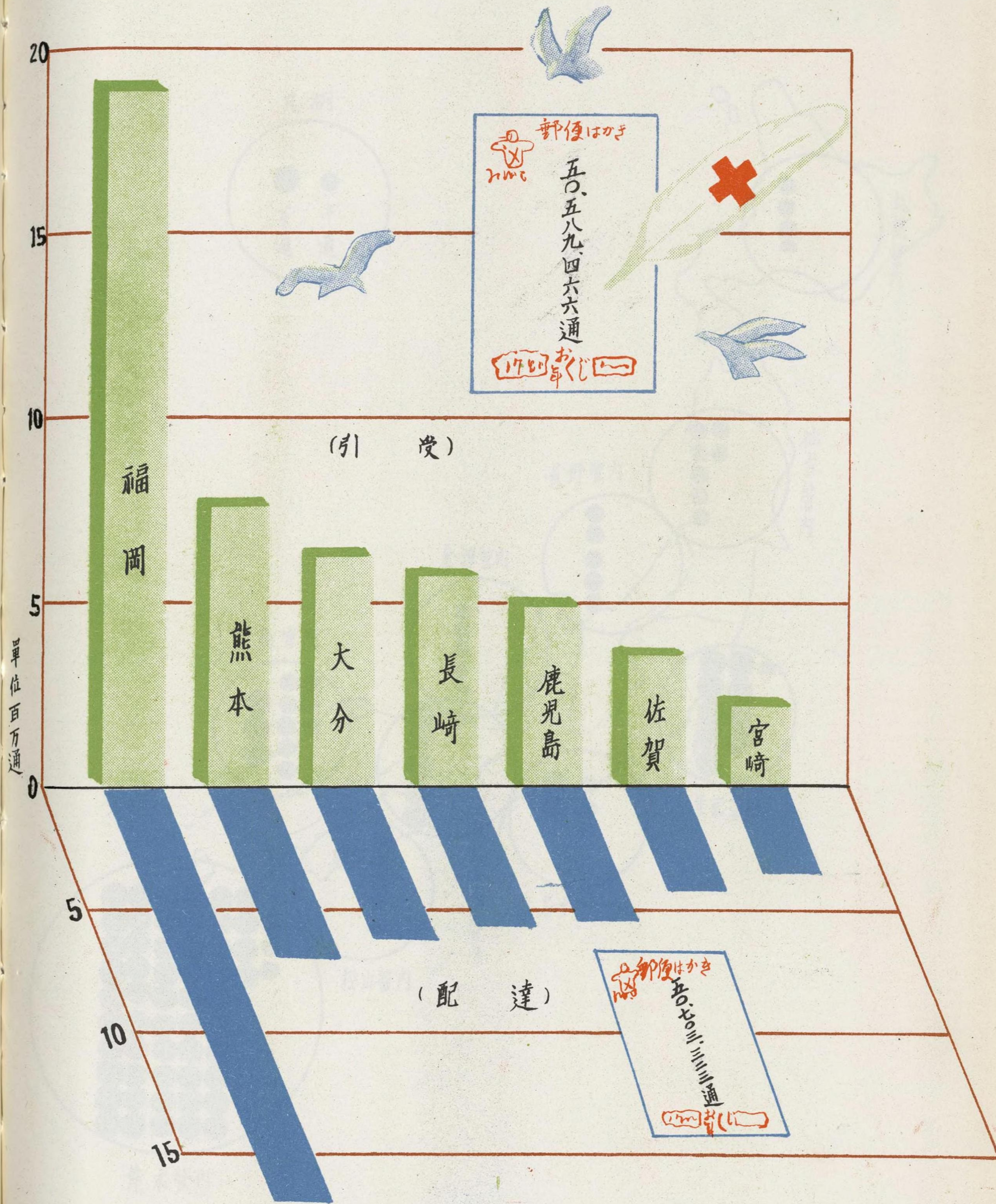
果



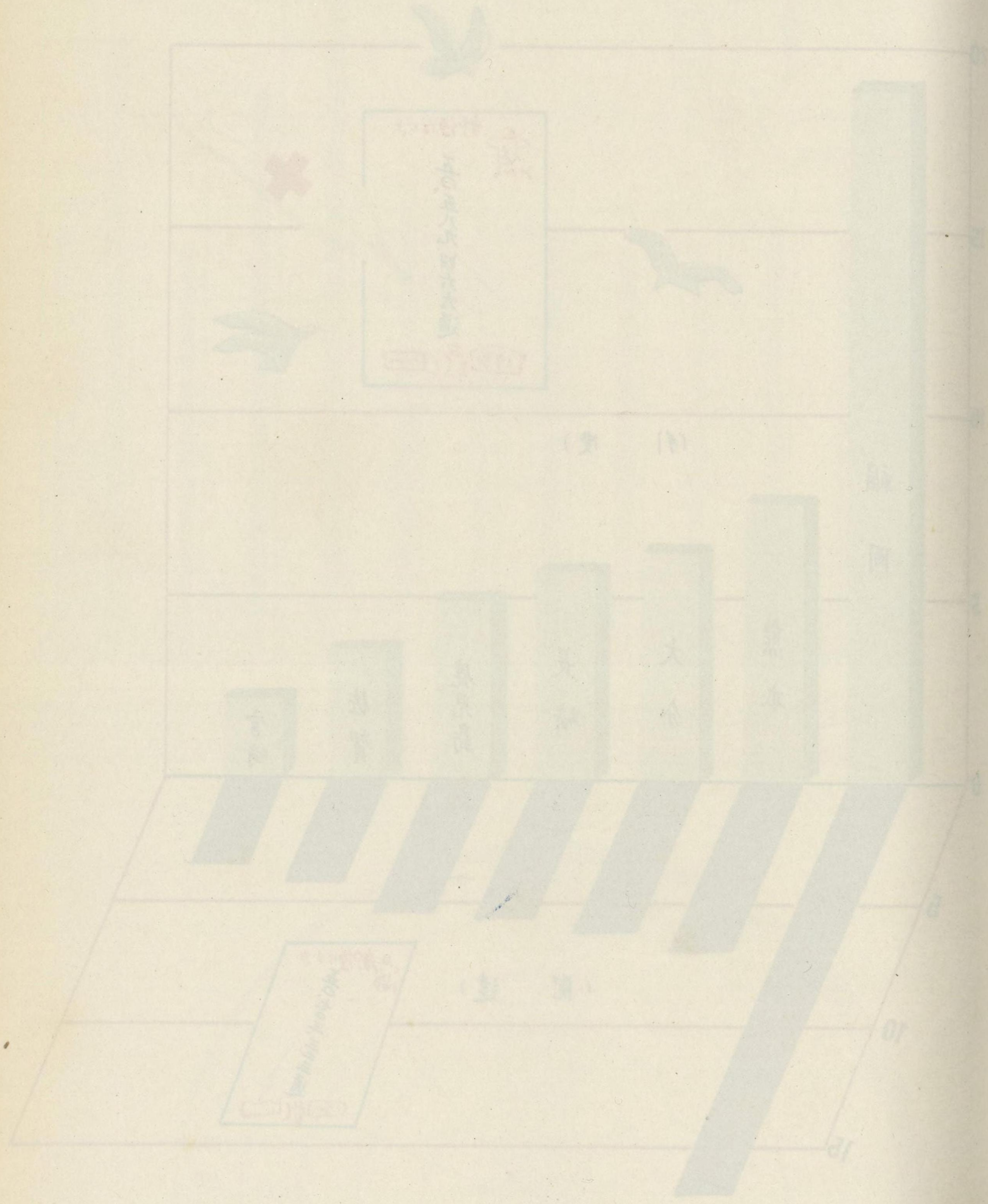
縣別年賀郵便物数

第6圖

郵便第12表参照



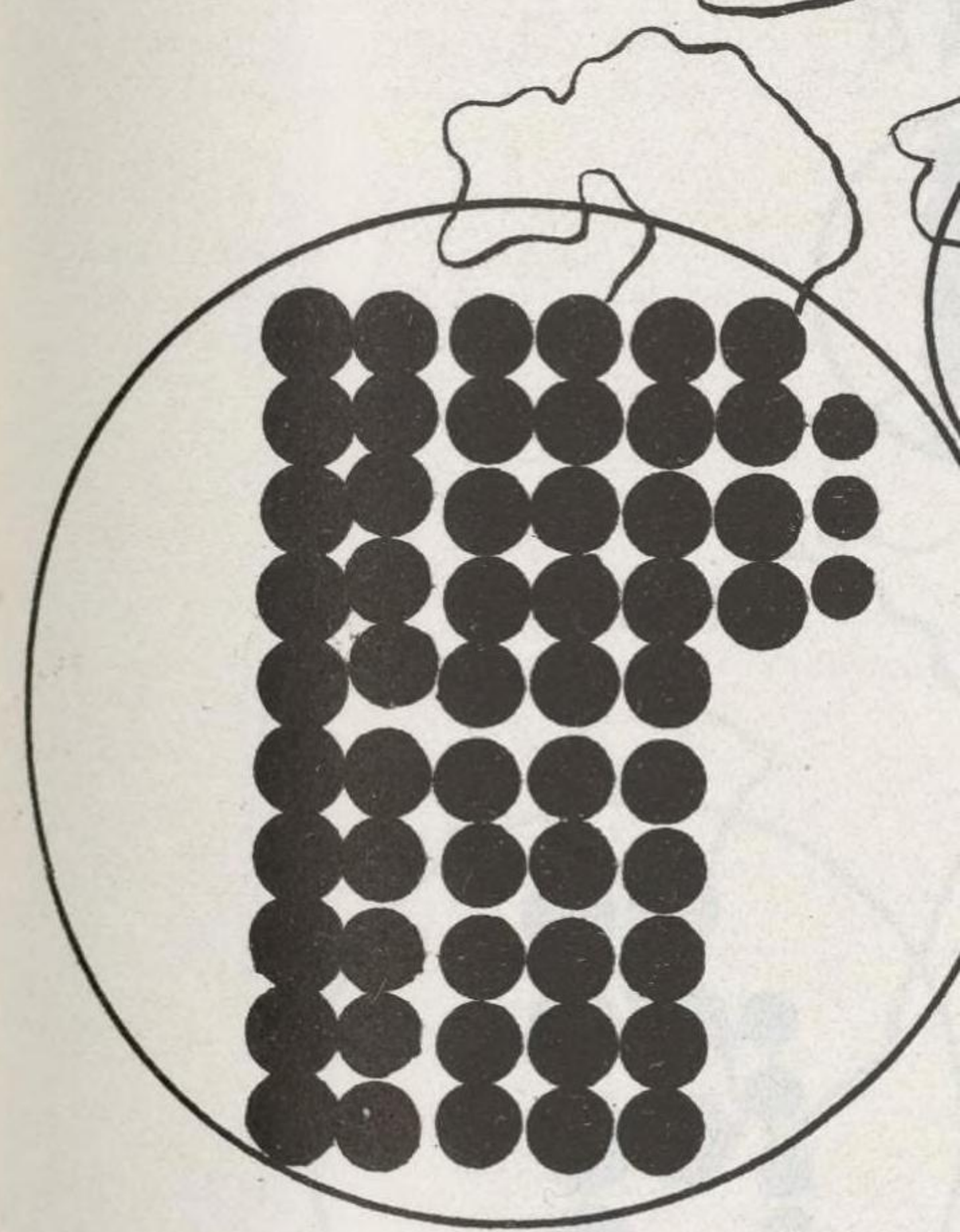
熊本管内
 熊本管内
 熊本管内



打



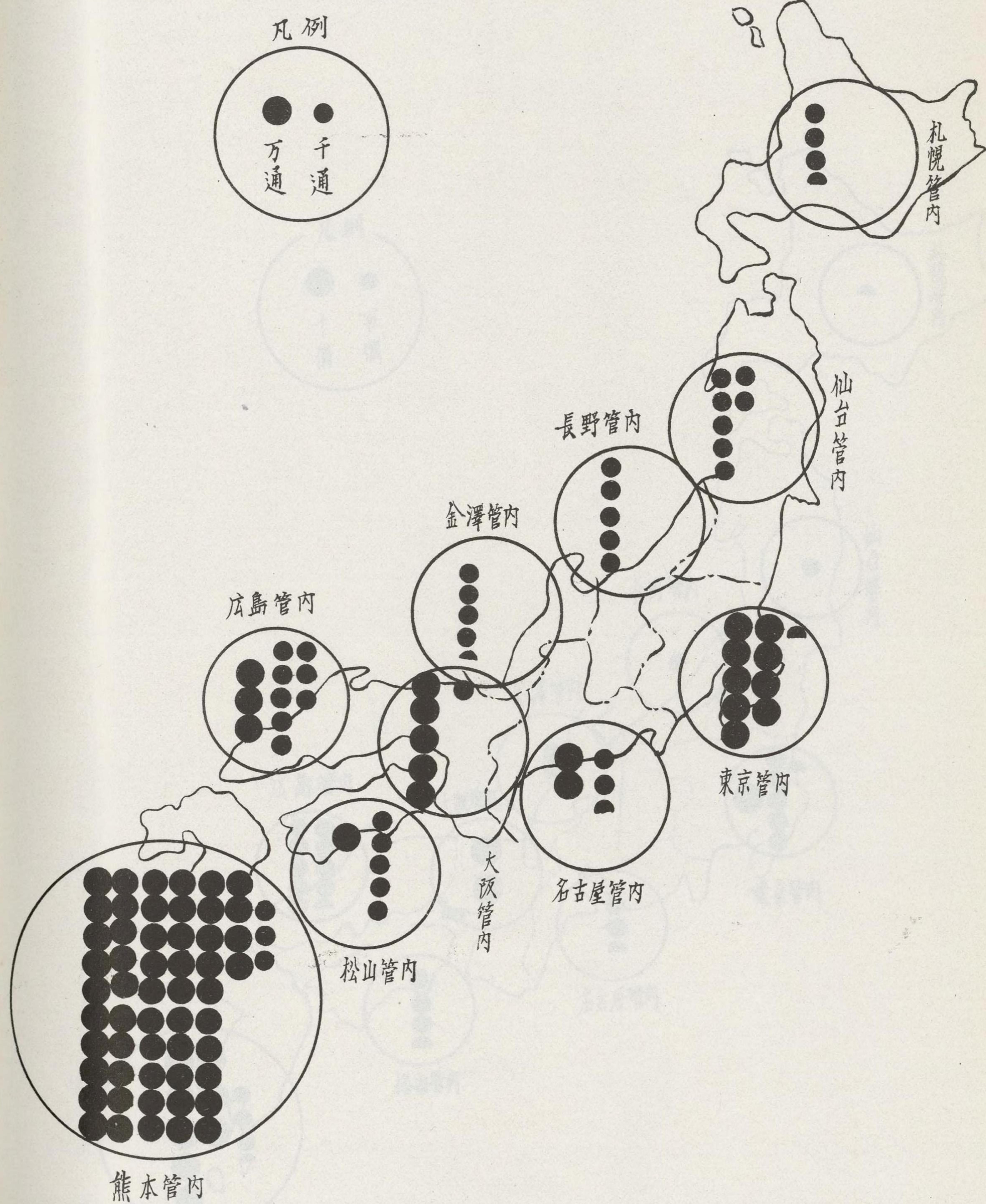
瓜島管



熊本管内

あて地別通常郵便物数

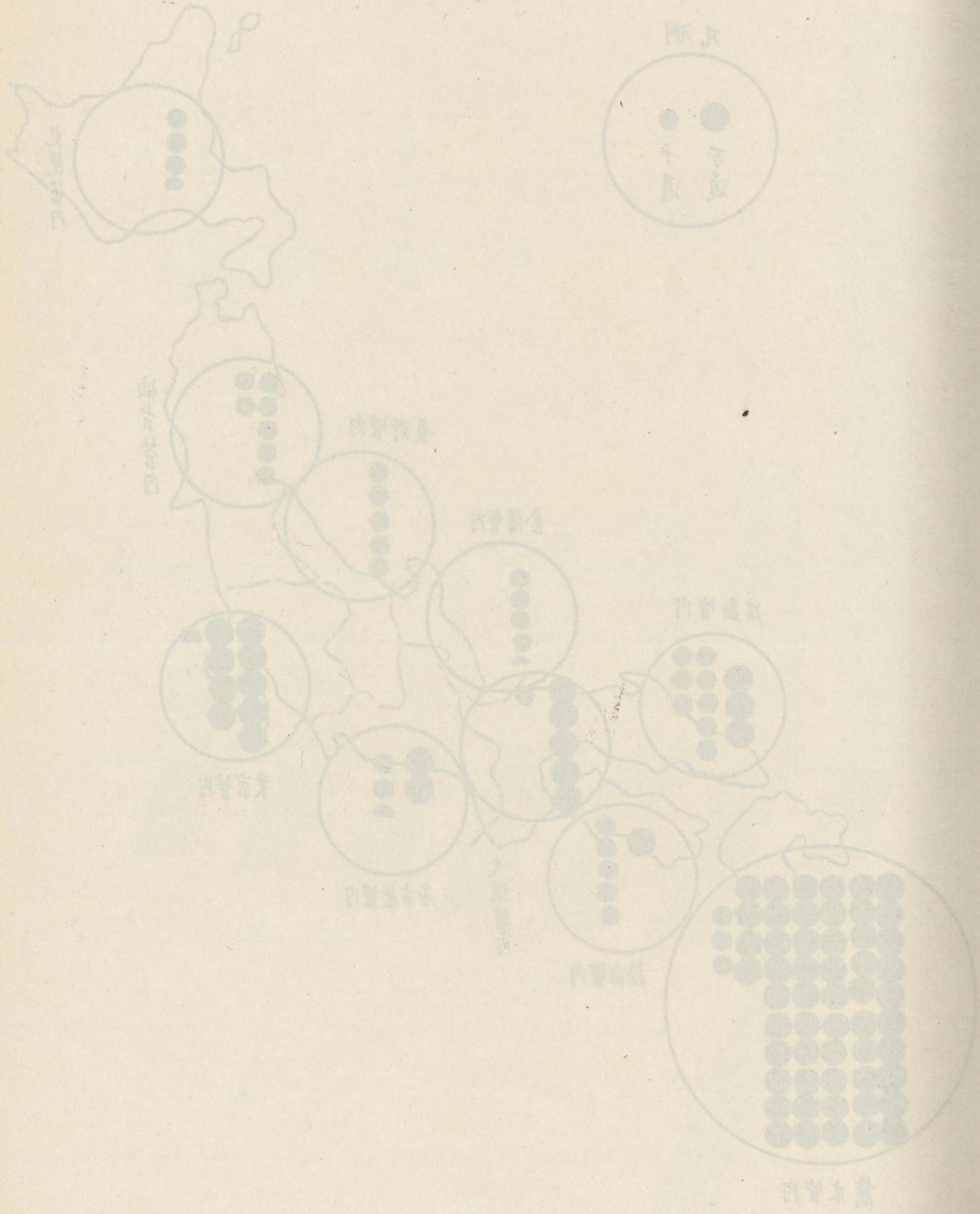
郵便第 3 表参照



目下

茶の栽培と製茶の法

茶の栽培と製茶の法



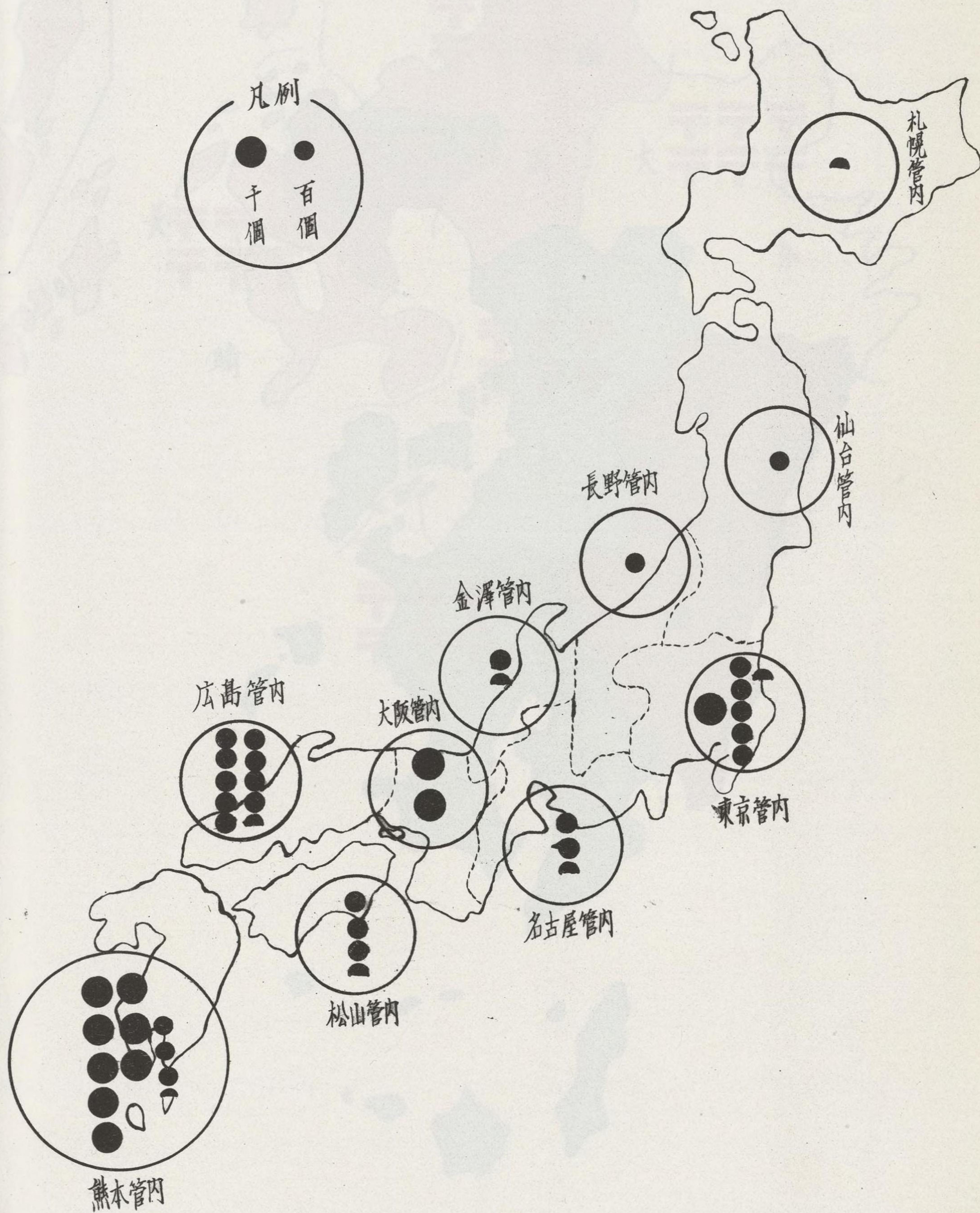
あて地



熊水管内

あて地別小包郵便物数

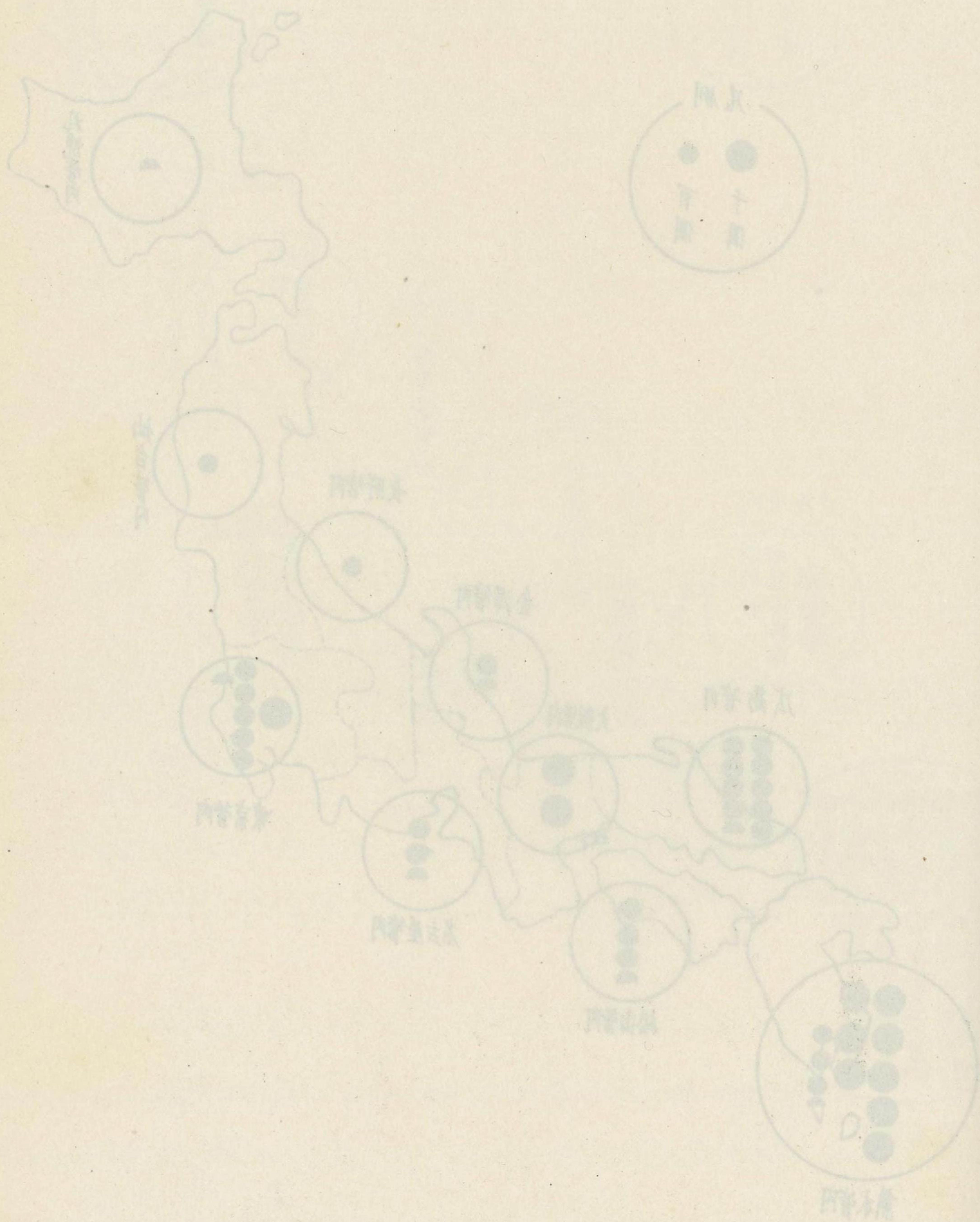
(郵便第16表参照)



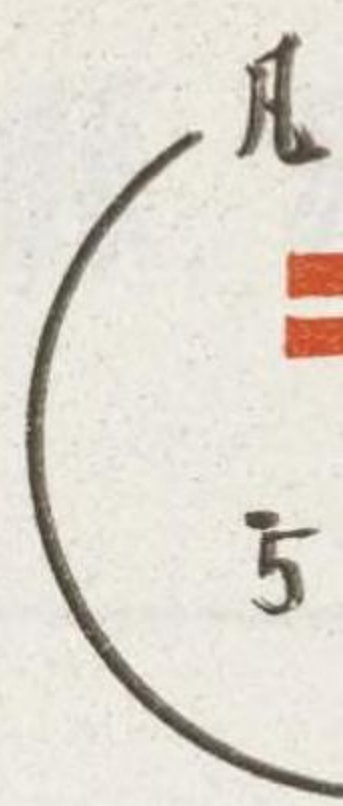
四八

臺灣省各縣人口統計表

(單位：萬人)



府縣



府 縣 別 郵 便 局 數

凡 例 (郵 便 第 23 表 參 照)



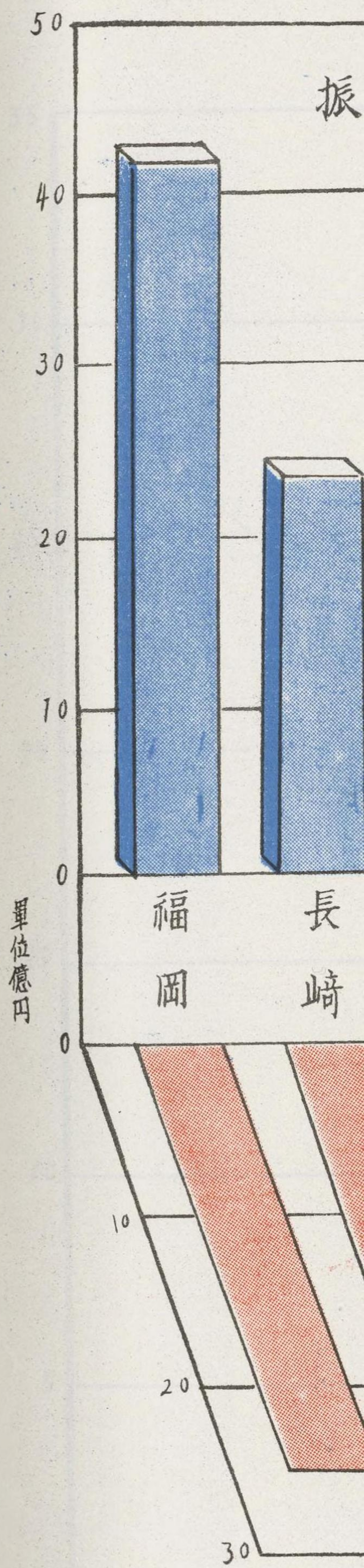
圖 1

長門野野田縣

(單位: 億圓)



縣別



高拂受替為郵便別縣

第10圖

参照表第2替為郵便

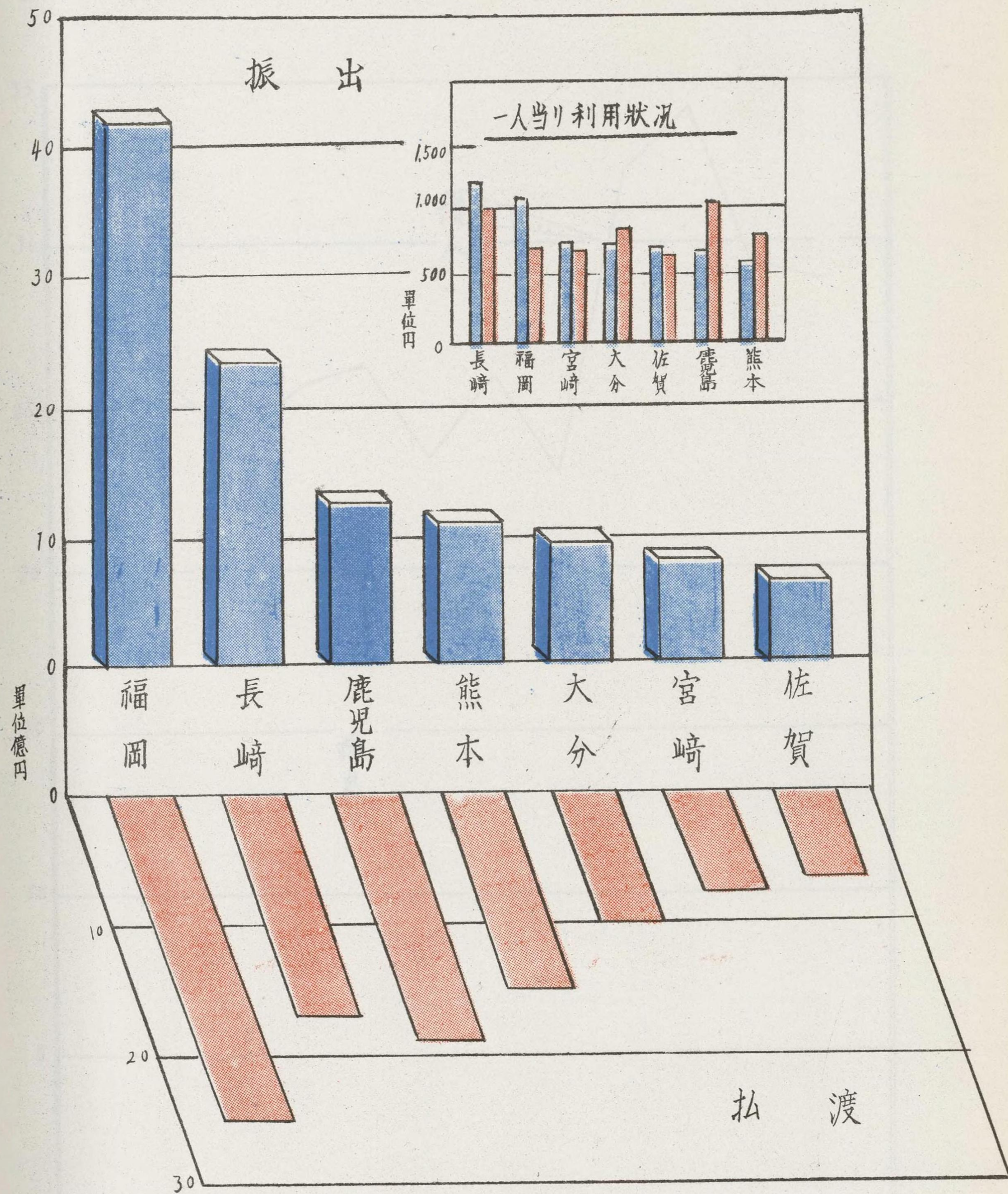
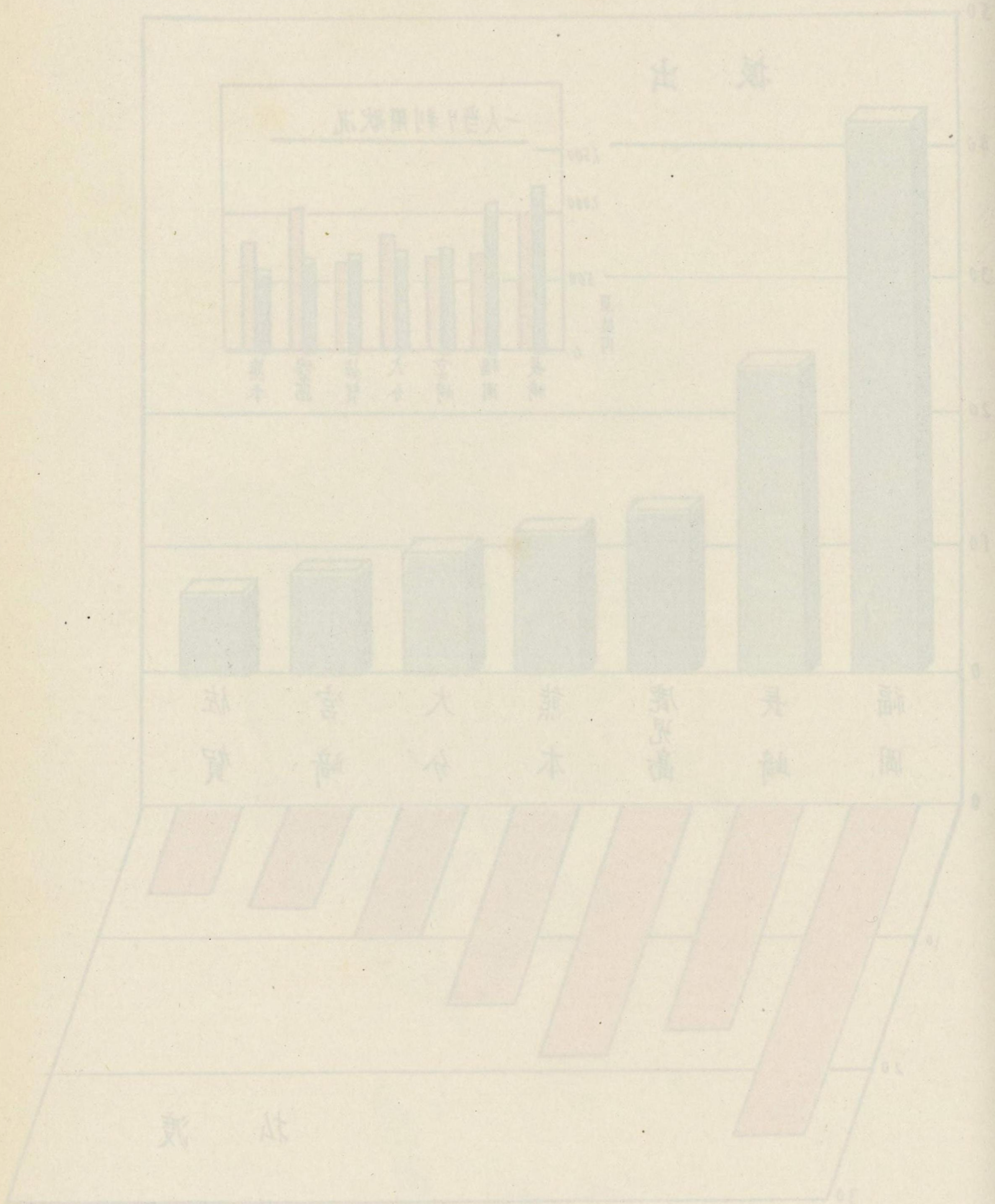
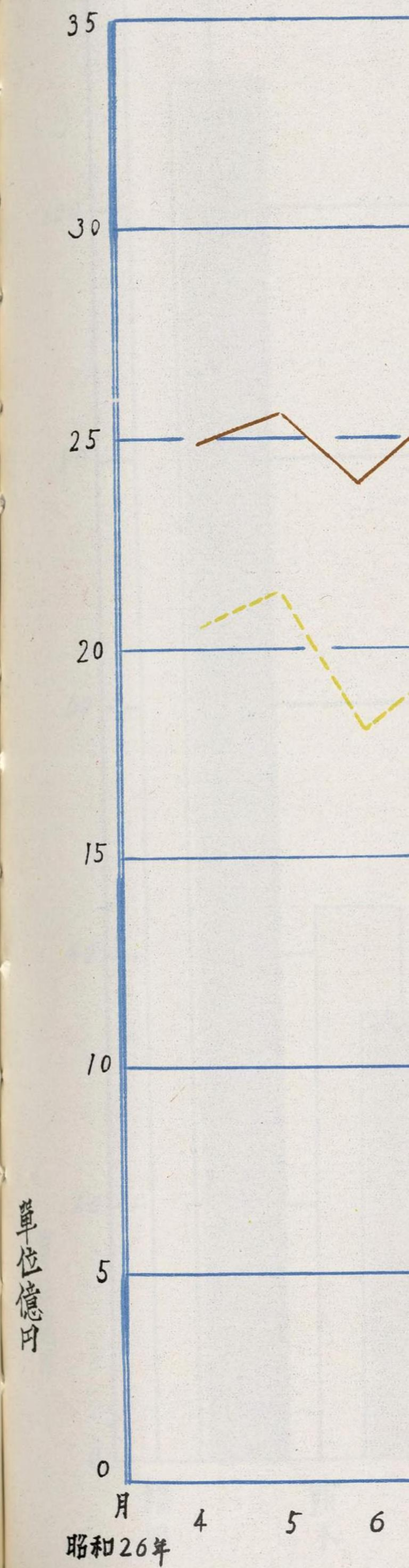


圖11 高林受督高野作修
 高林受督高野作修



月



月別郵便貯金預拂高

第11回

郵便貯金第3表参照

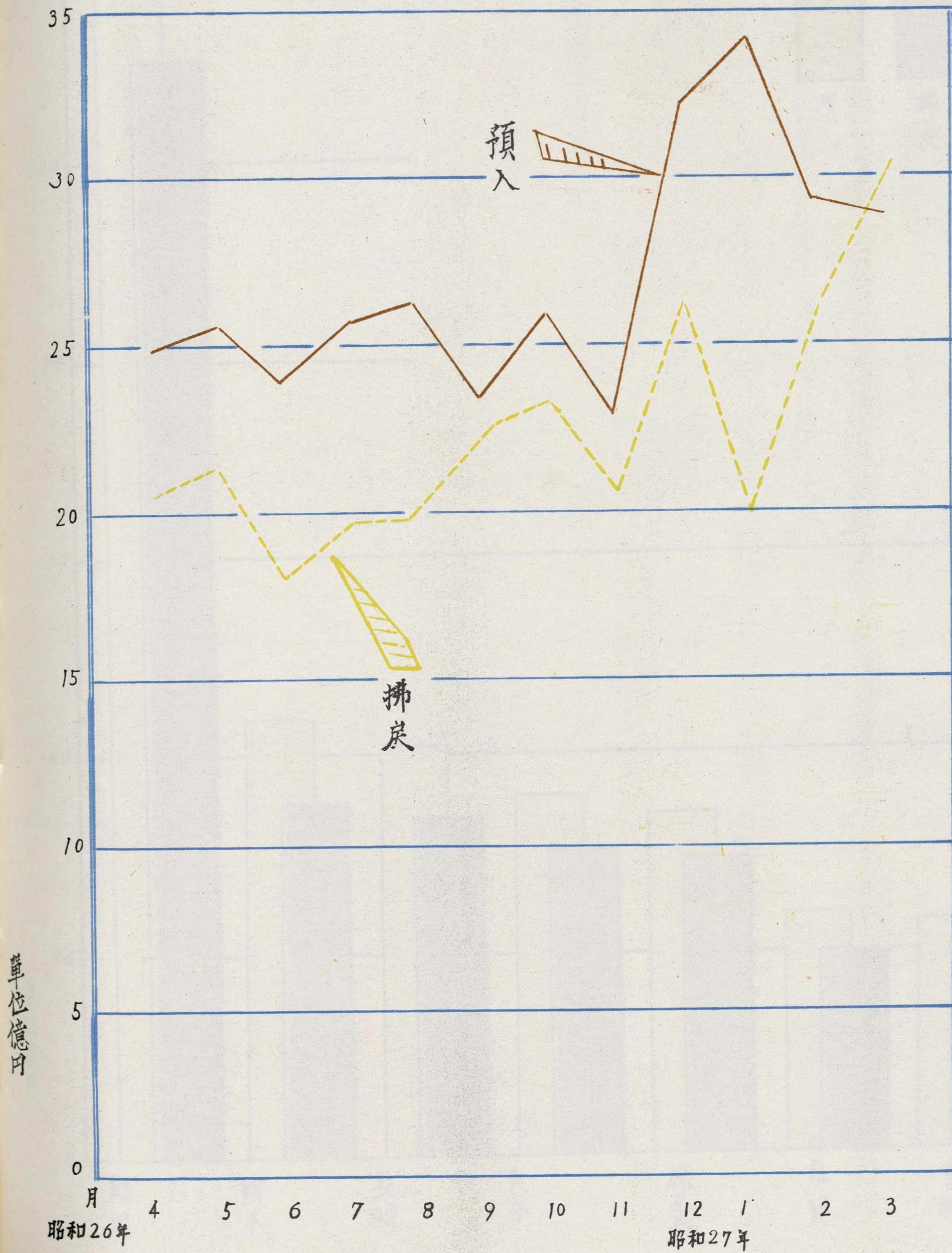
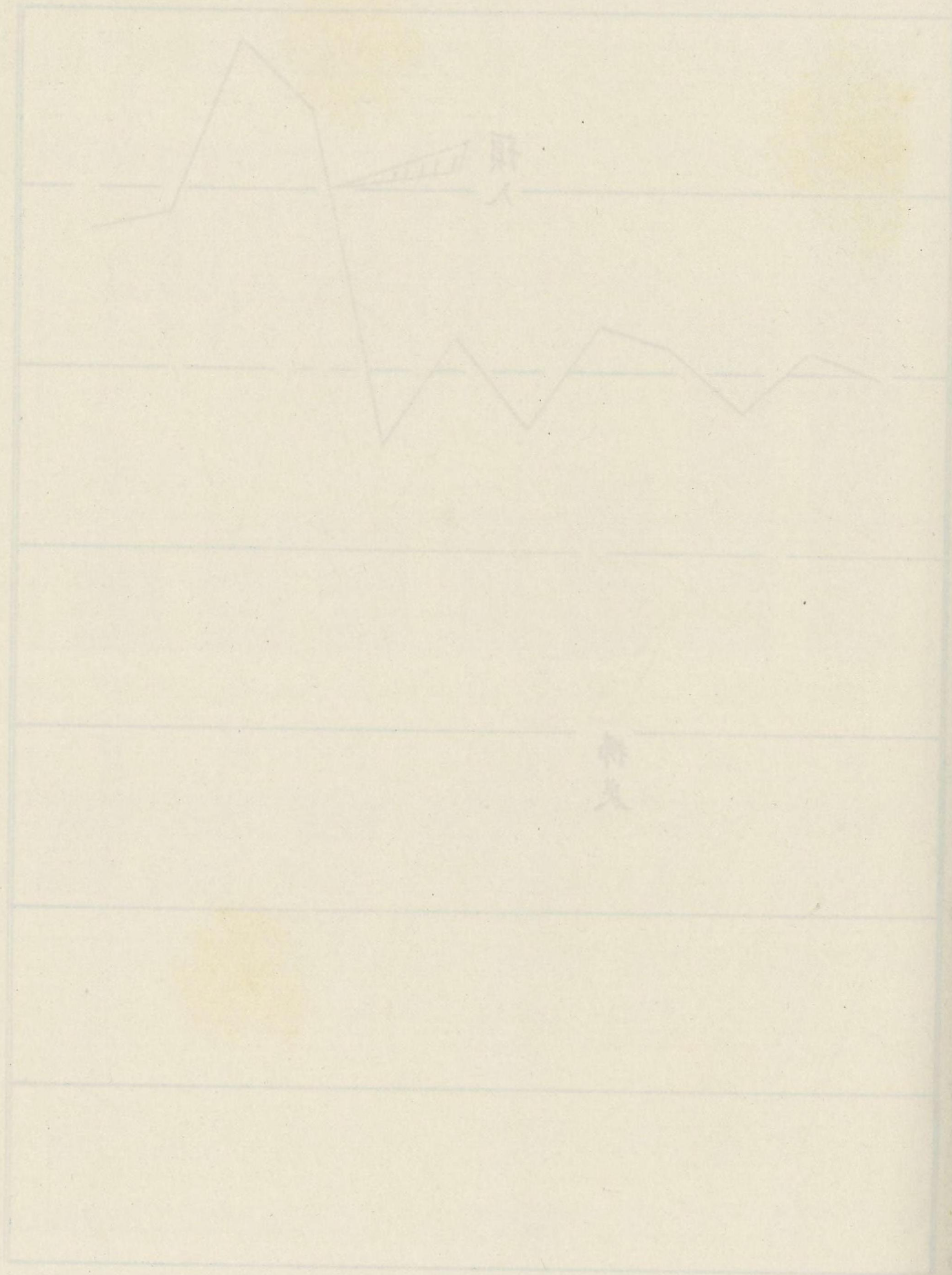
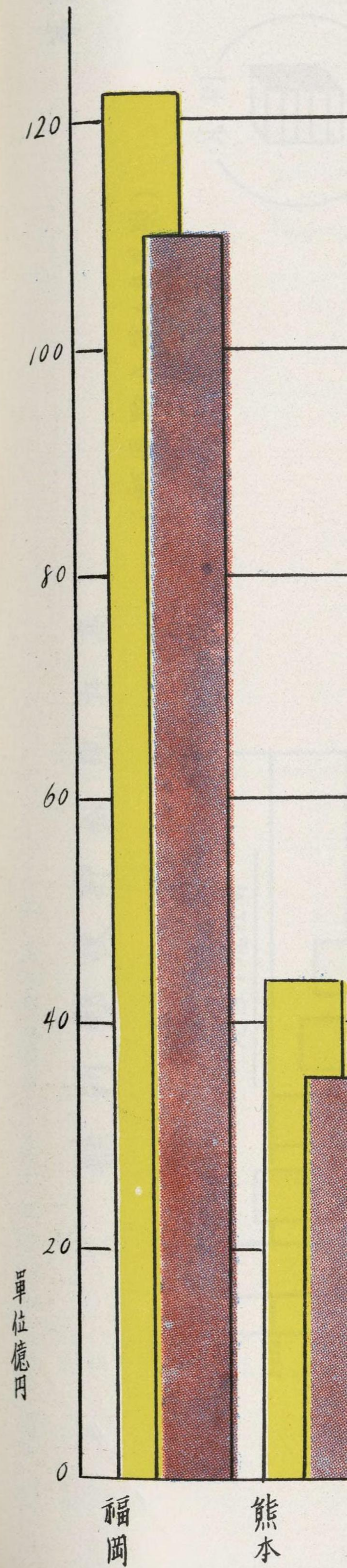


圖 11 高 熊 野 金 額 對 應 條 目
 熊 本 縣 金 額 對 應 條 目



縣 別



縣別郵便貯金預拂高

第12回

郵便貯金第4表参照

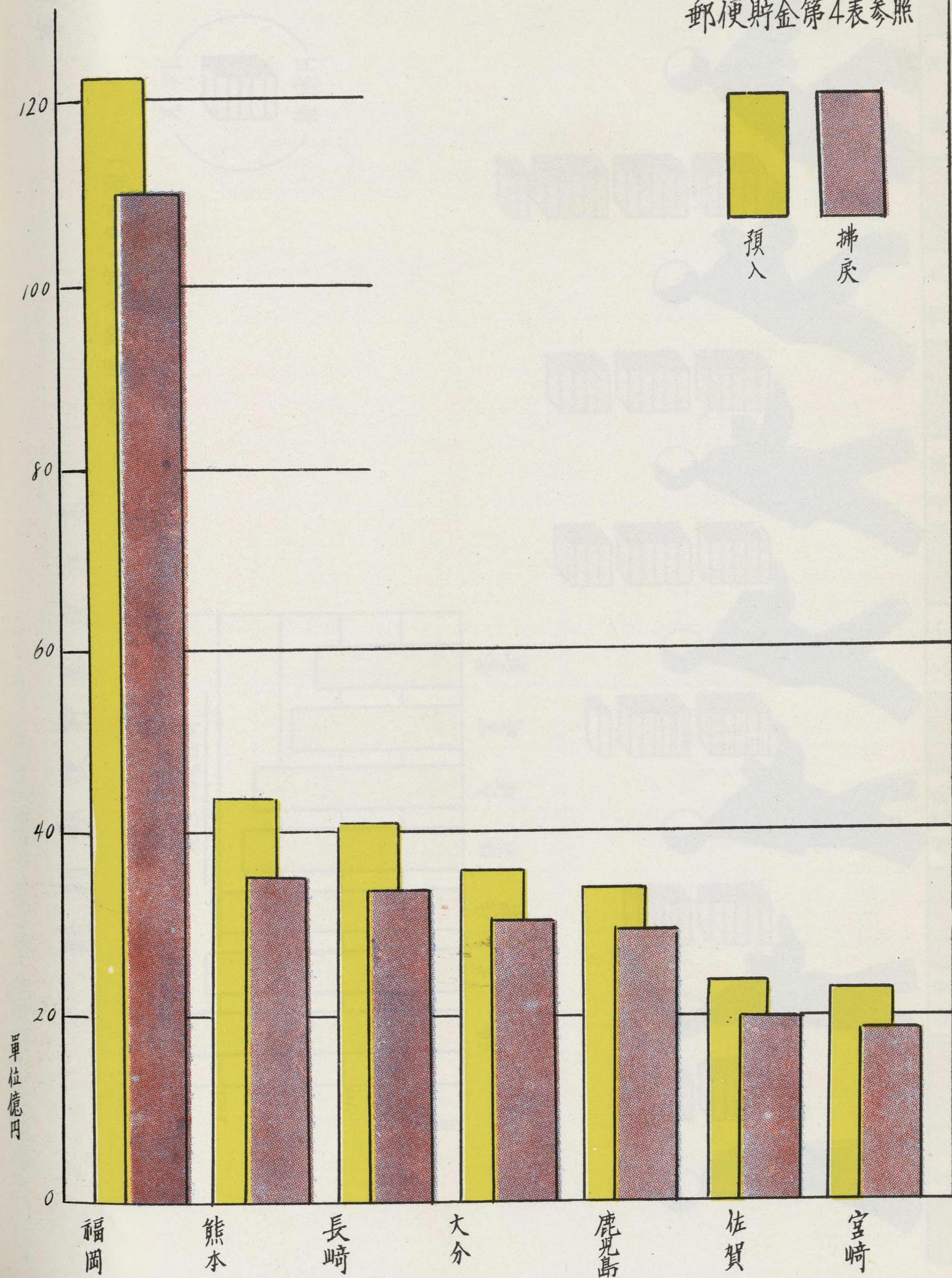


圖 13 郵

高 縣 貯 金 便 郵 貯 儲

縣 未 未 金 限 別 分



第 13 圖



凡 例



(郵便貯金第 6 表 參 照)

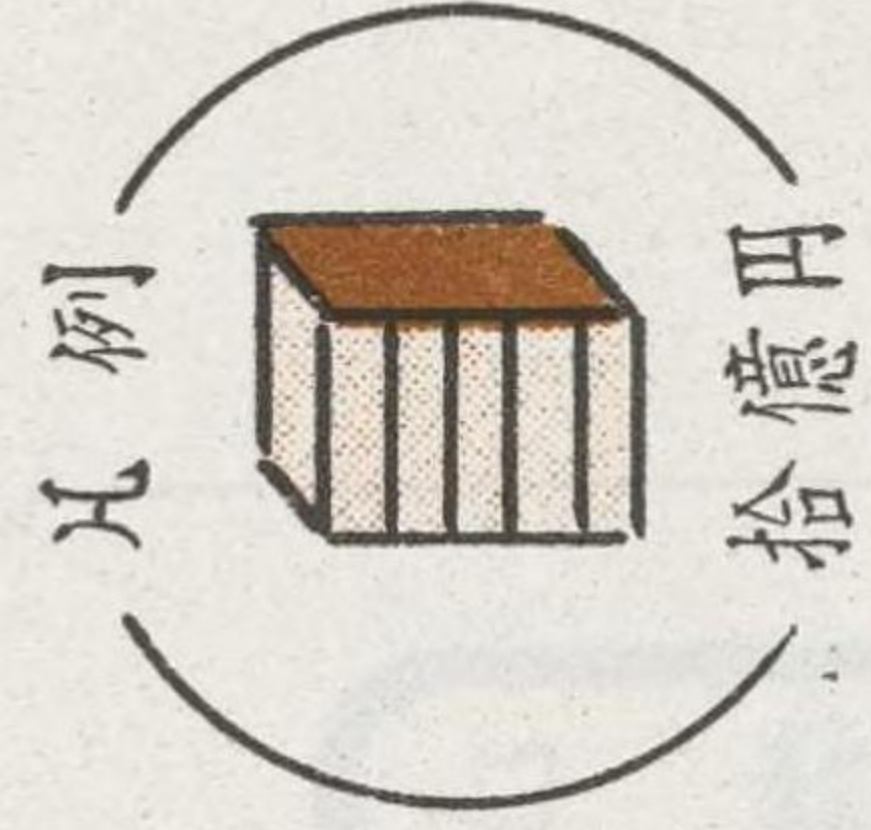
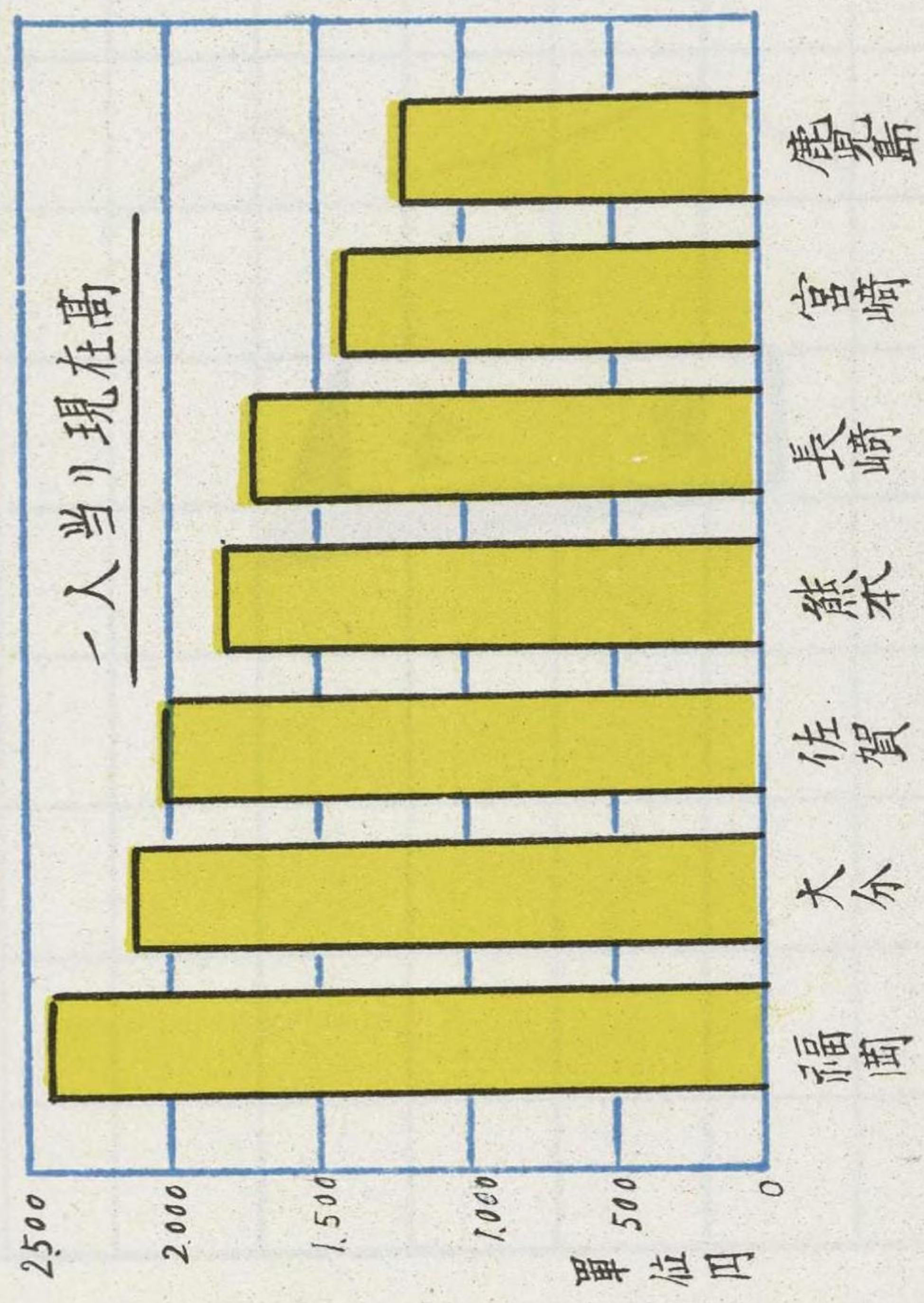
縣 別 郵 便 貯 金 現 在 高

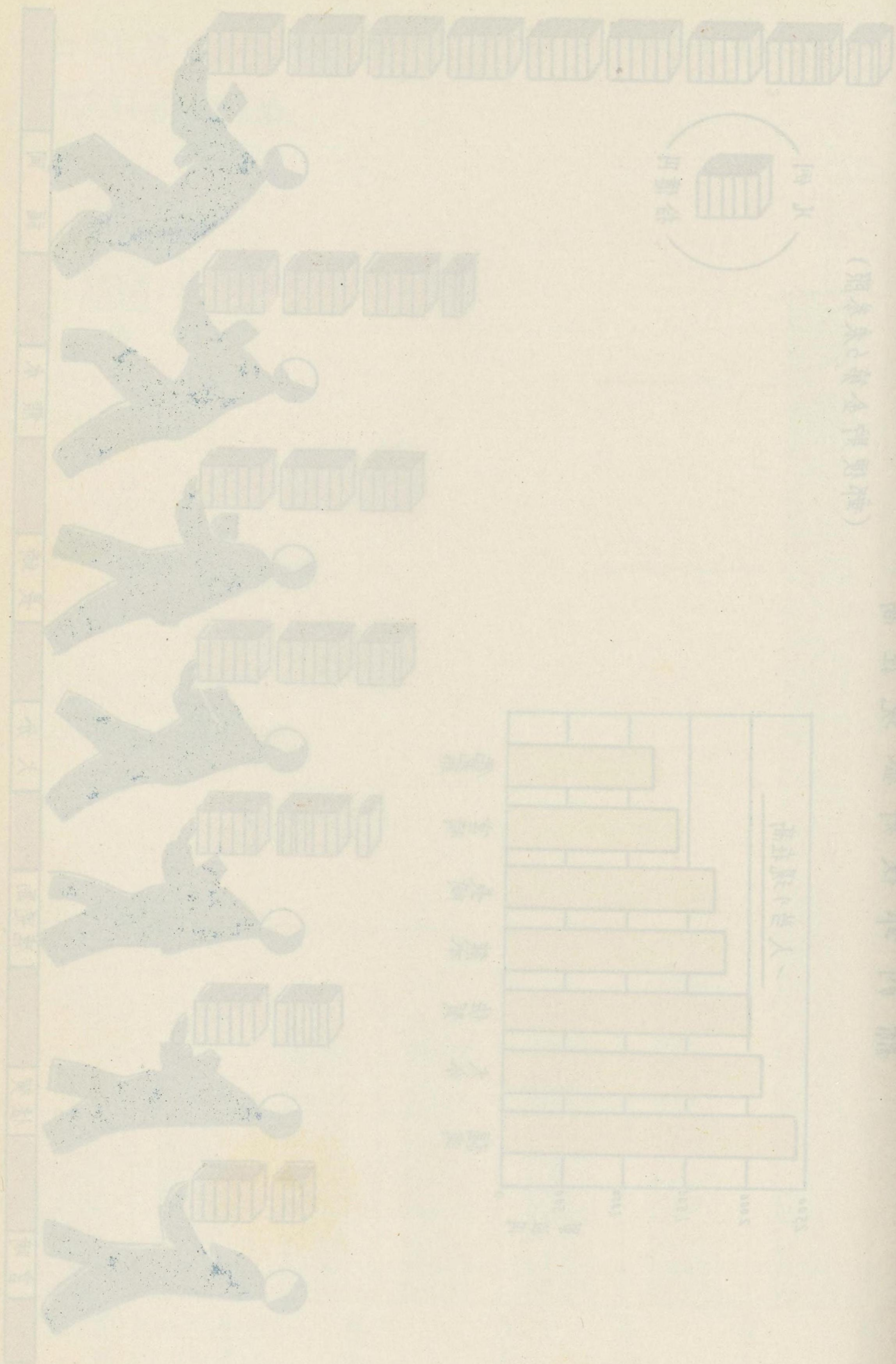


高現在貯金郵便別縣

(照參表第6金貯便郵)

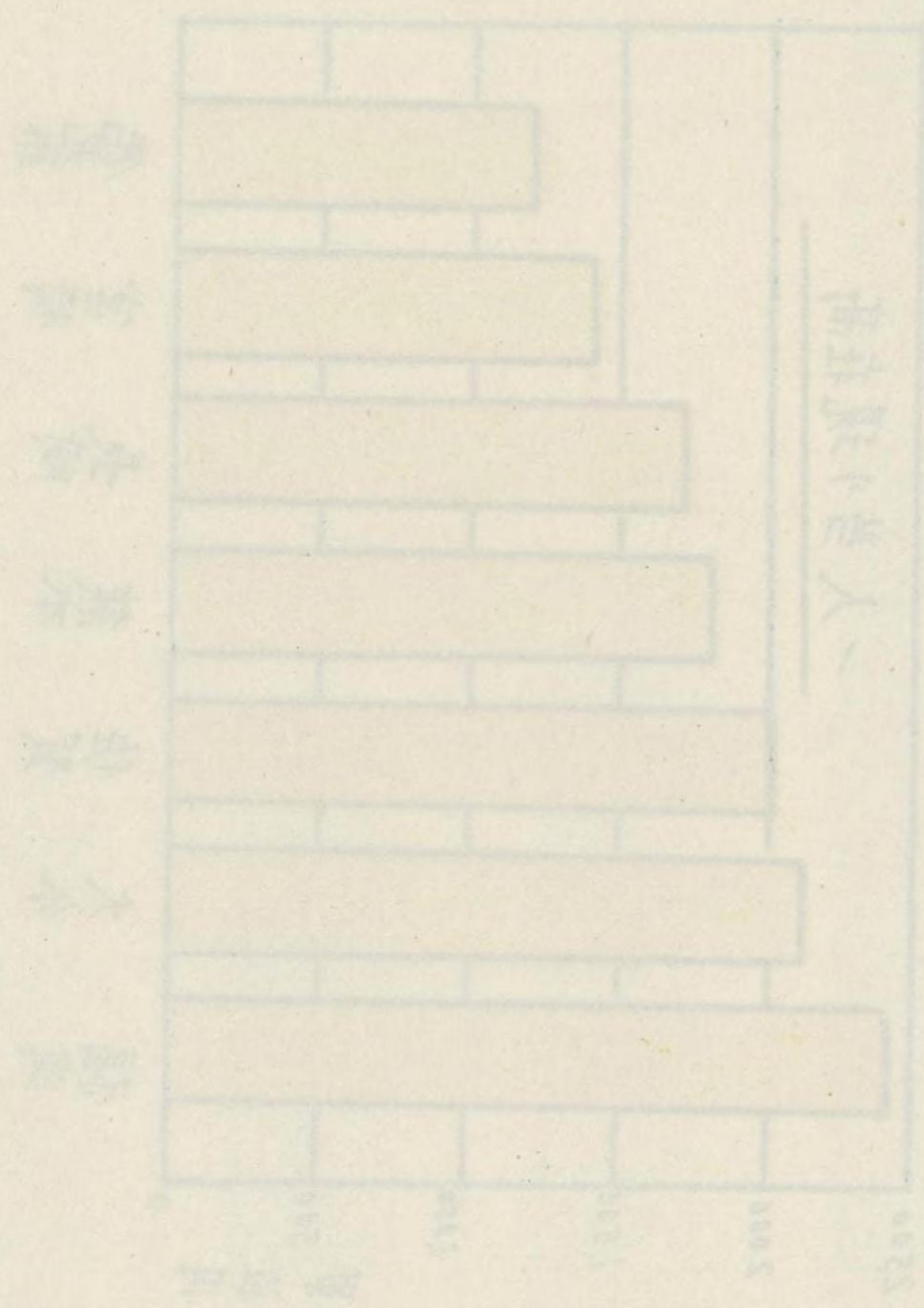
四13第



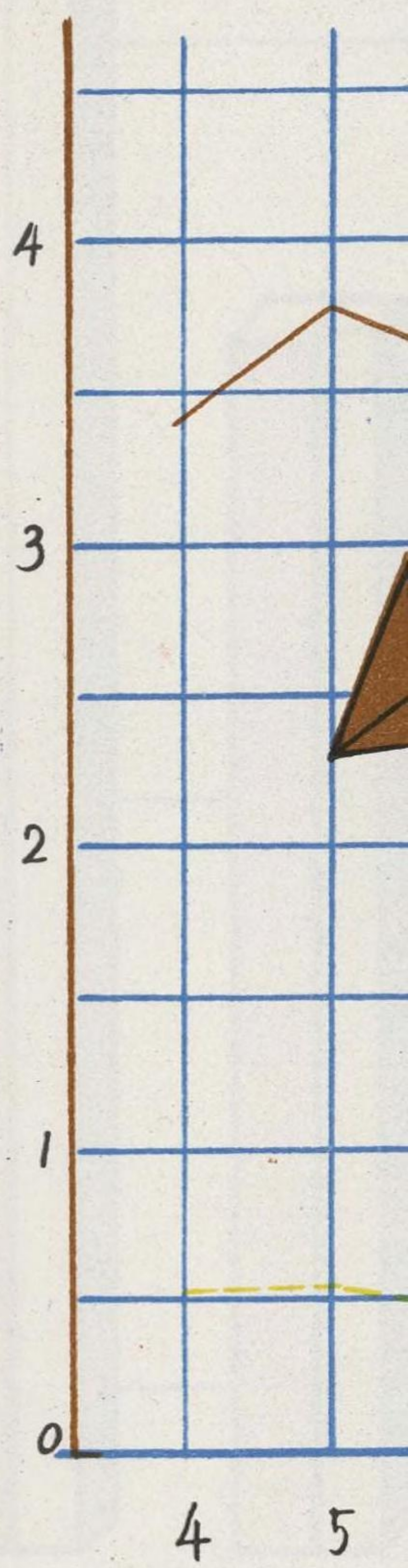
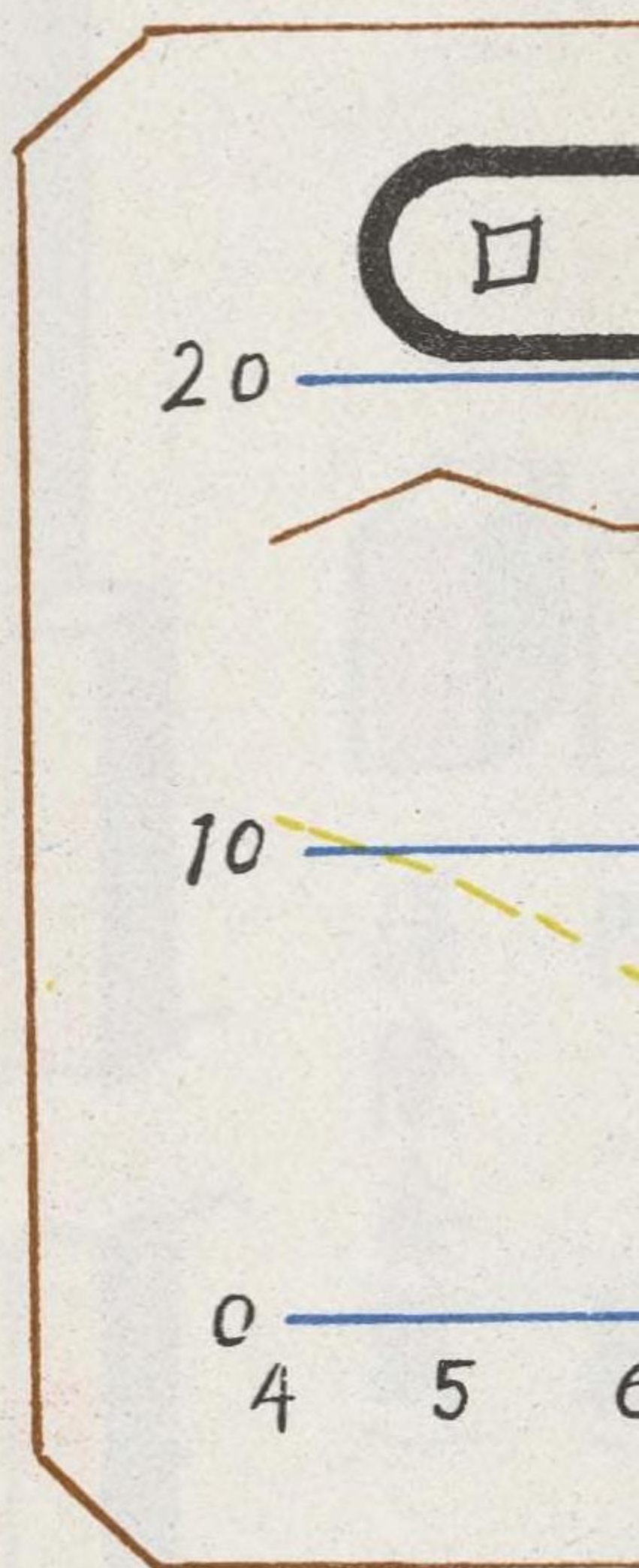


(昭和26年4月)

昭和26年4月



月

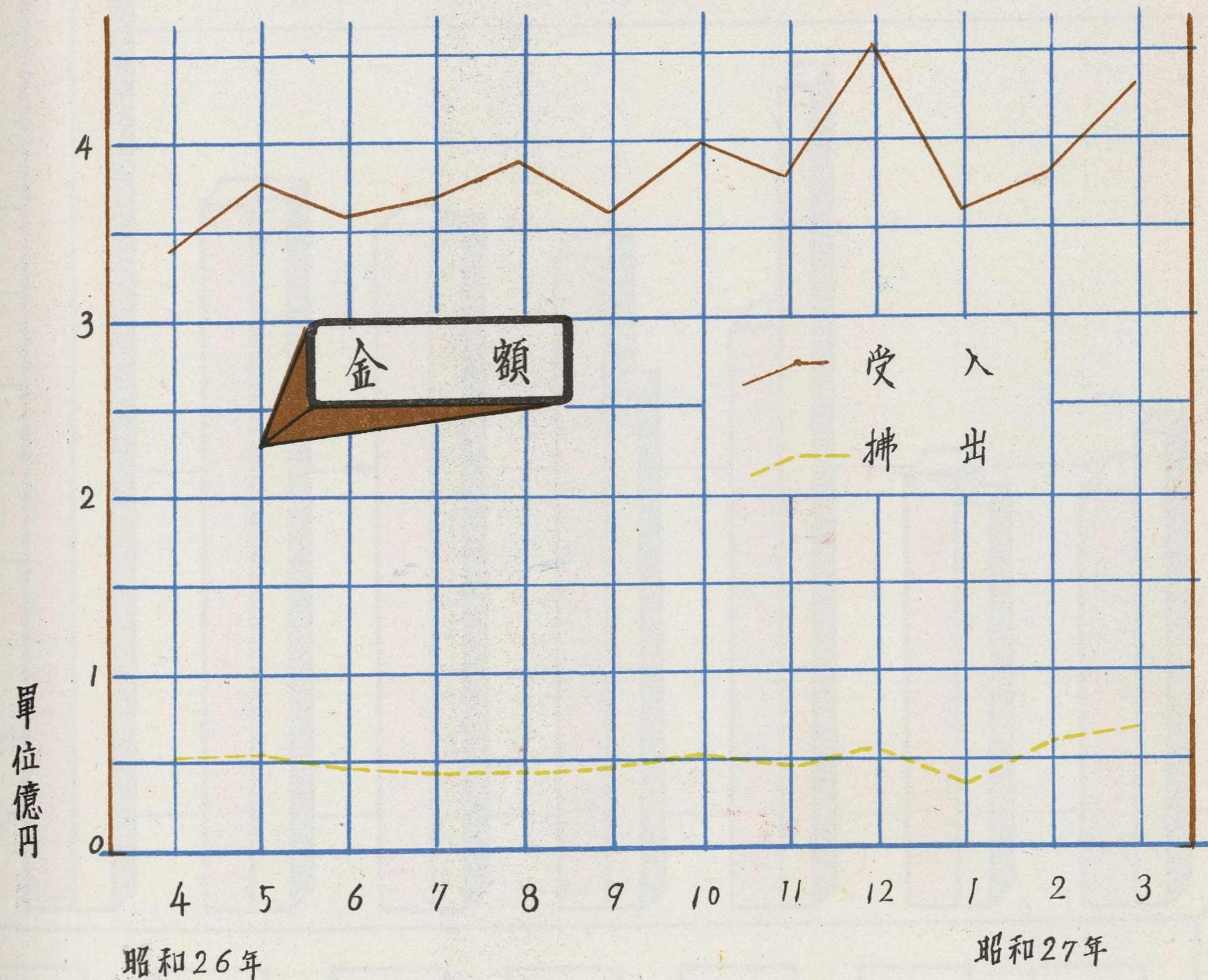
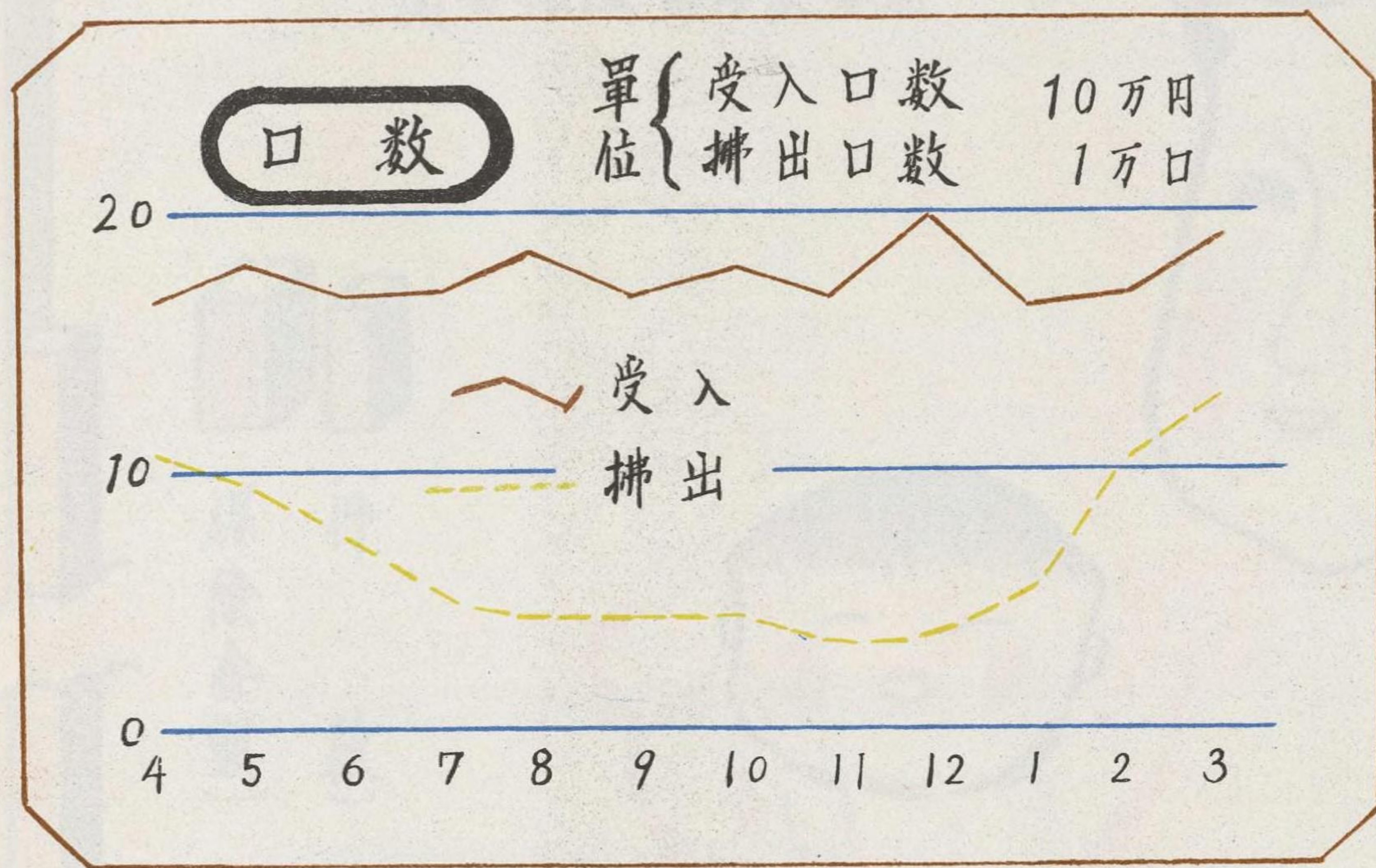


單位億円

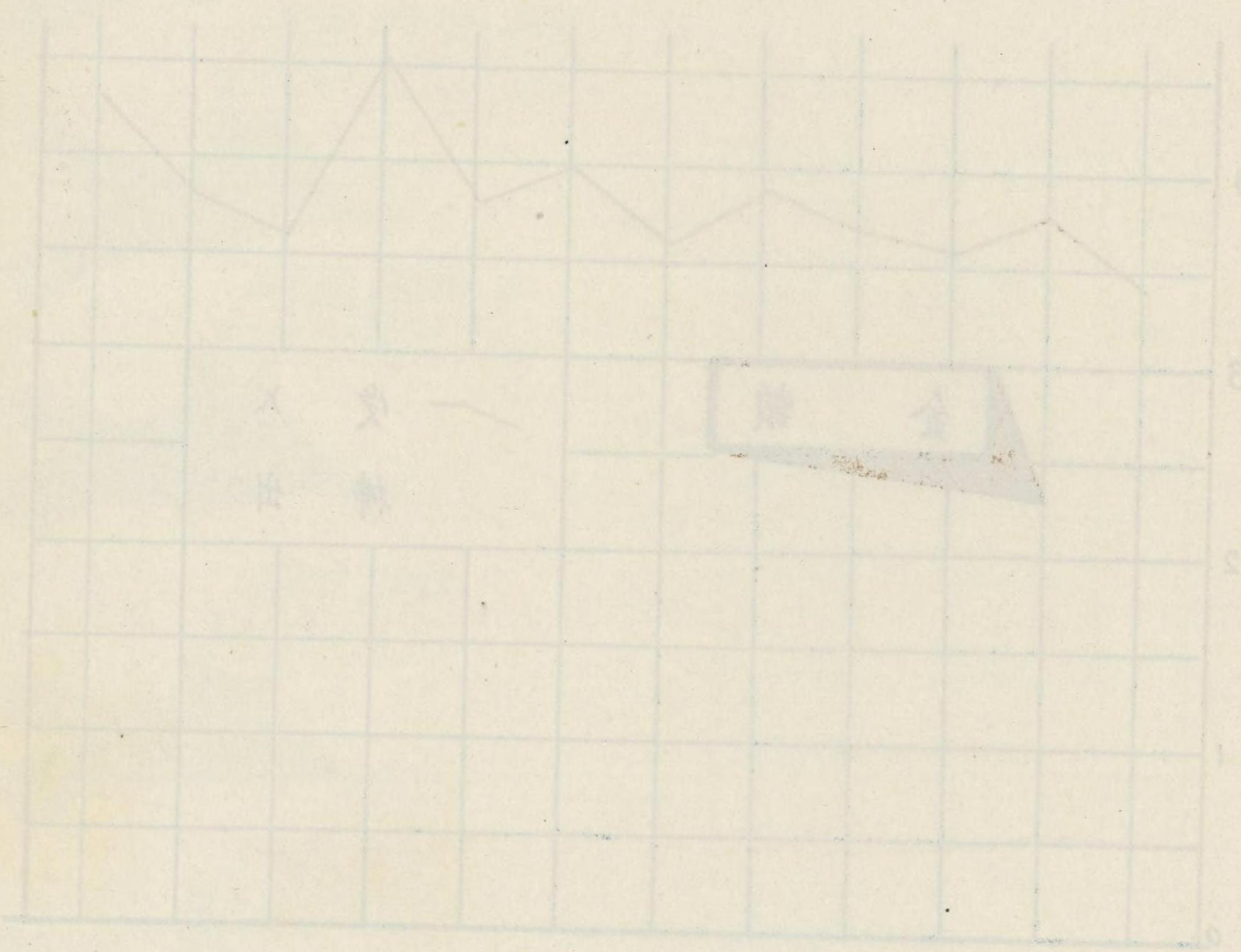
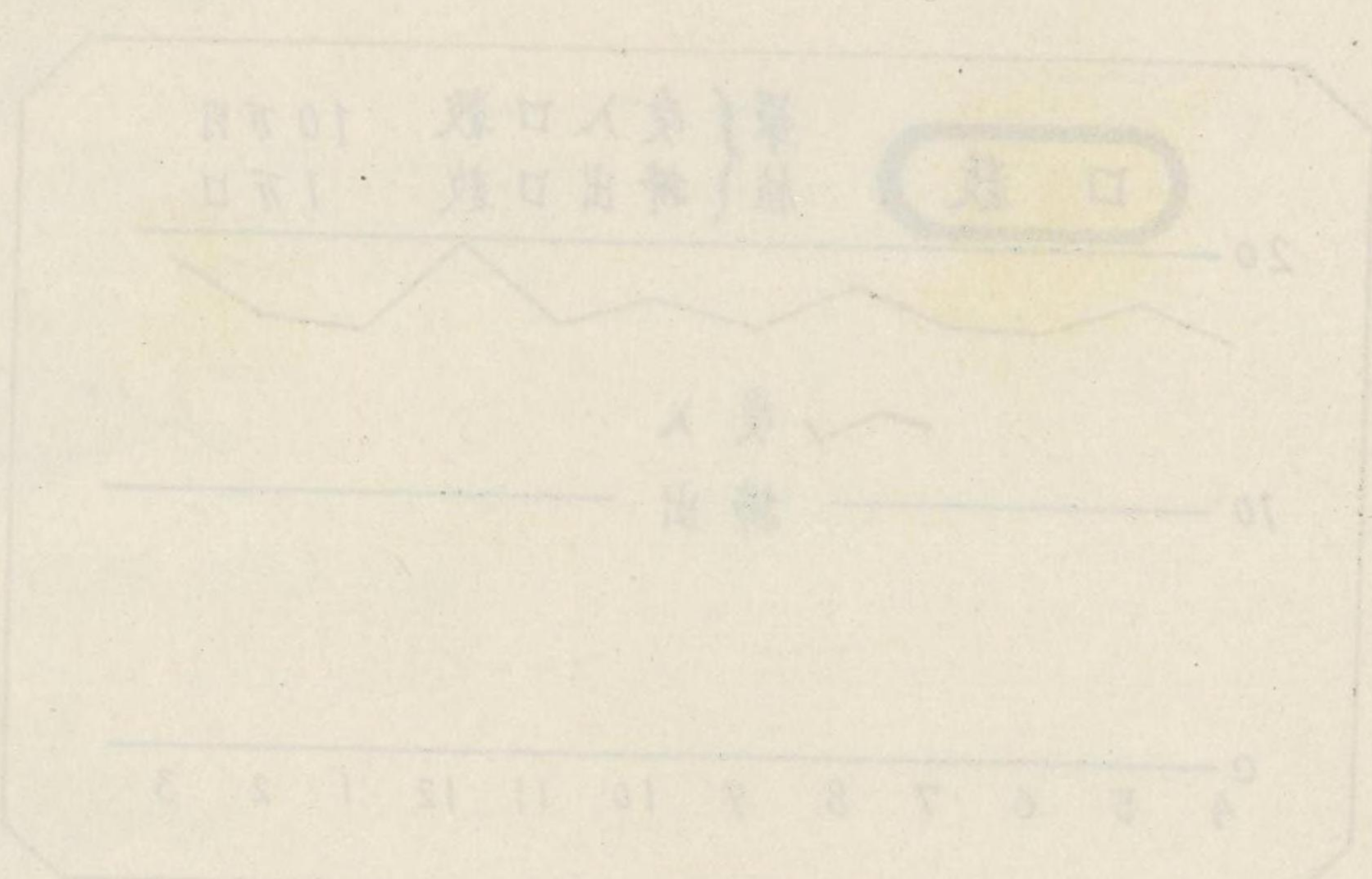
昭和26年

月別簡易保險受拂高

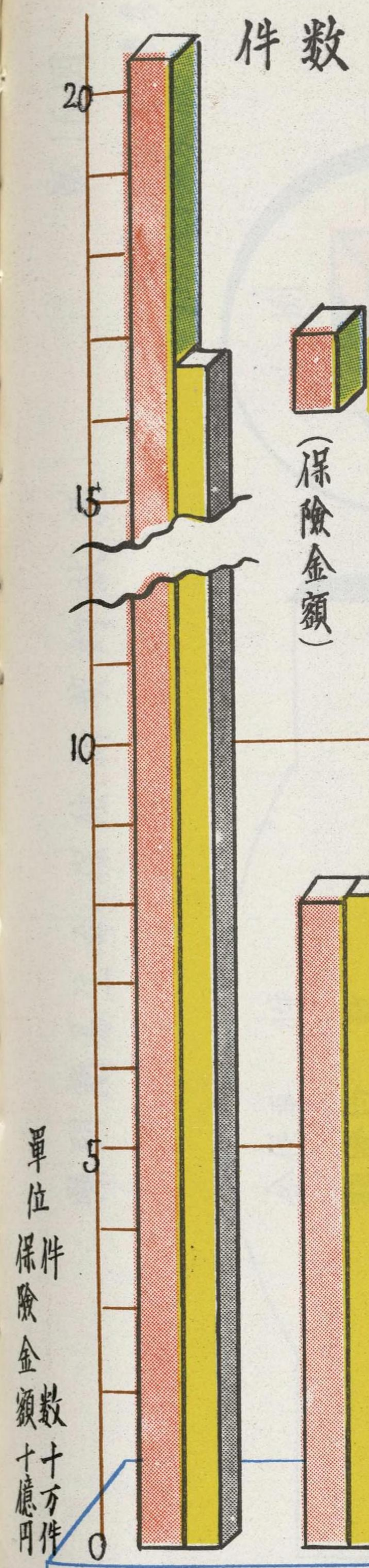
(簡易保險第1表参照)



昭和... 高松支那銀行...
 (附...)



縣別簡易
 件数

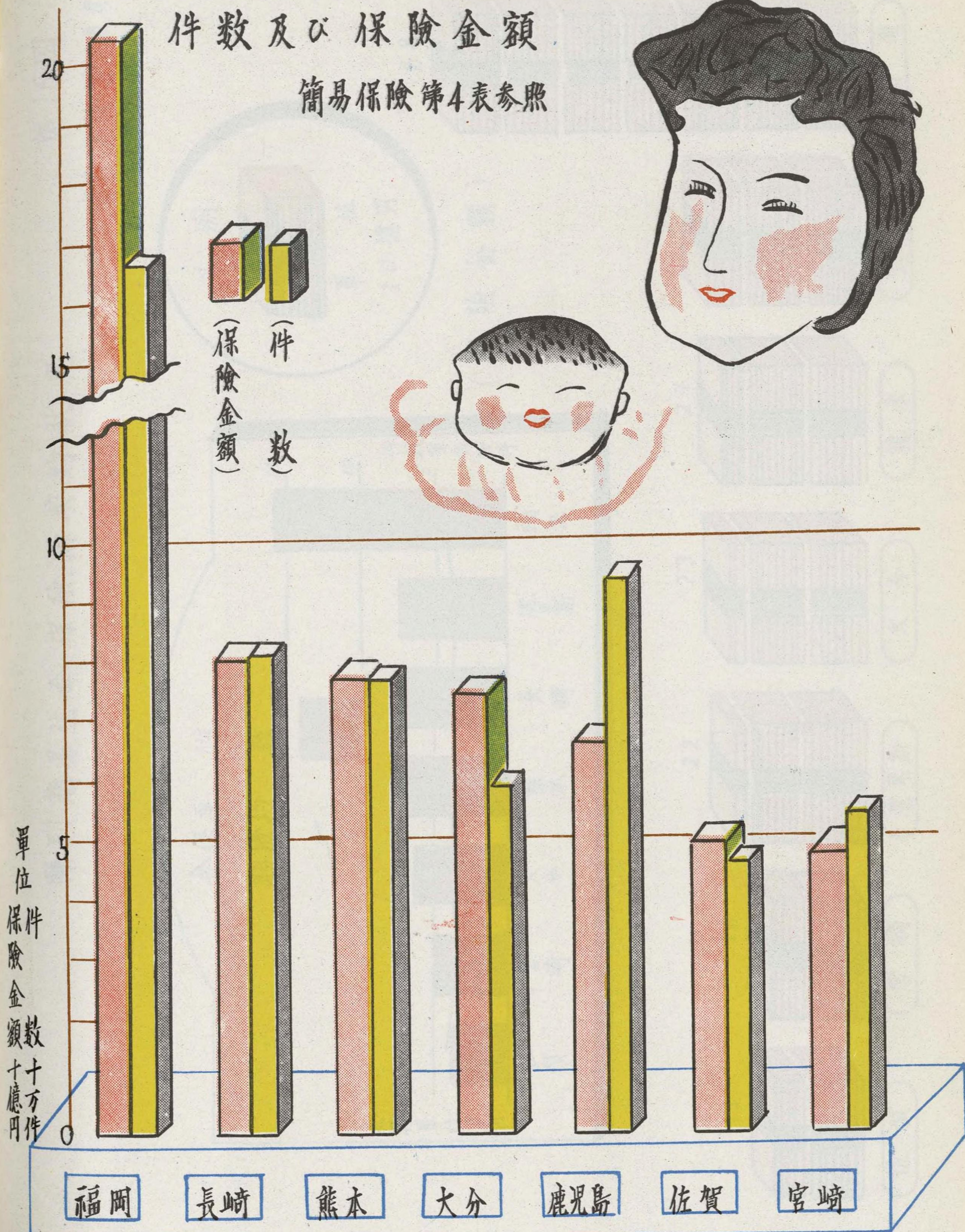


福岡 長崎

縣別簡易保險年度末現在
件數及び保險金額

第15回

簡易保險第4表参照

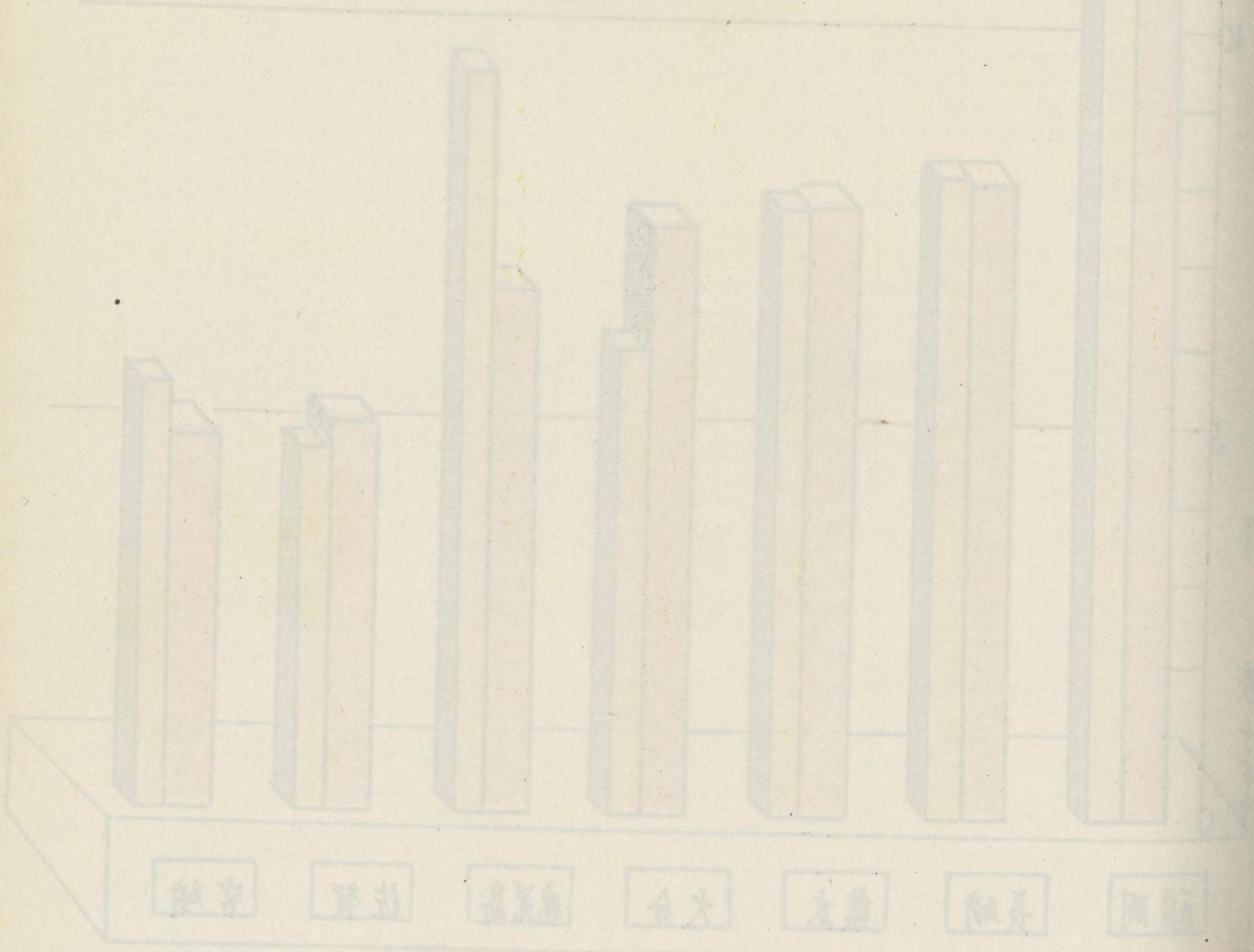


四二一第

珠財本政有制新 品辭險保
險金制新 品有煤制
險本本本制新各商

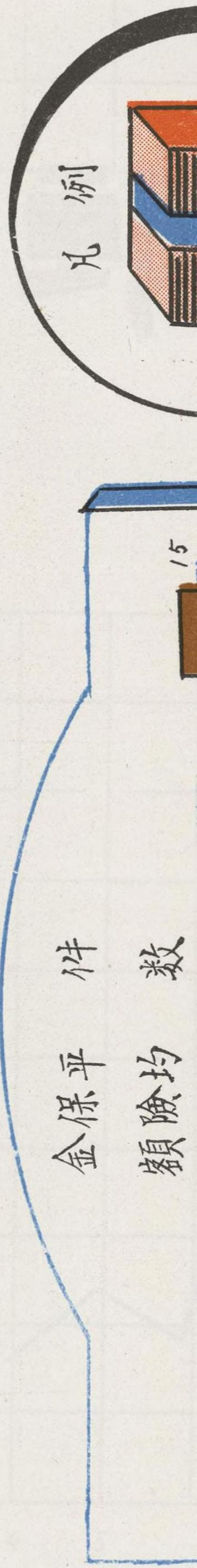


平
均
數

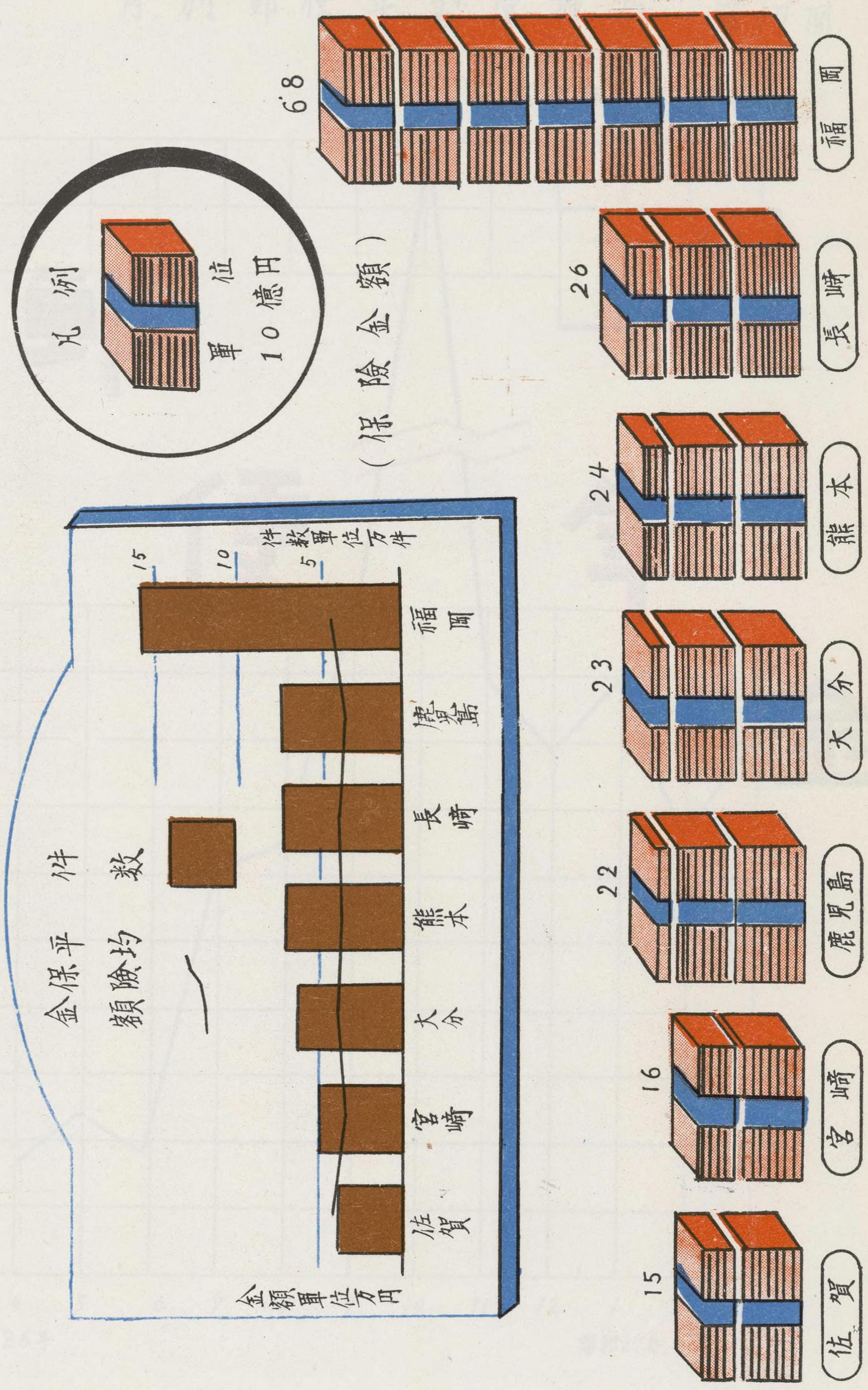


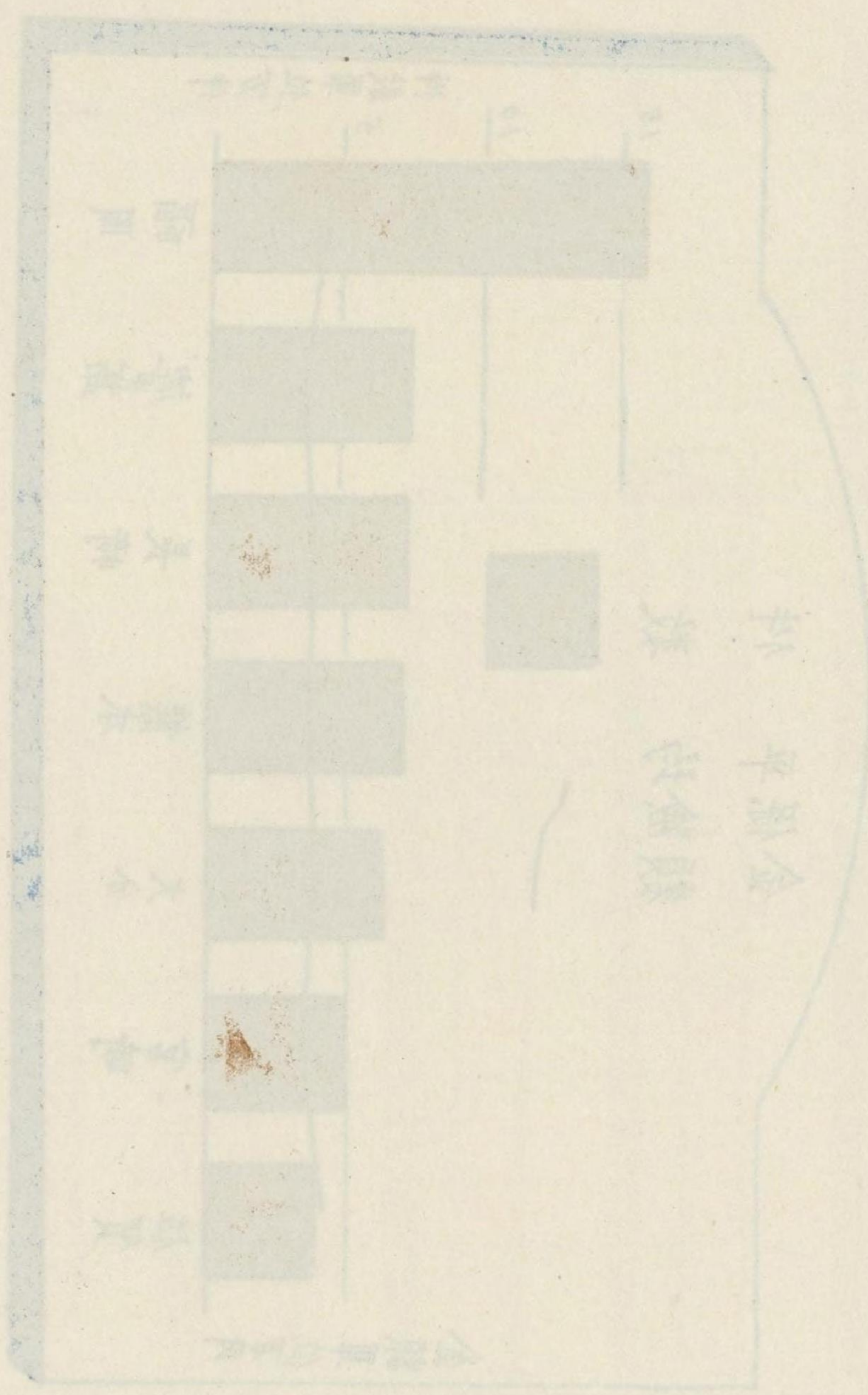
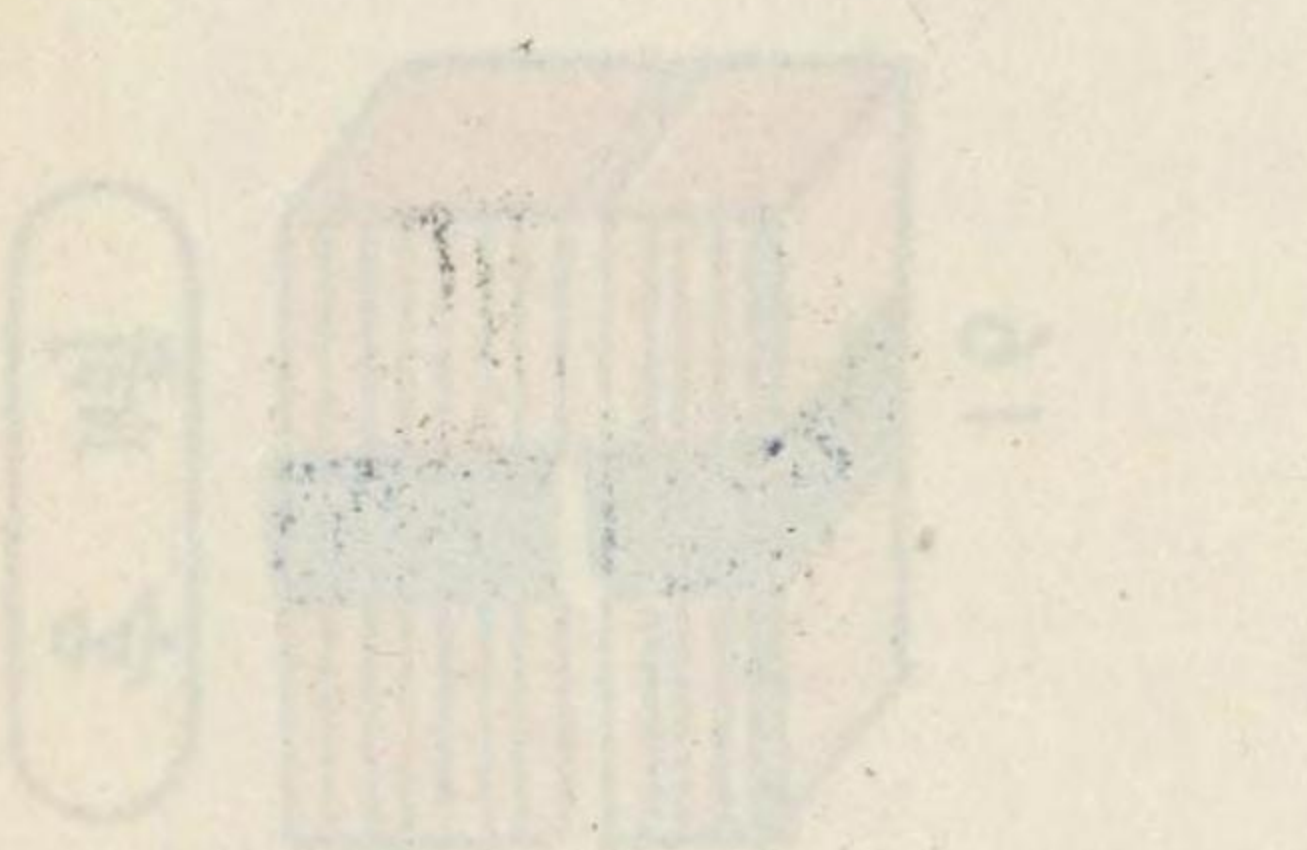
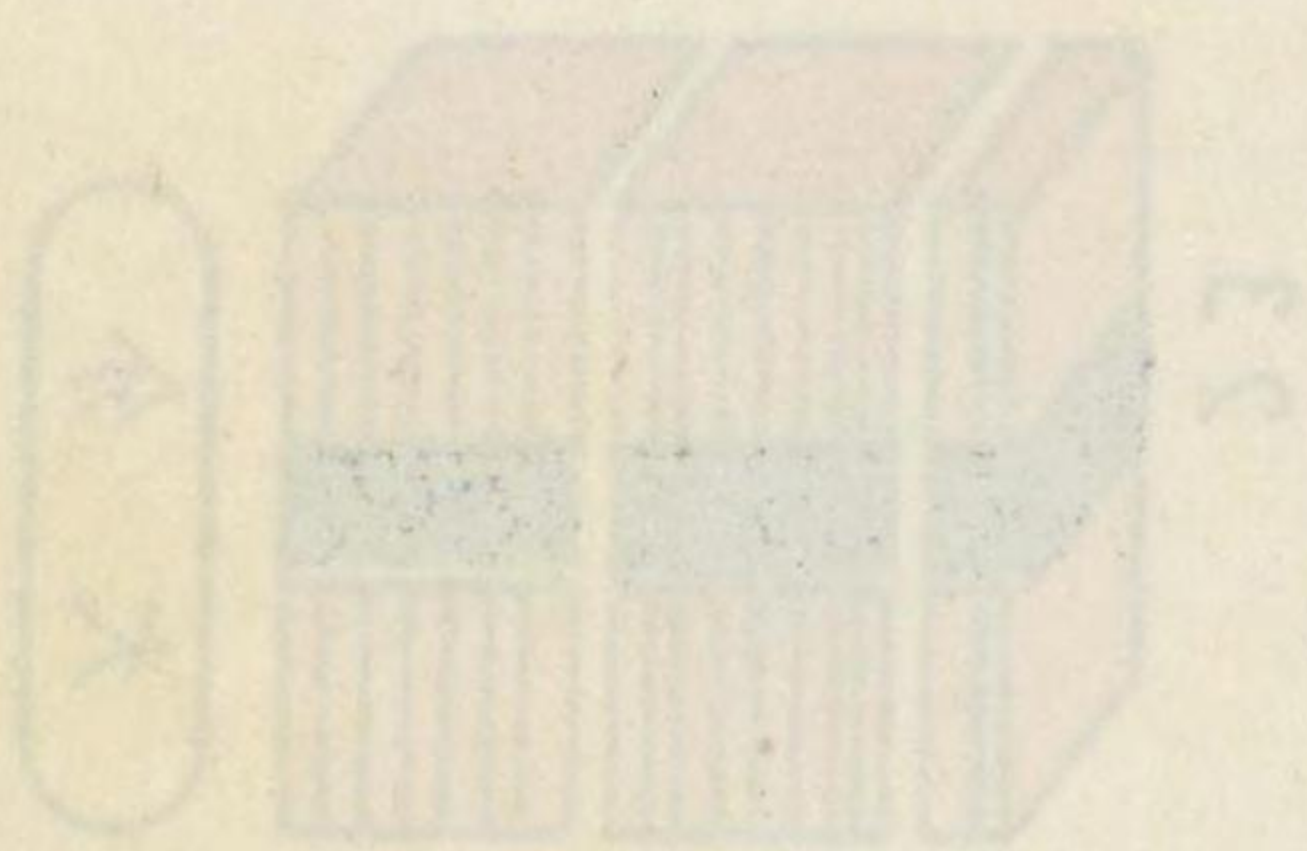
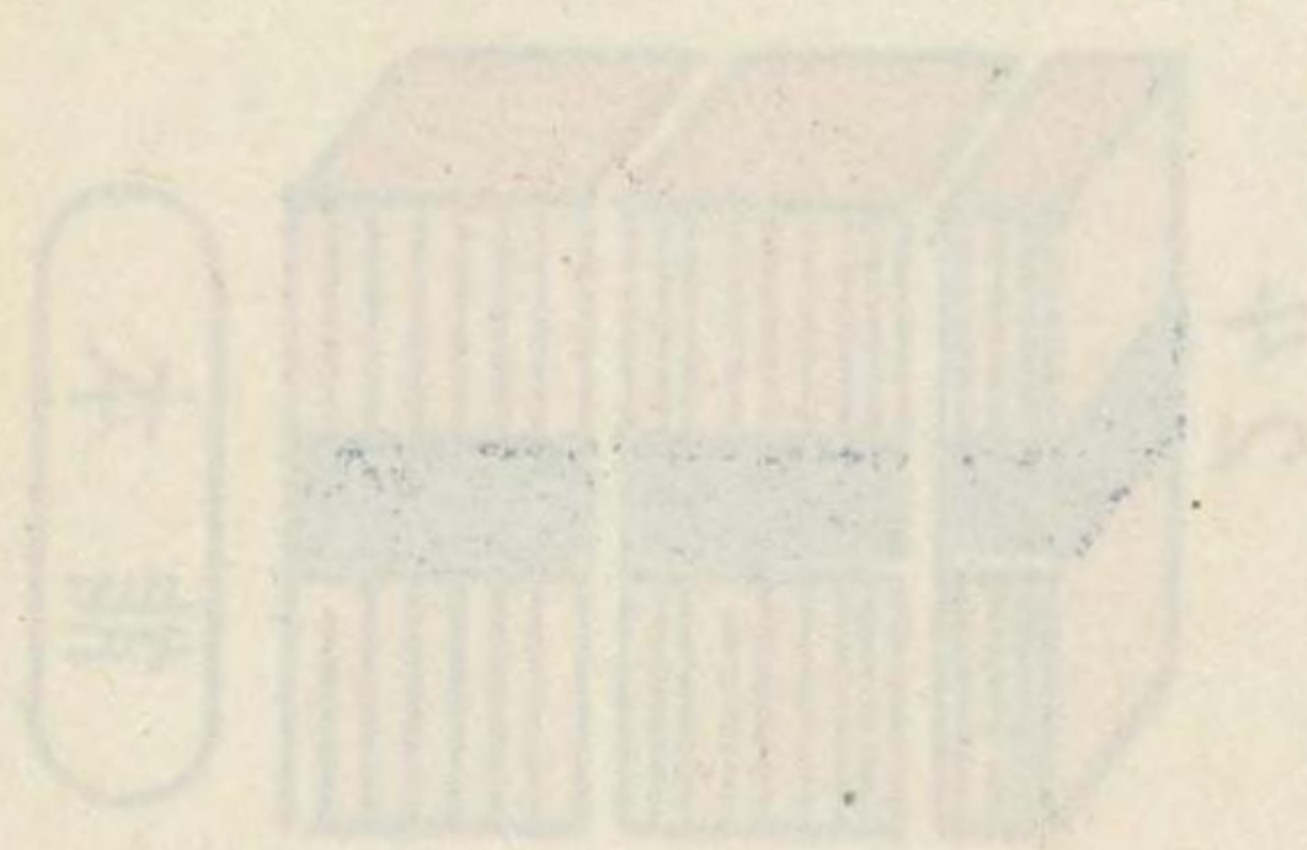
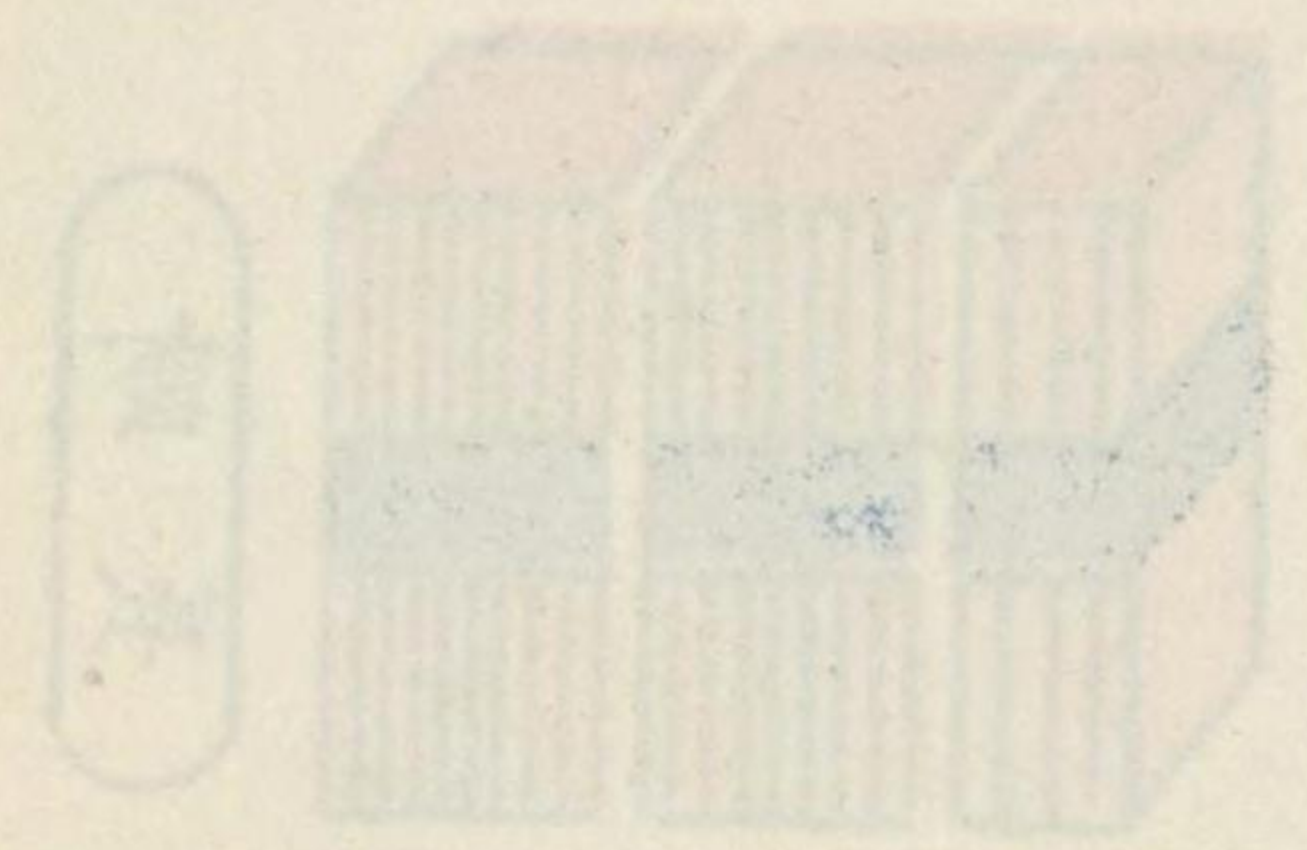
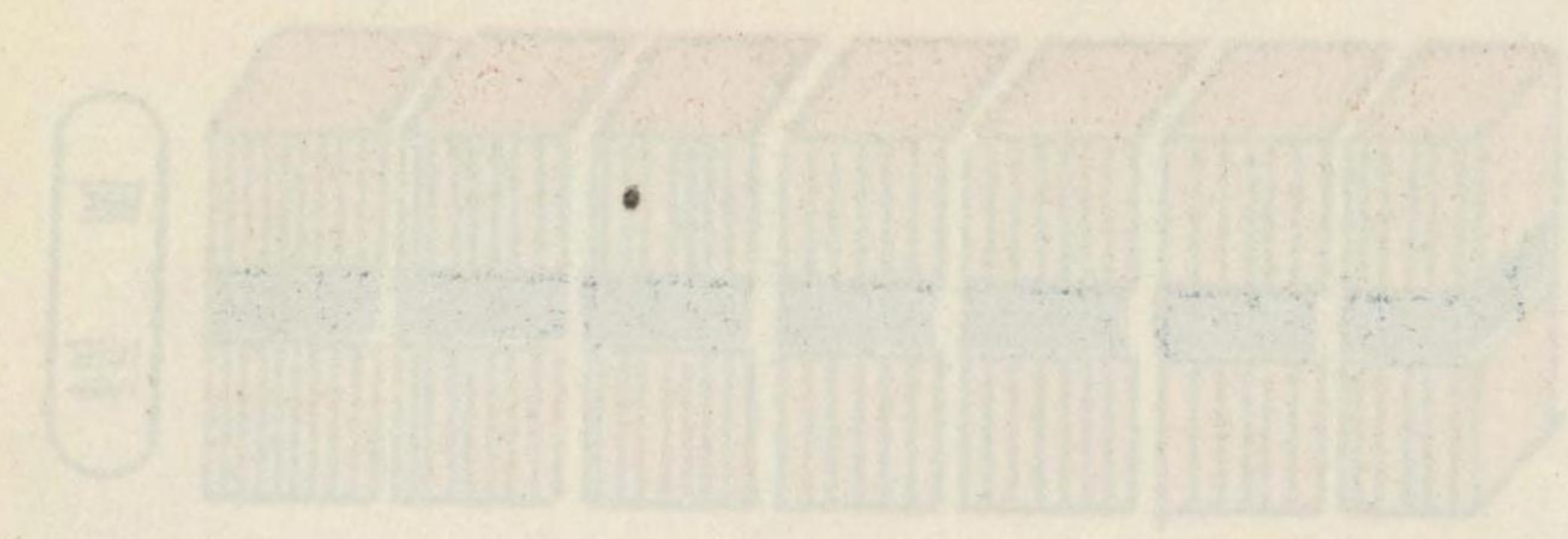
第16圖
簡易保險第4表參照

縣別簡易生命保險新契約狀況



縣別簡易生命保險新契約狀況
第16圖
簡易保險第4表參照

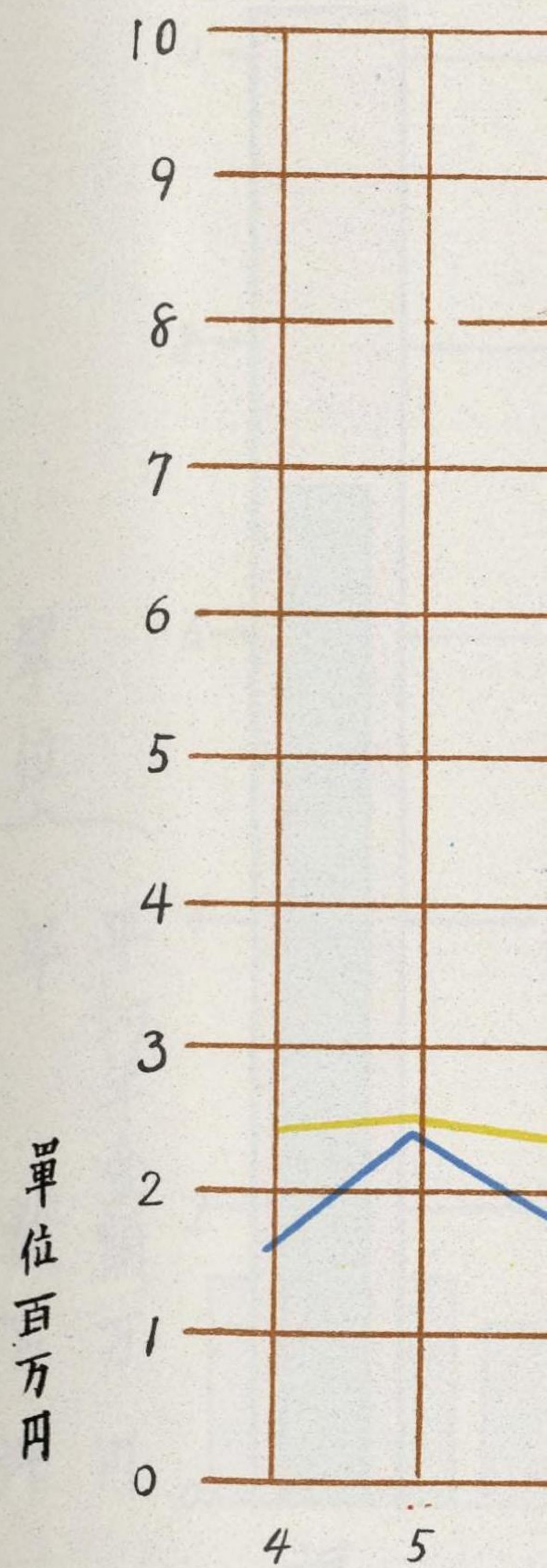
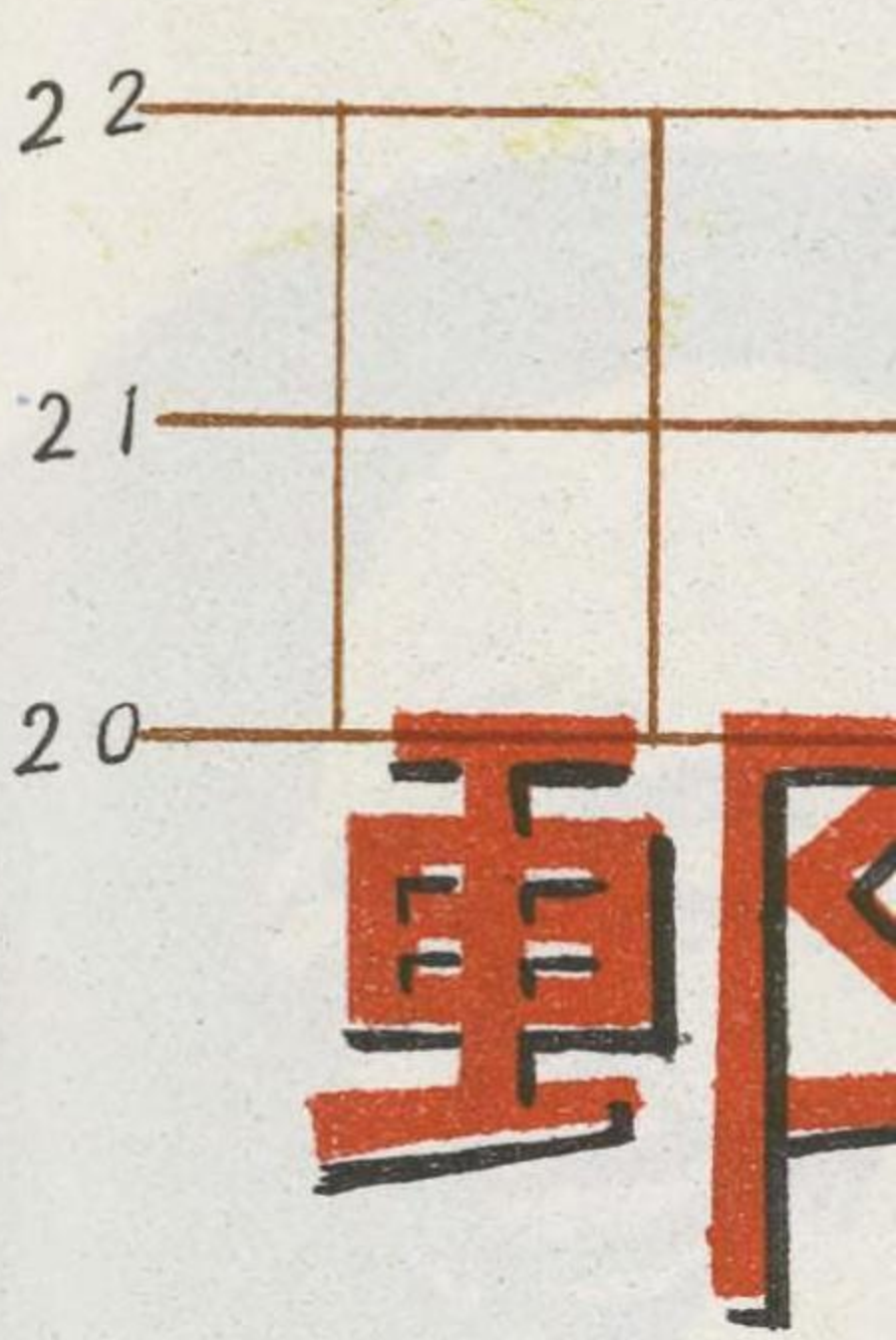




昭和26年

郵便事業

月

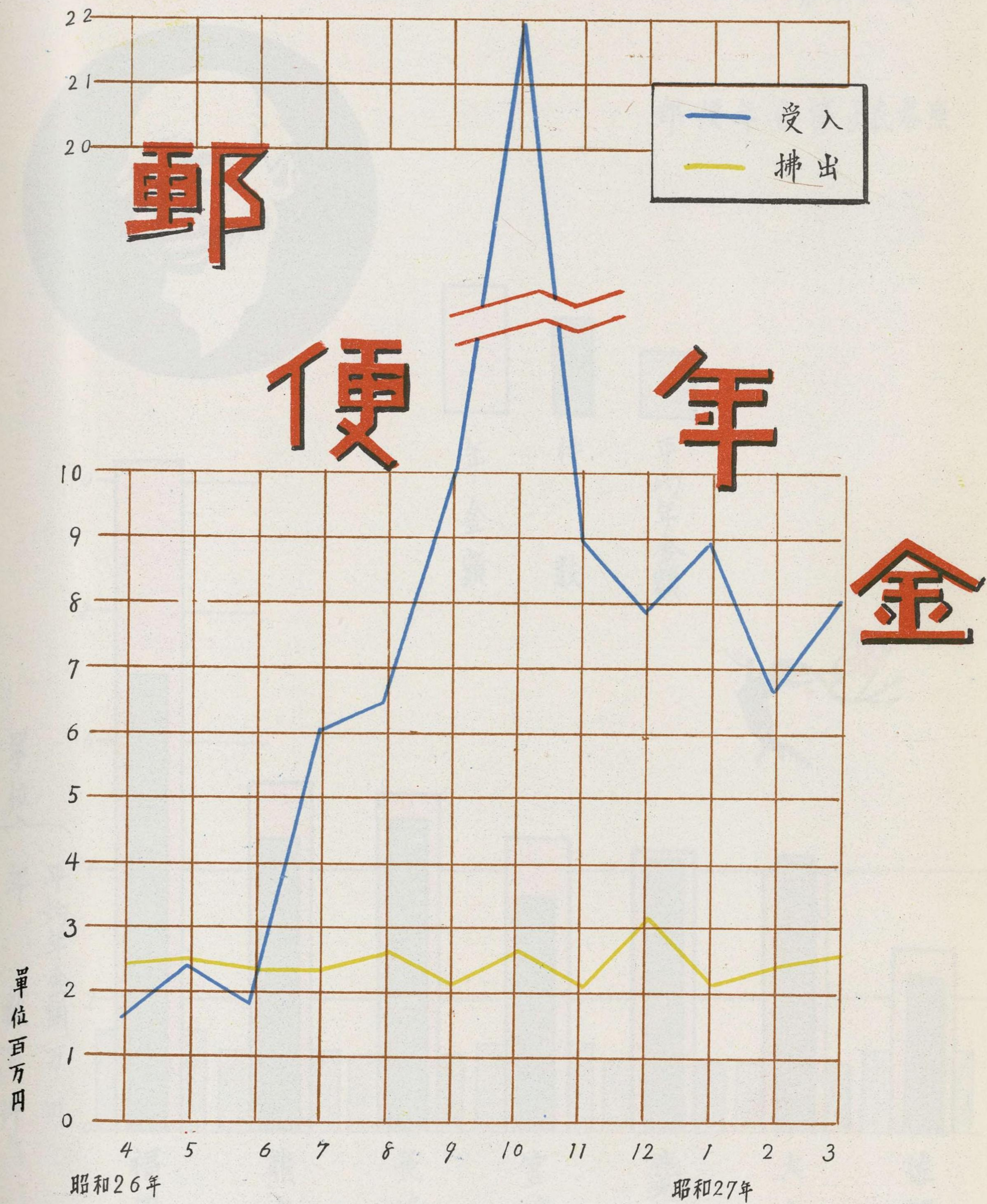


単位百万円

昭和26年

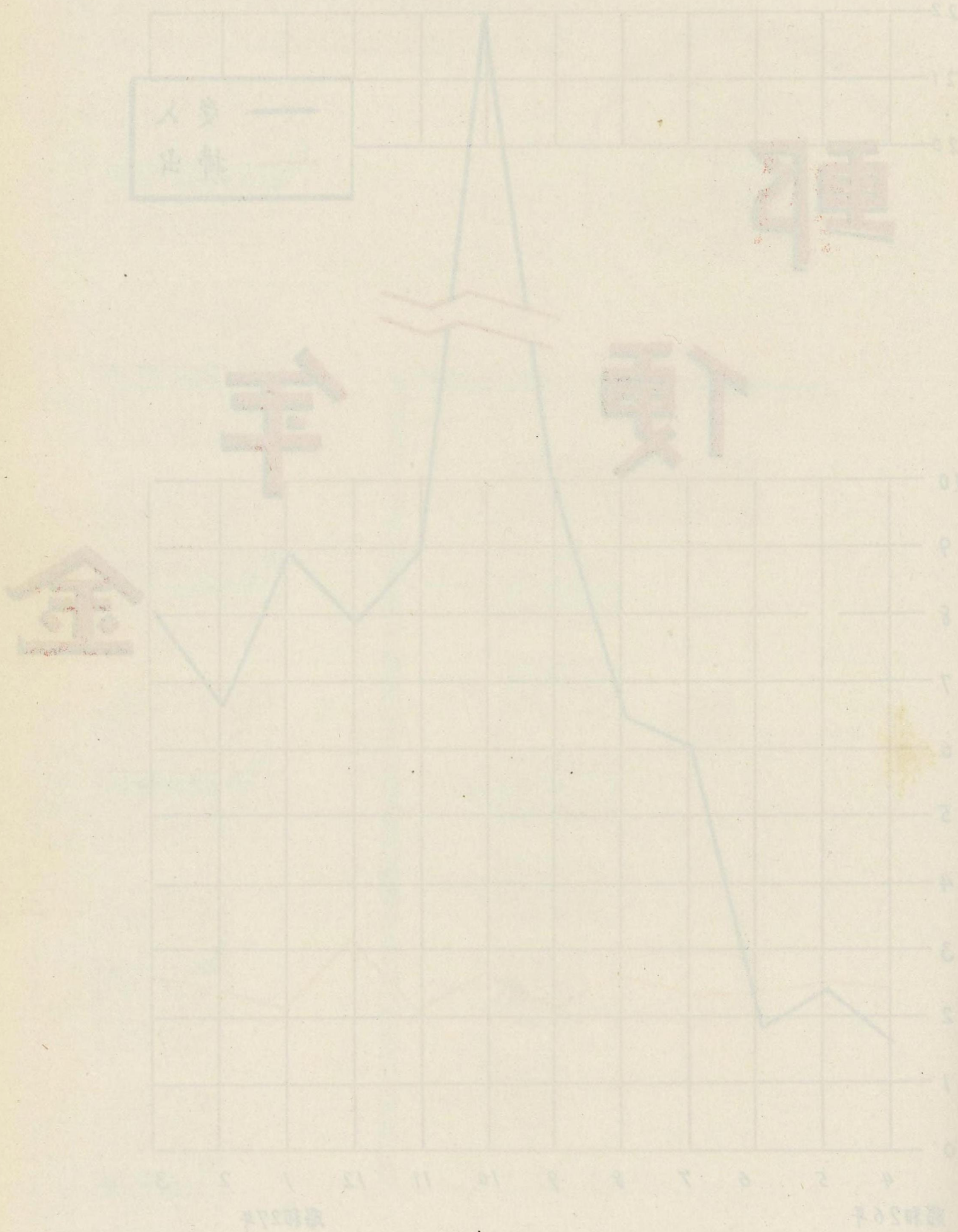
月別郵便年金受拂高 第17回

郵便年金第5表参照

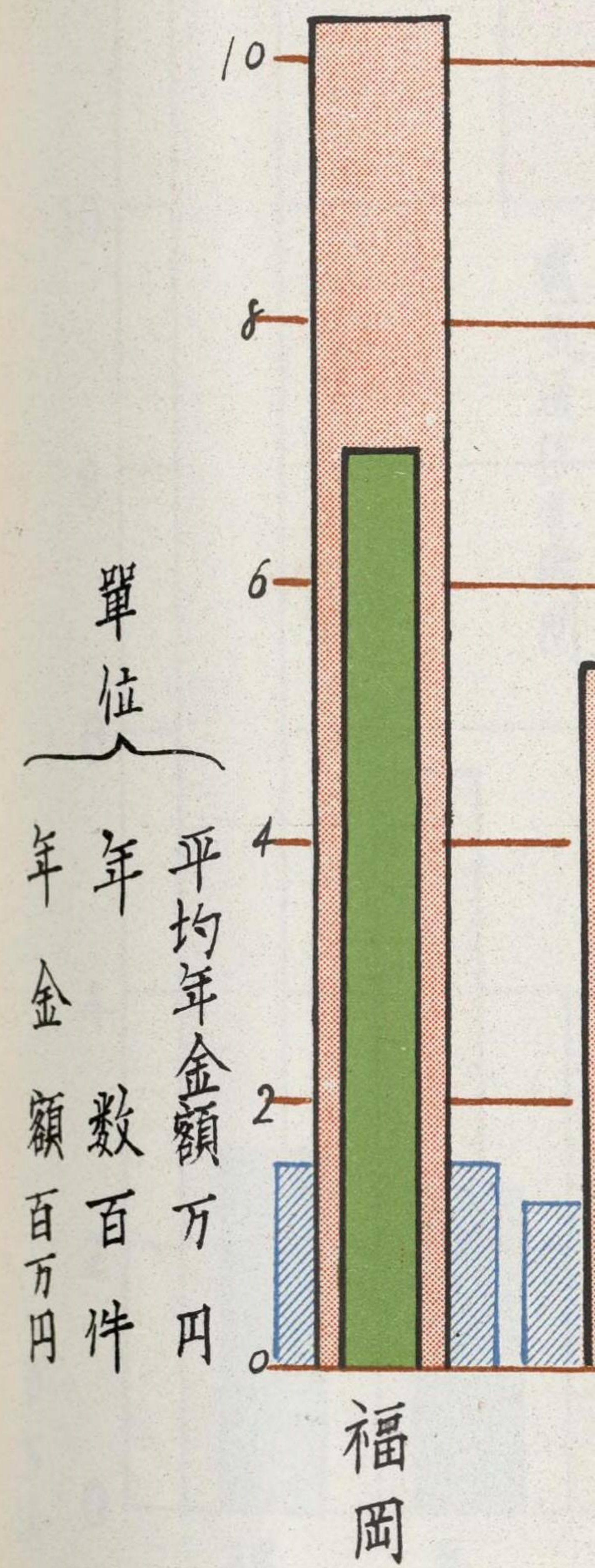


圖四第 高級金羊野種原目

原目高級金羊野種



縣別郵

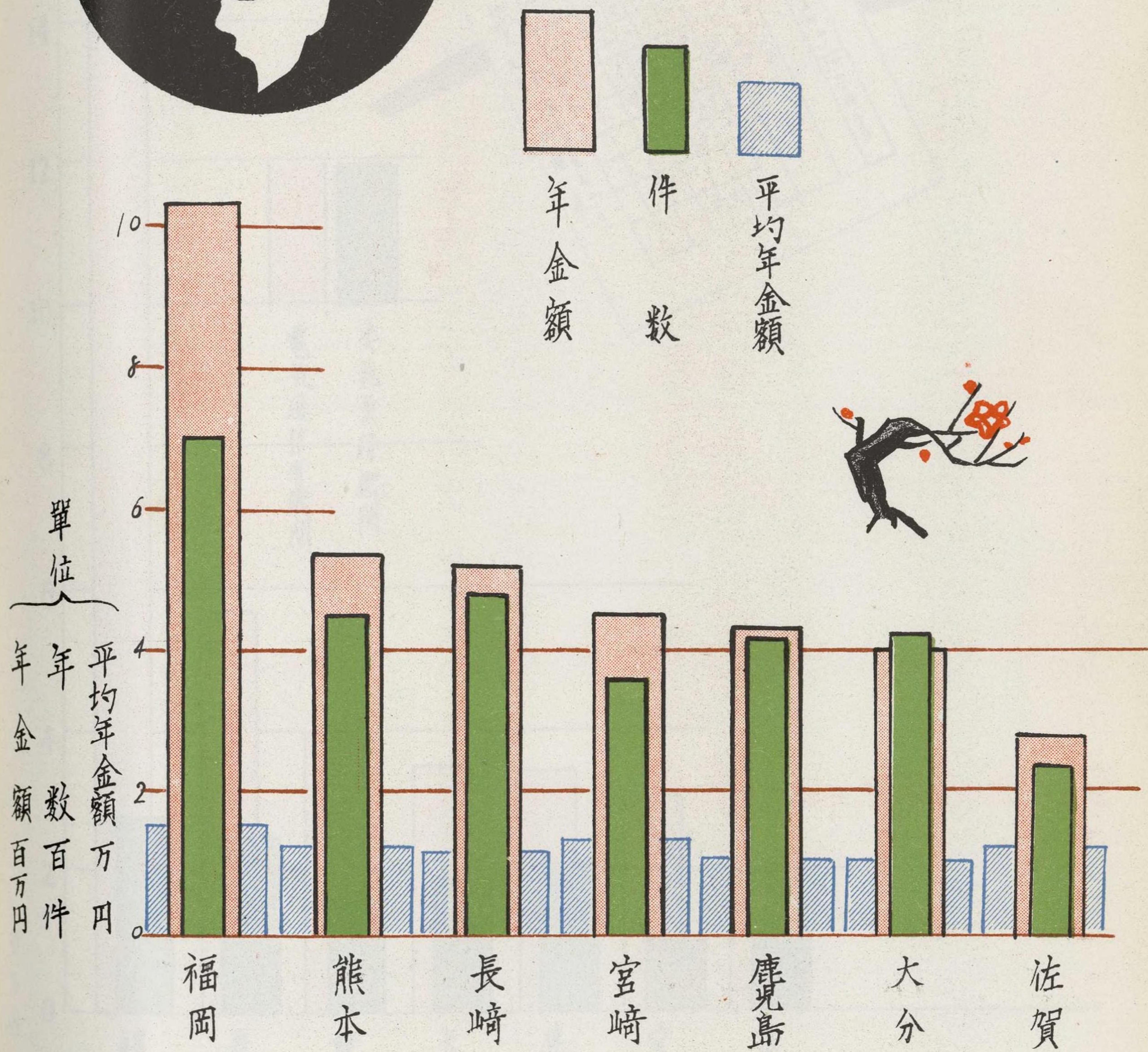


縣別郵便年金新契約狀況

第18回



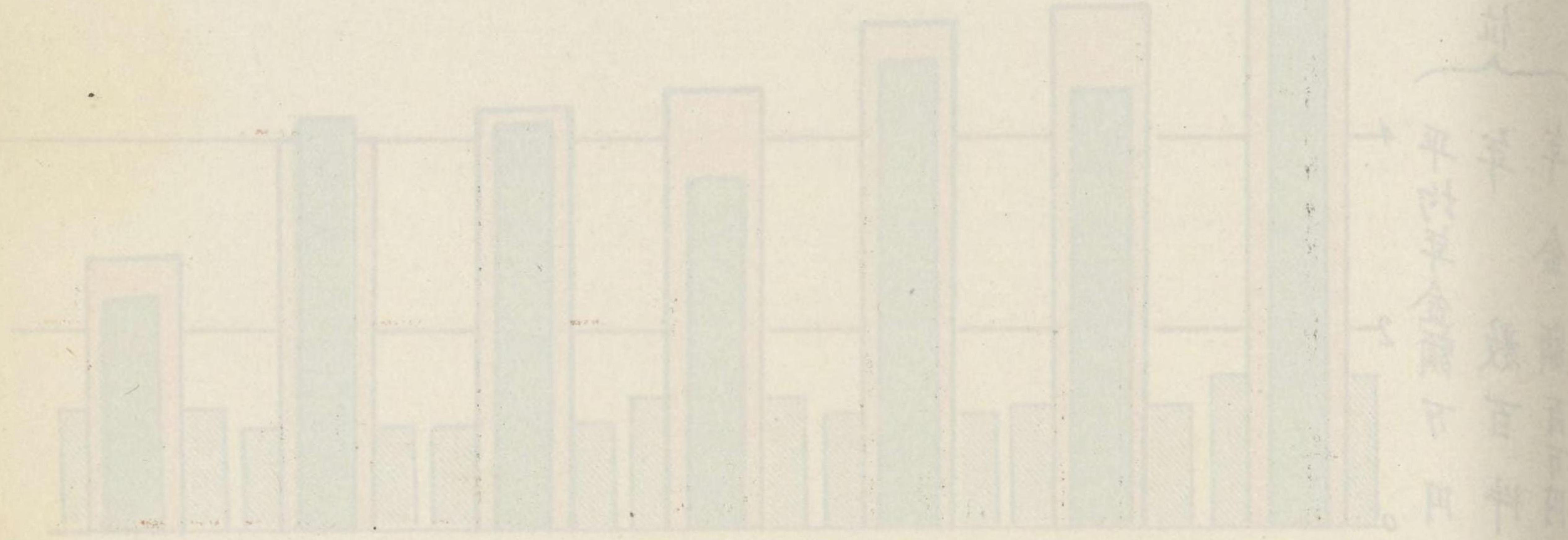
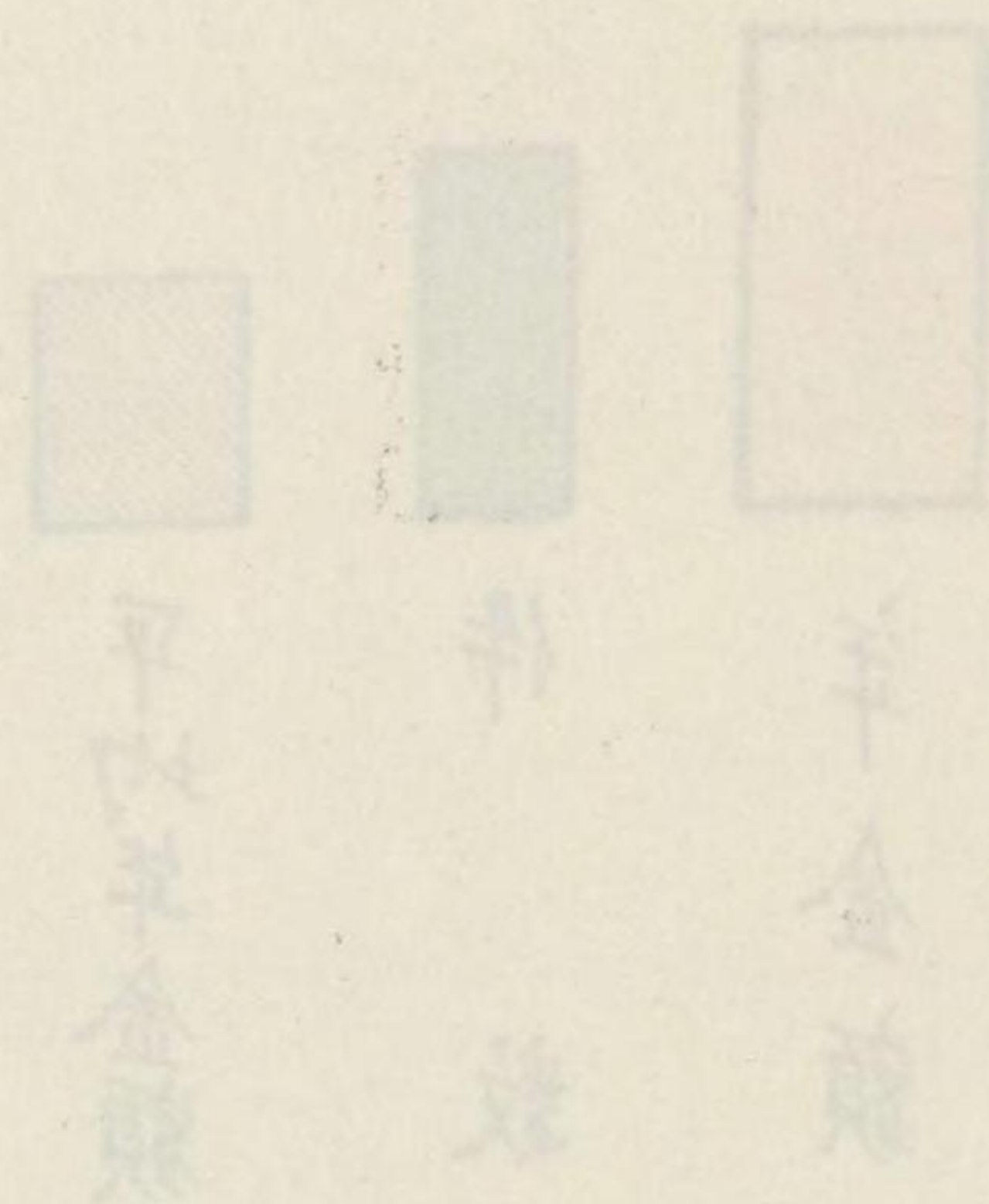
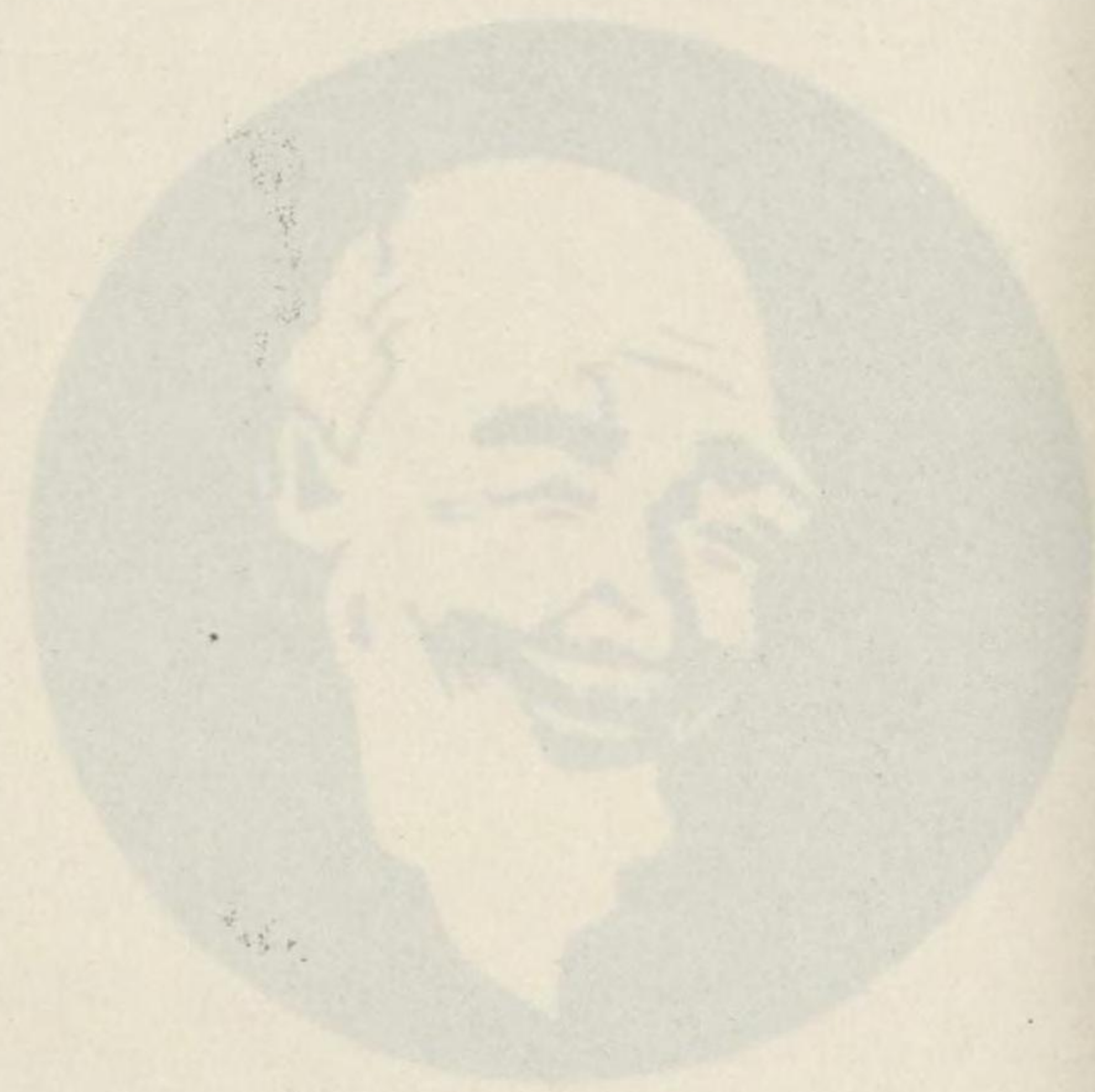
郵便年金第8表参照



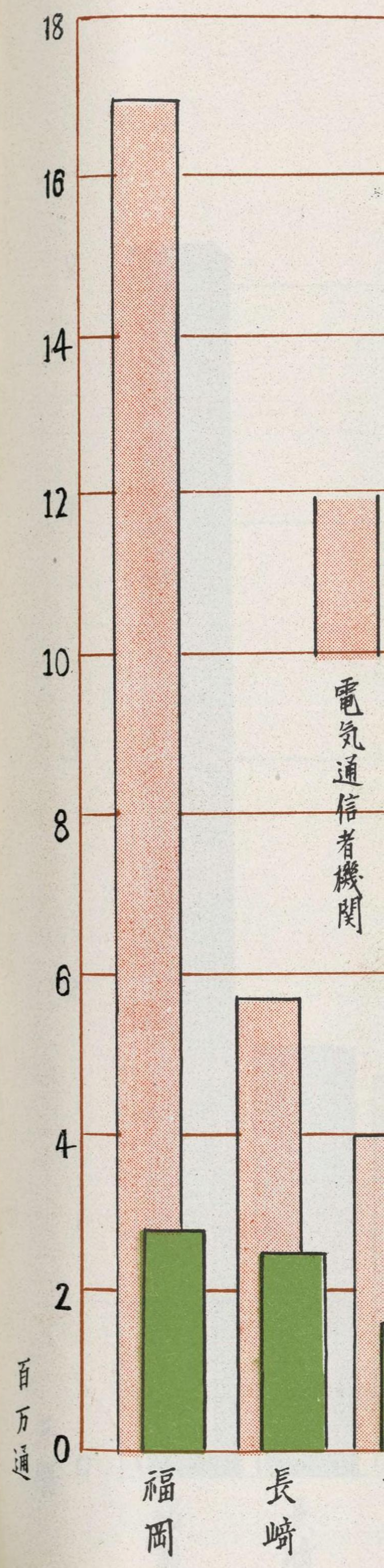
日本郵政省 電信局 電信機件

電信機件

日本郵政省 電信局 電信機件



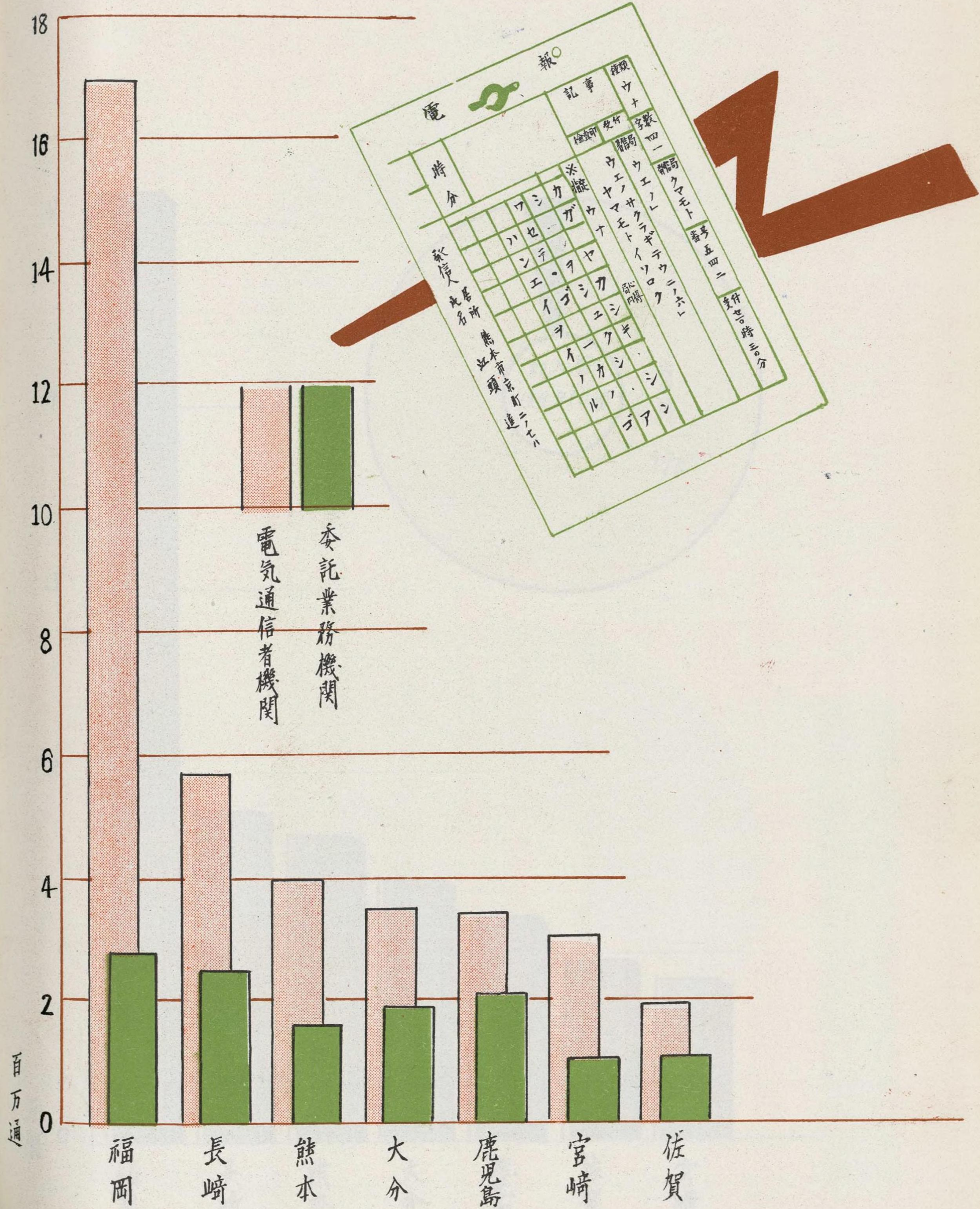
近畿 大分 豊後 宮崎 長門 熊本 福岡



内国電報取扱通数

第19回

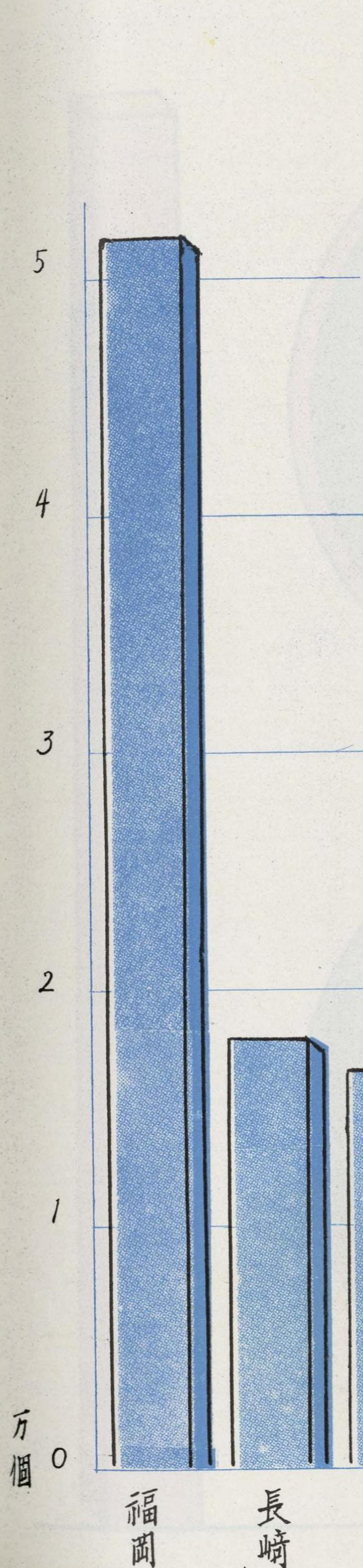
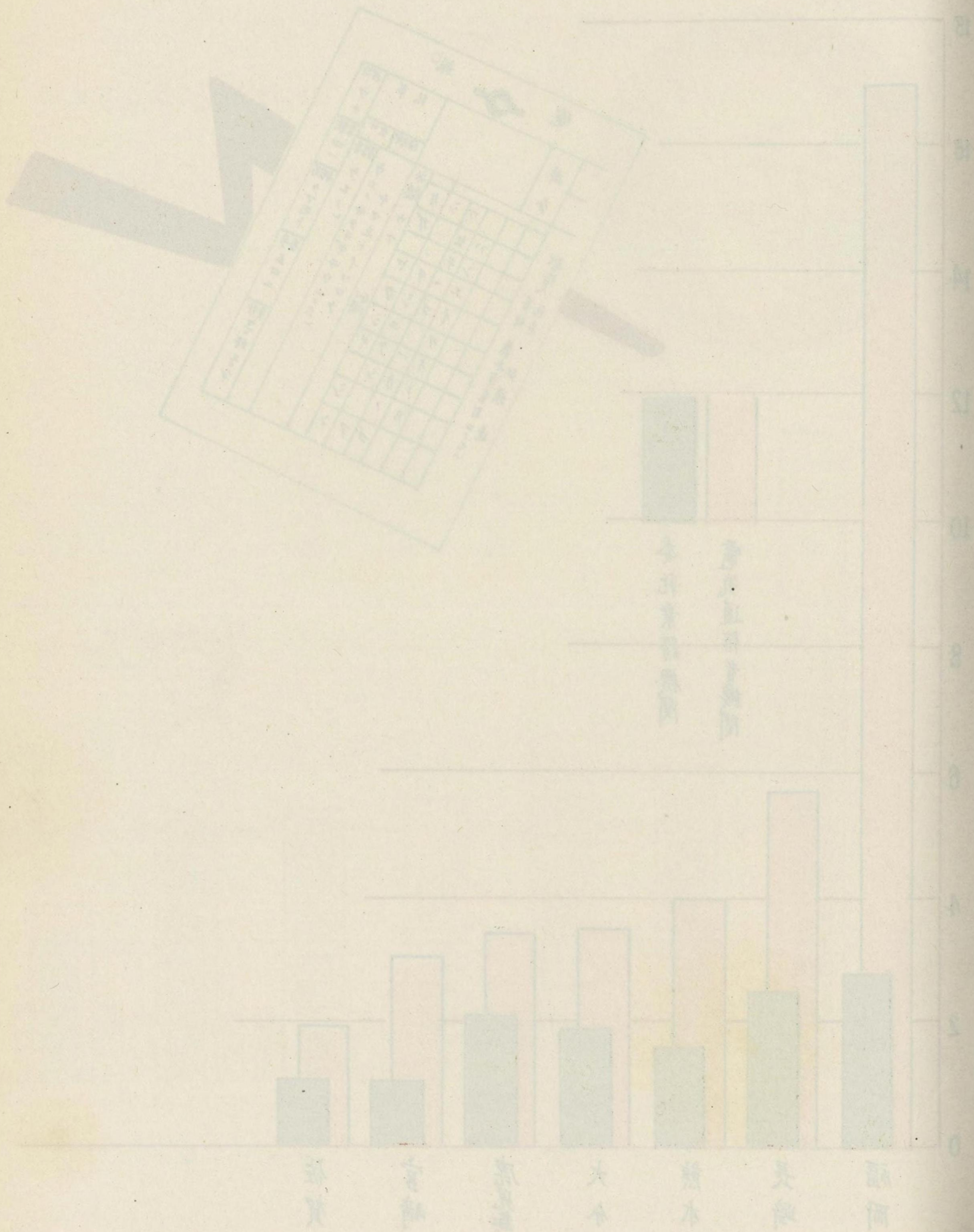
第1表参照



四ノ一

国内遊覧客の増加

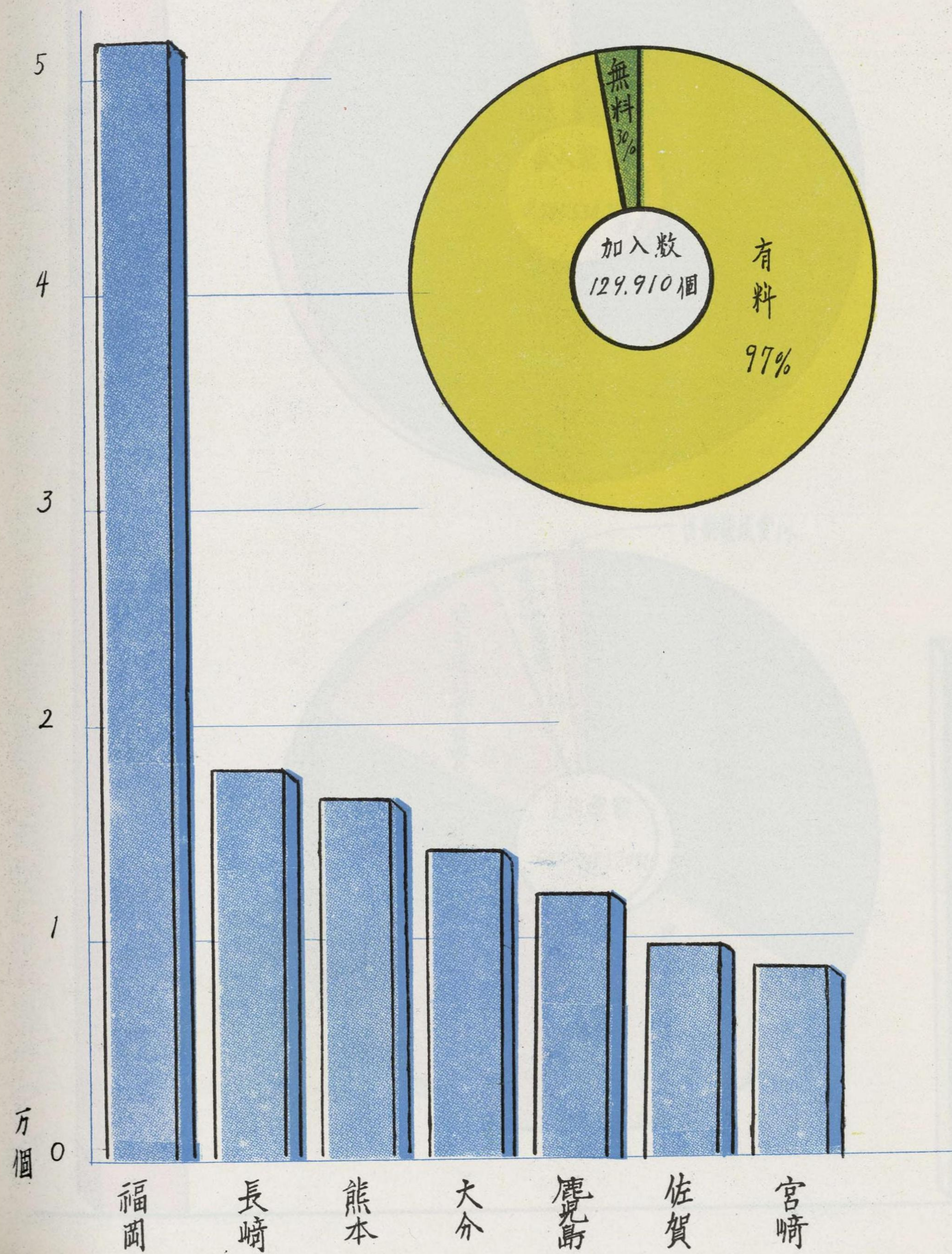
昭和十一年



電話加入数

第20圖

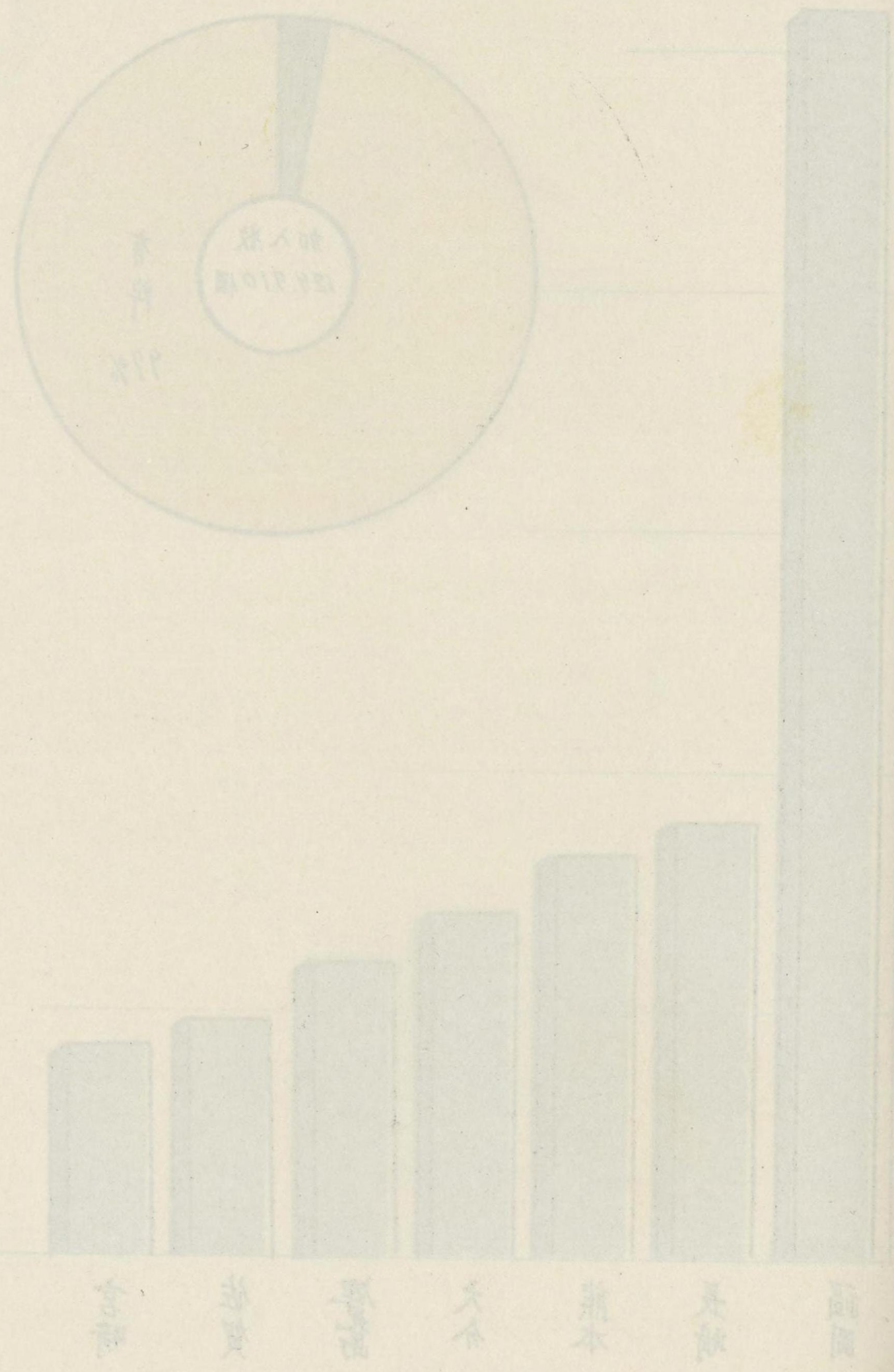
(第4表参加)



支出 五九億七千七百万円

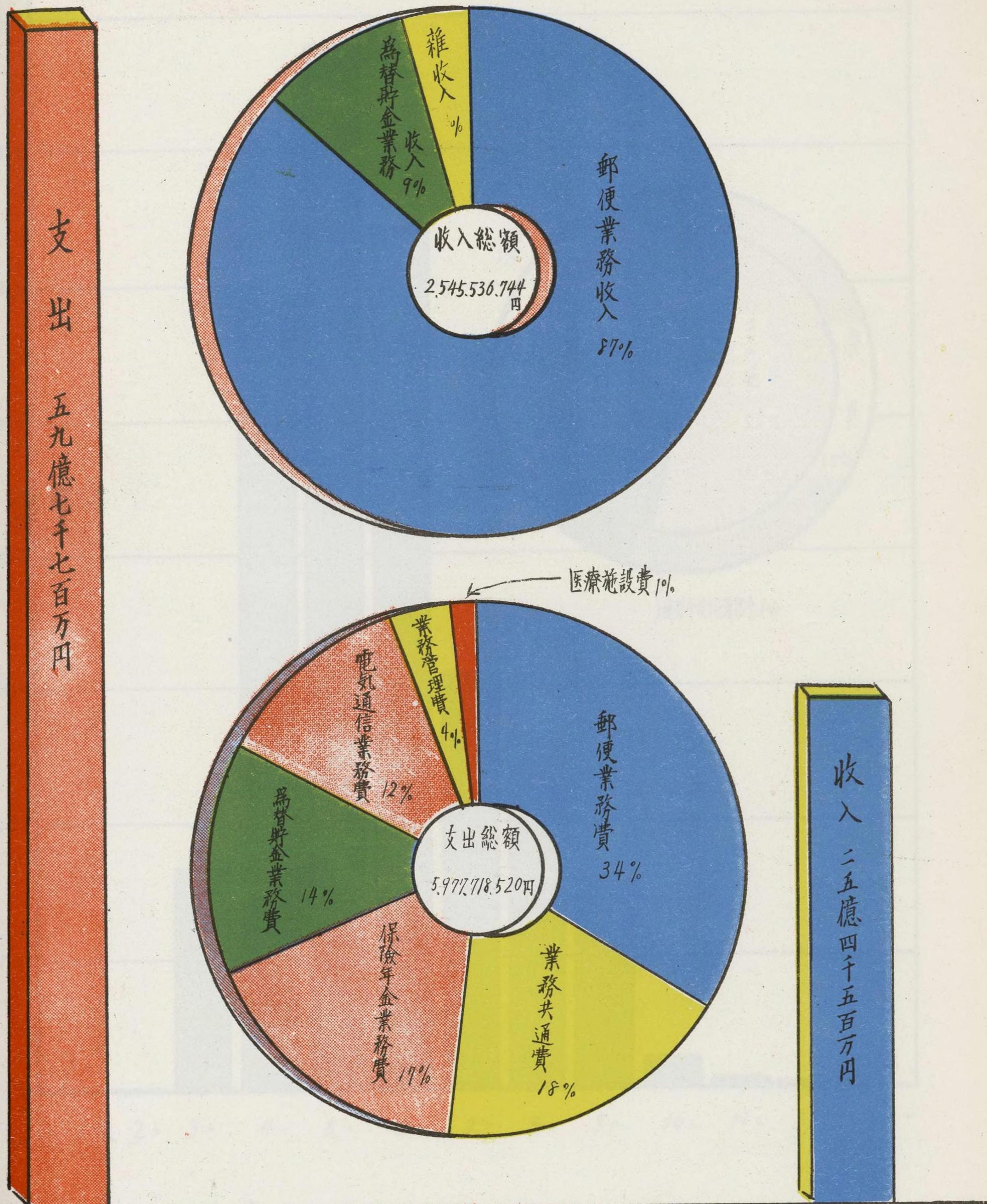
實業附加税

圖 5.2 實業附加税 (昭和 20 年)



郵政事業特別會計收支狀況

第21圖
經理第 $\frac{1}{2}$ 表參照



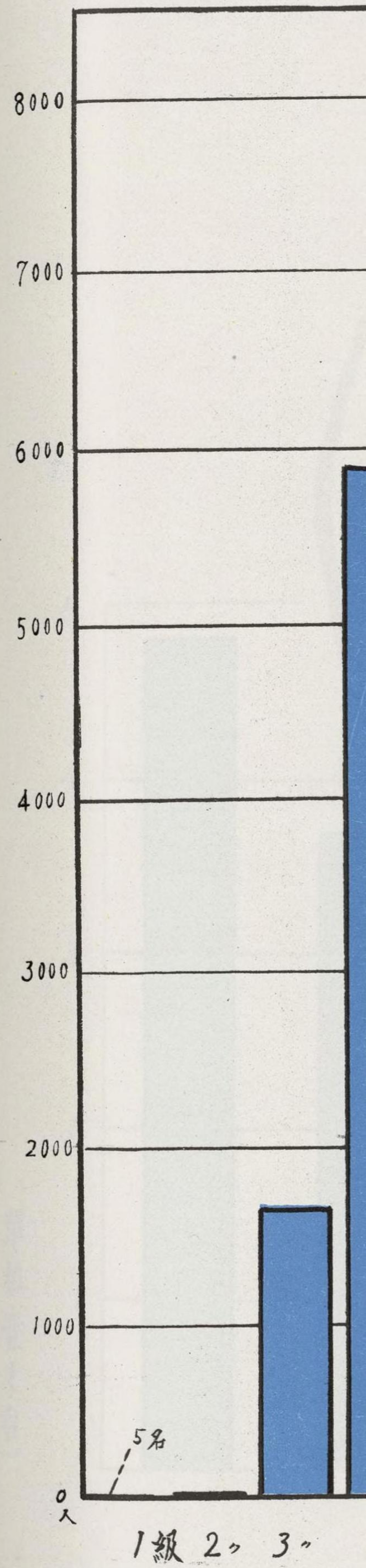
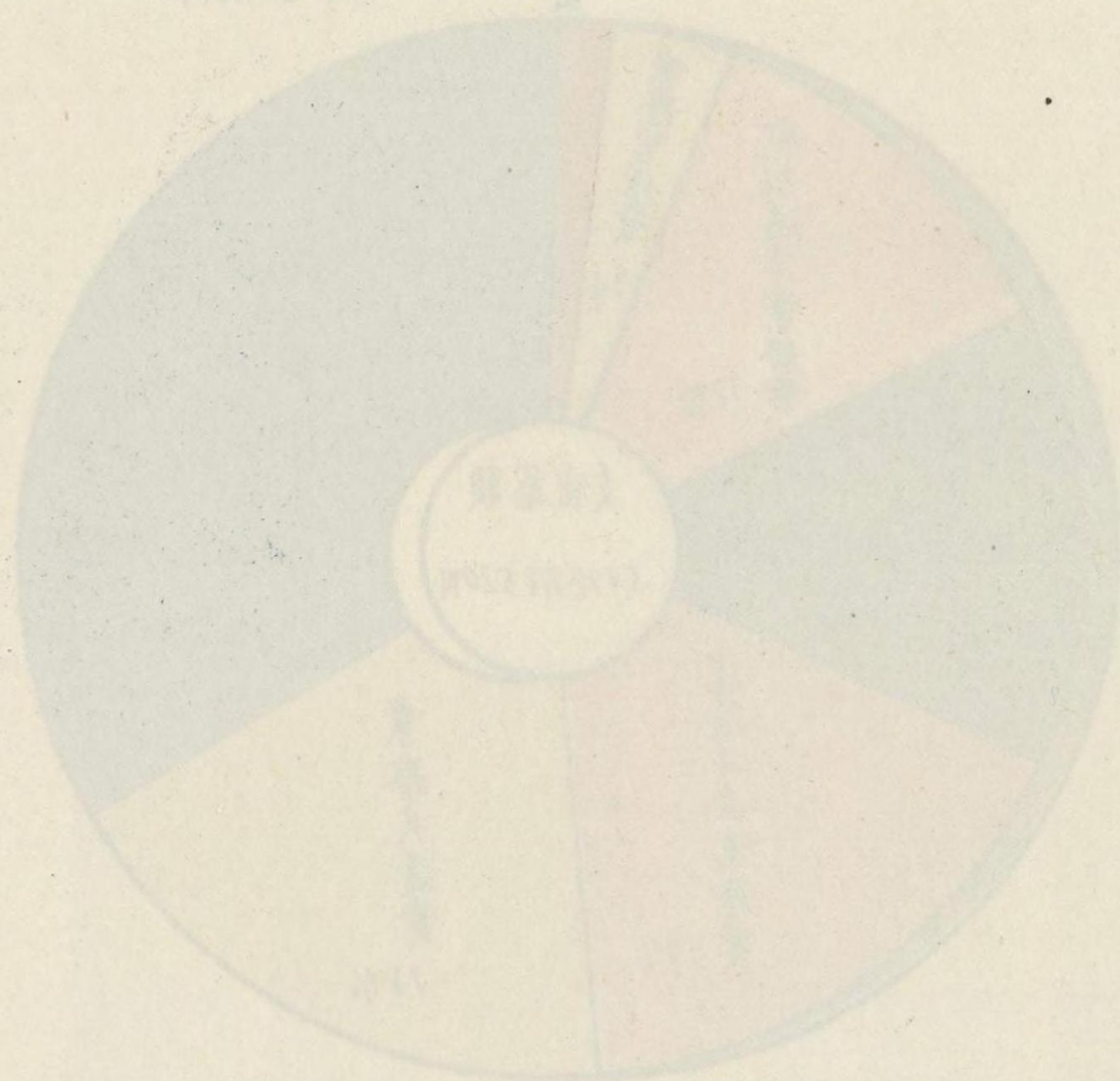
支出

五九億七千七百万円

收入
二五億四千五百万円

根據文獻資料所繪世界地圖

圖 15 號
根據文獻資料所繪世界地圖



職務級別現在員数

第22回

人事第2表参照

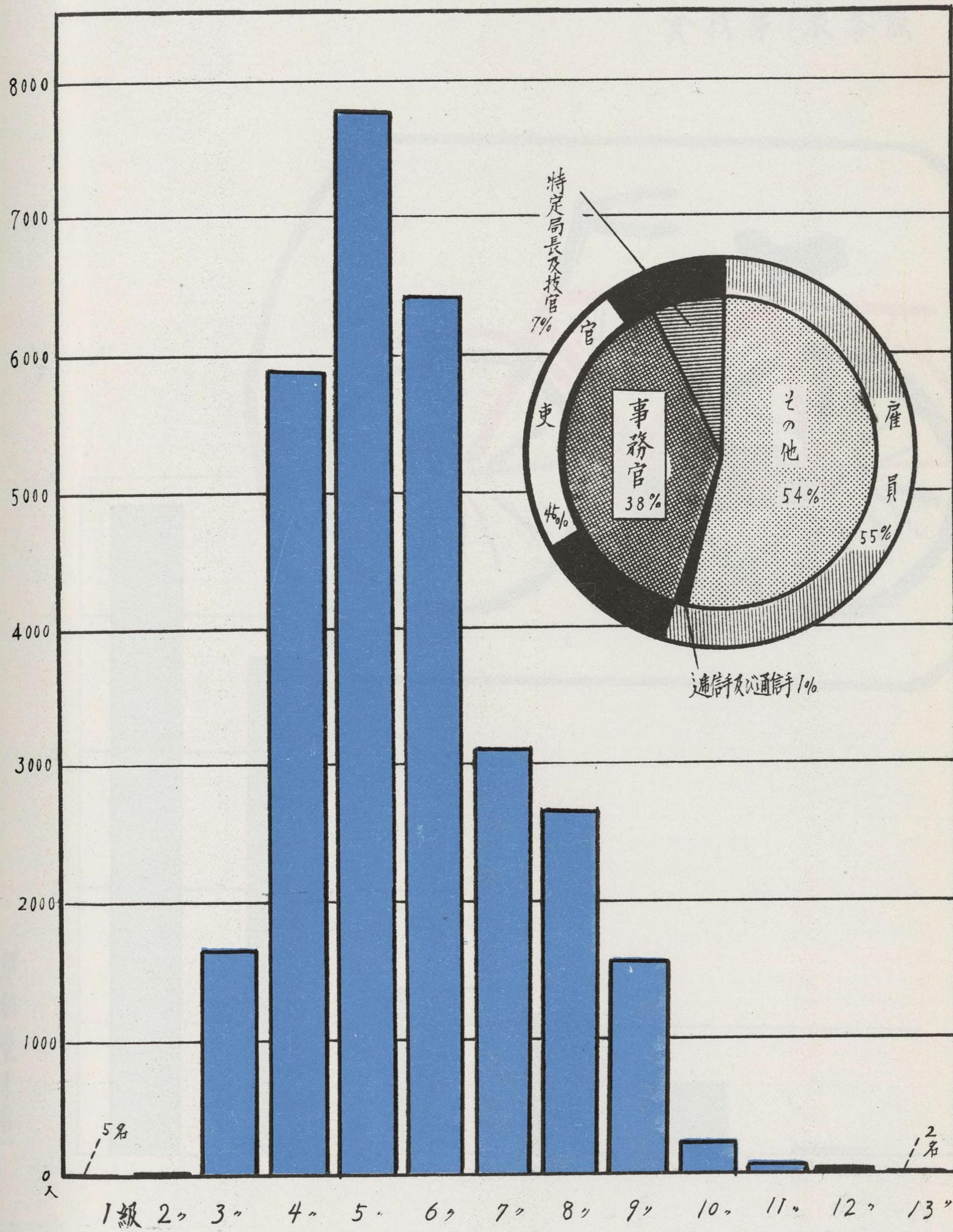


圖 55 號

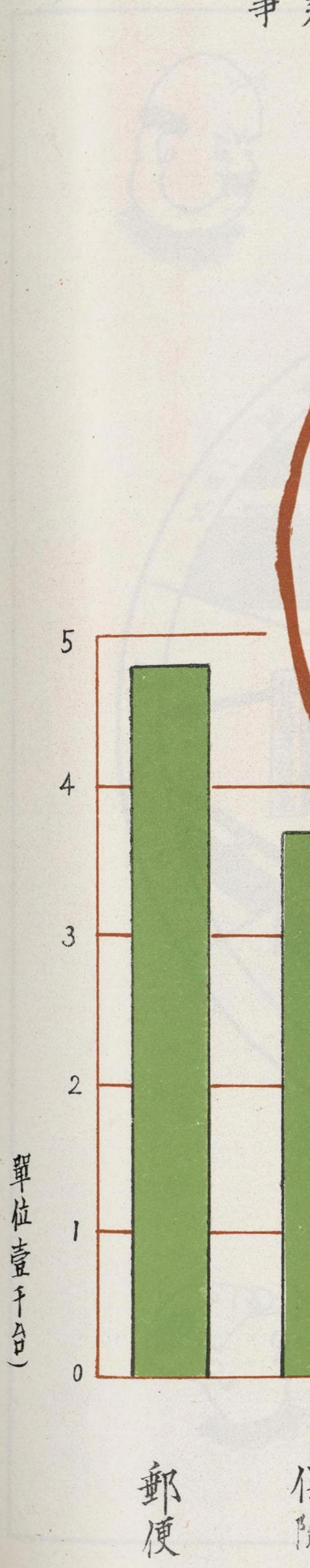
機關行政經費

中華民國 28 年



123 124 125 126 127 128 129 130 131 132

事



郵便

信

事業別自轉車現況

第23回

資料第1表参照

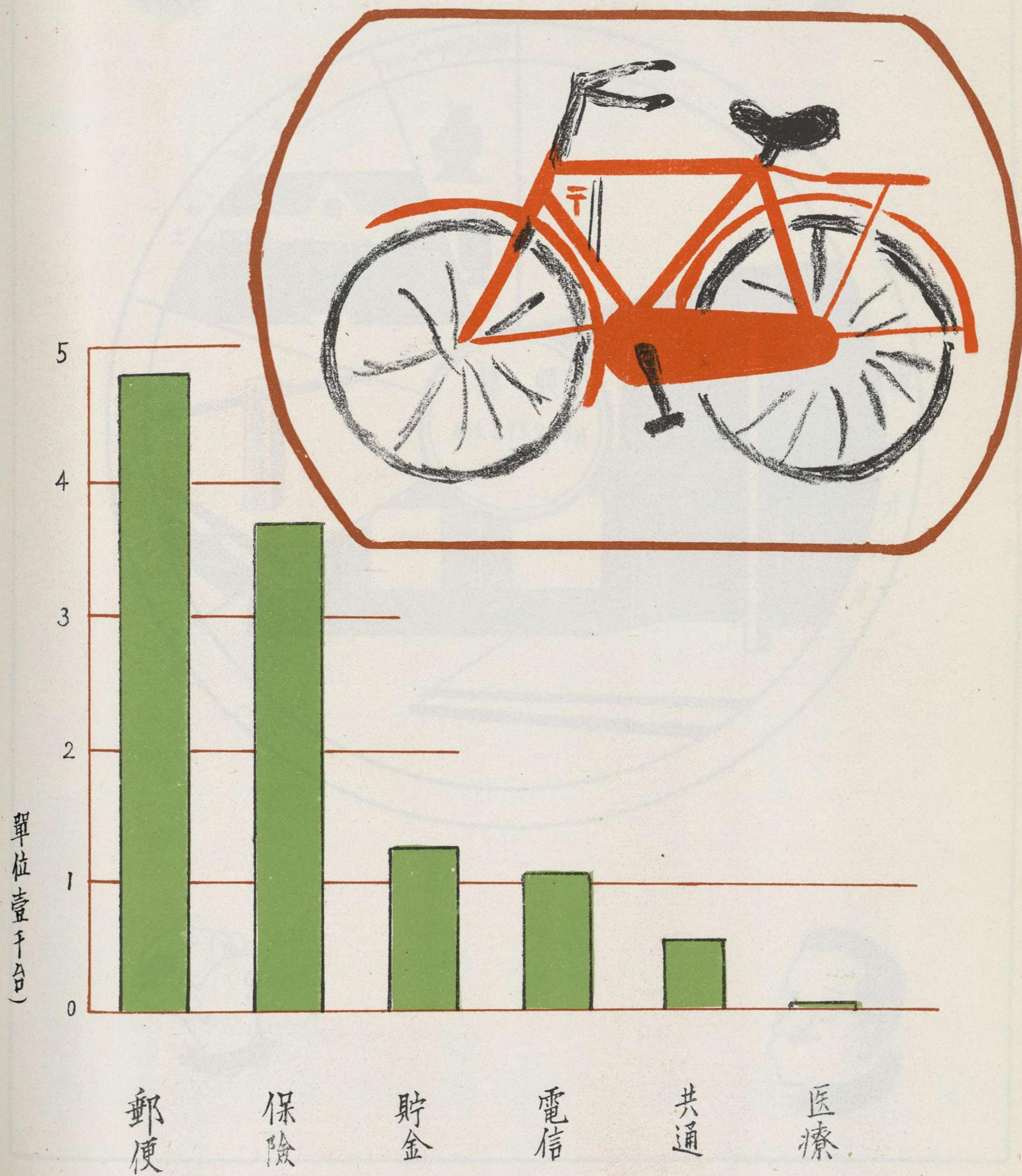
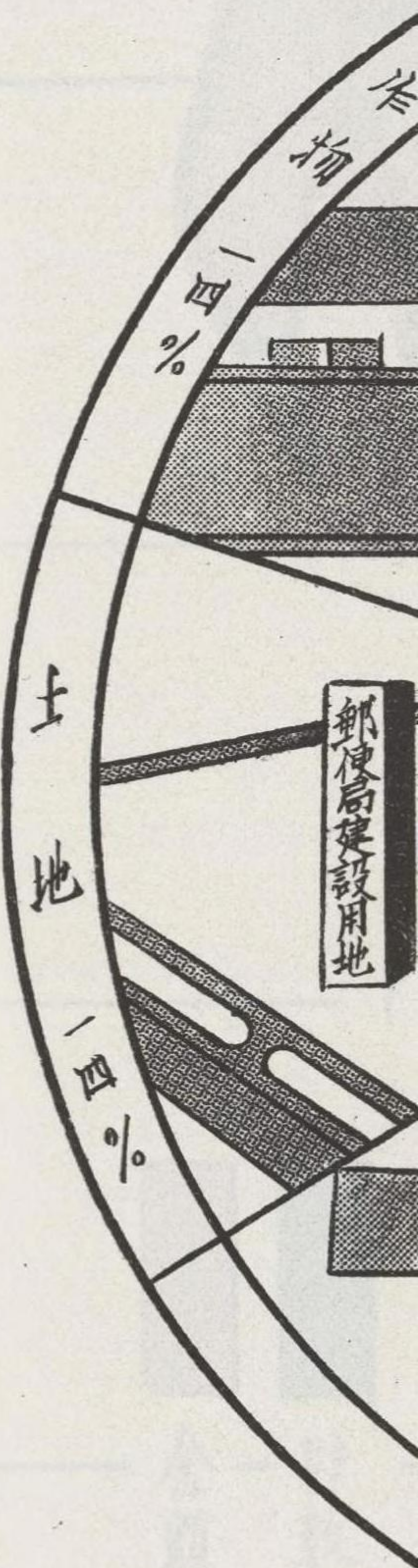


圖 23 前 木 製 車 輛 自 行 業 車

所 來 氣 1 著 林 資



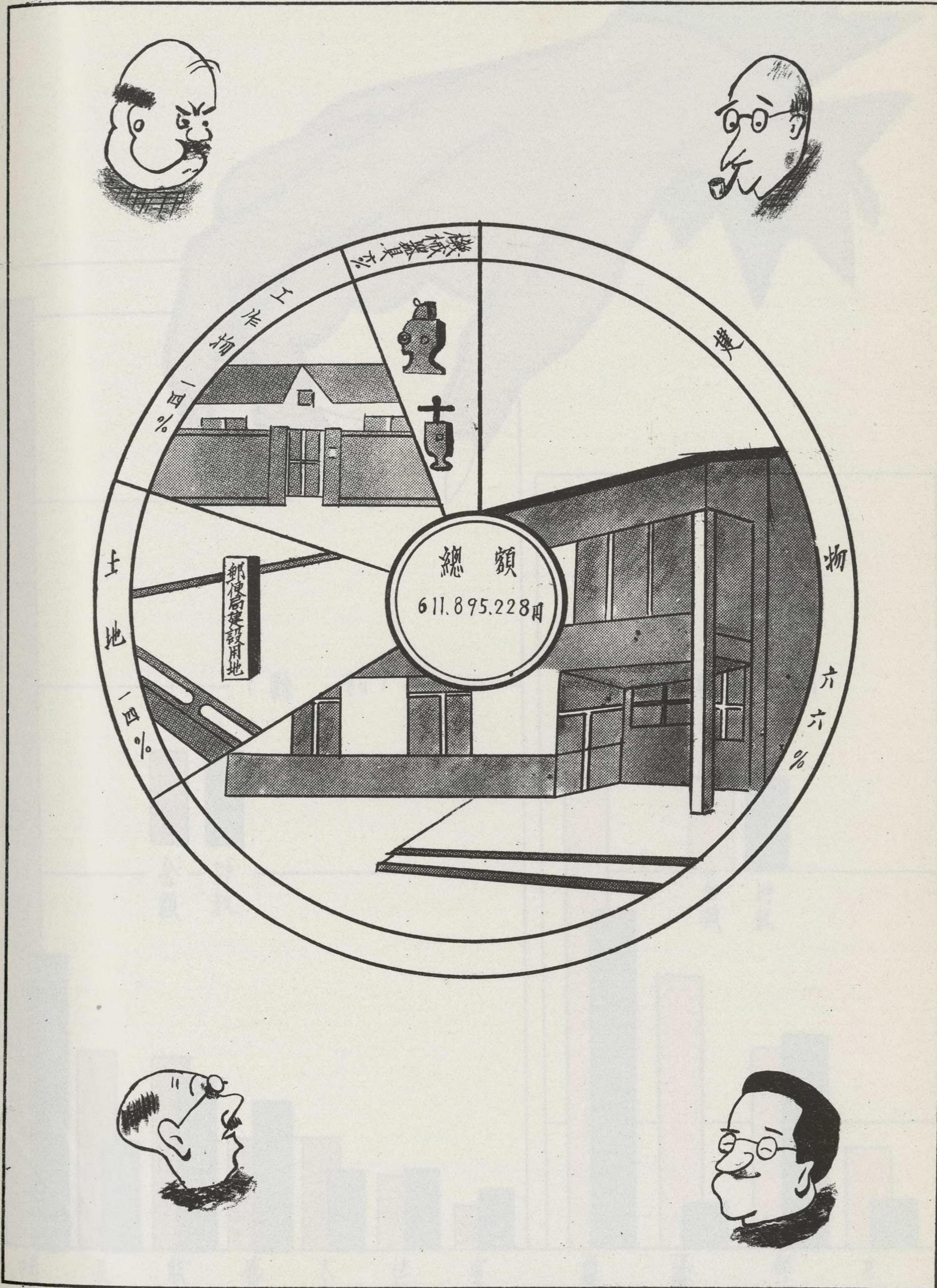
用 料 木 質 重 載 鋼 金 別 於 推 別



高現在產欺有國

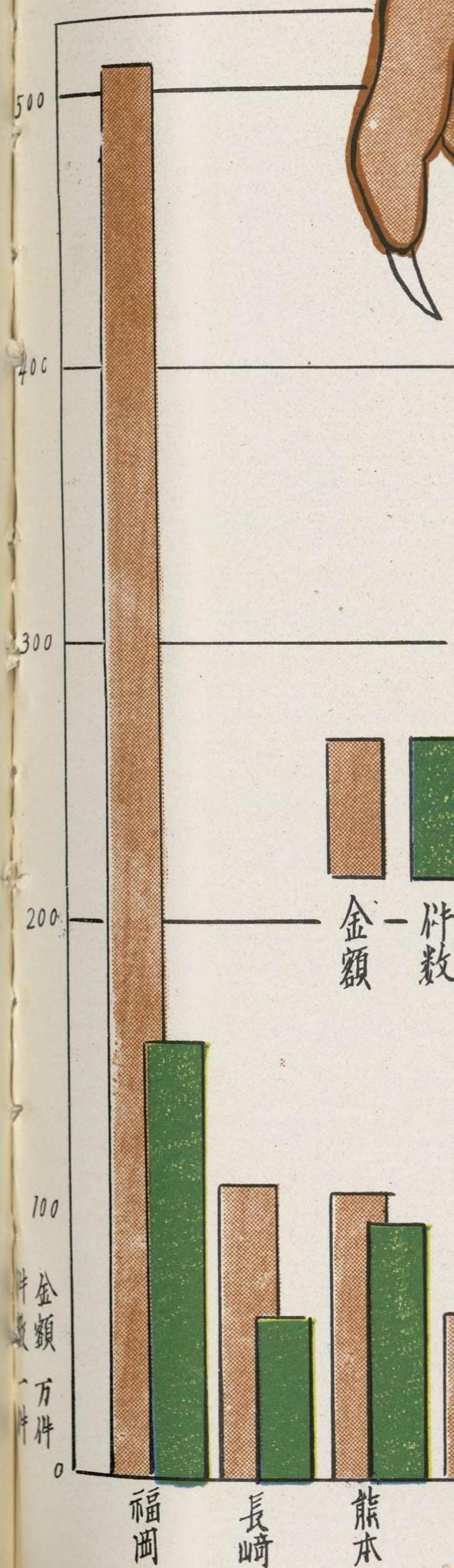
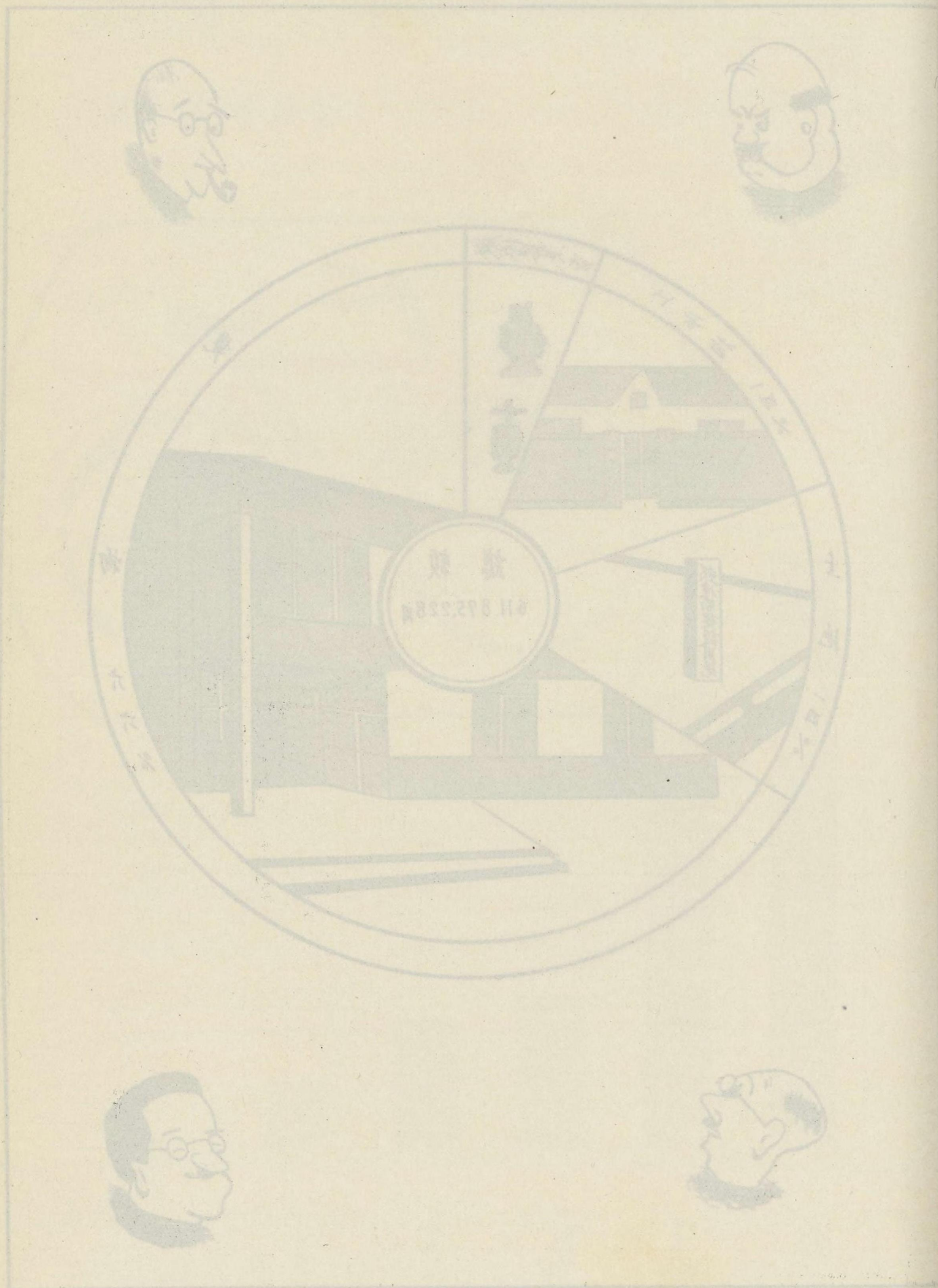
第24回

建築第1表参照



高森町五旗首圖

國土省
建設省(市街整)



郵政犯罪狀況

第25回
監察第3.4表参照

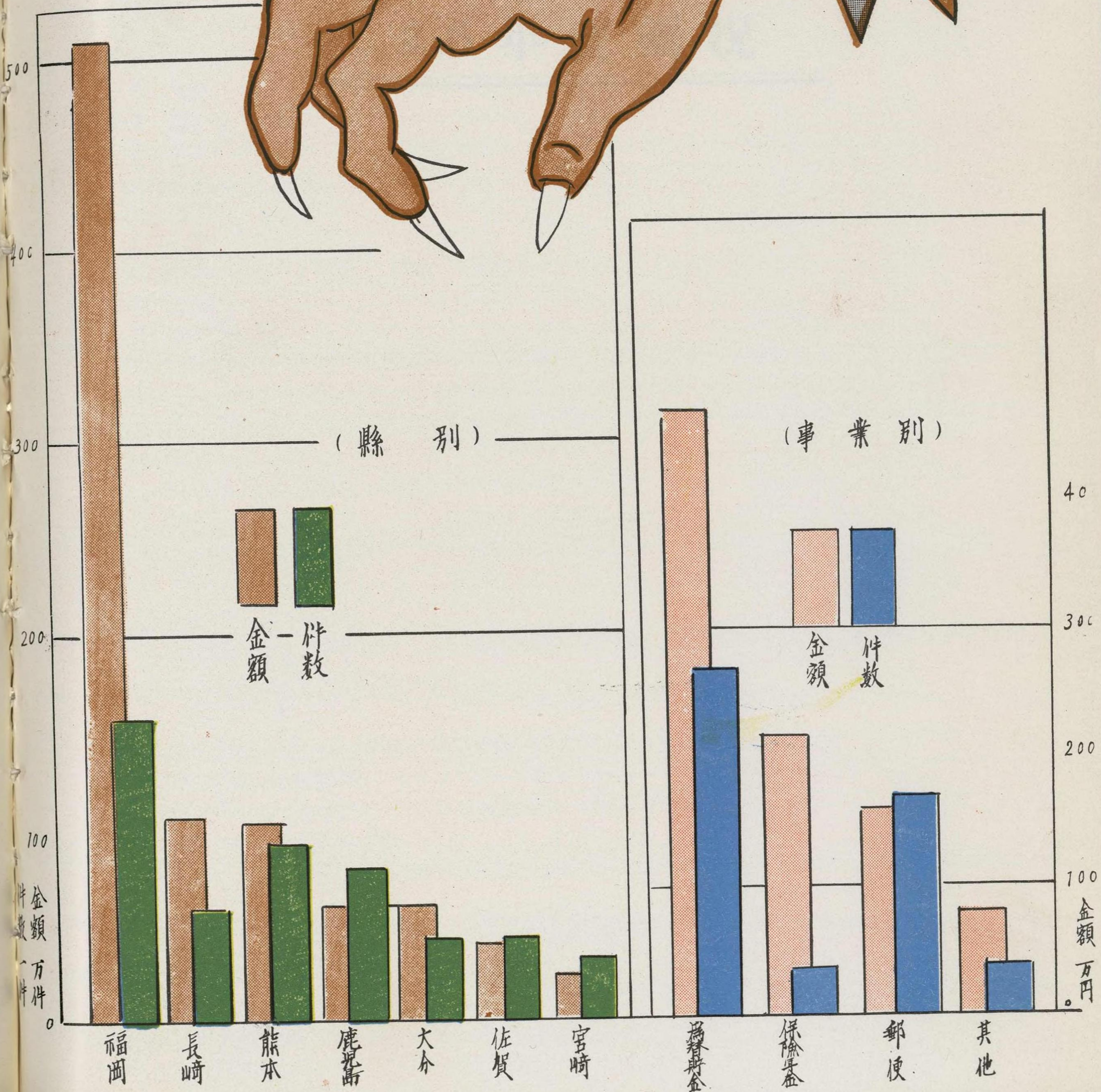
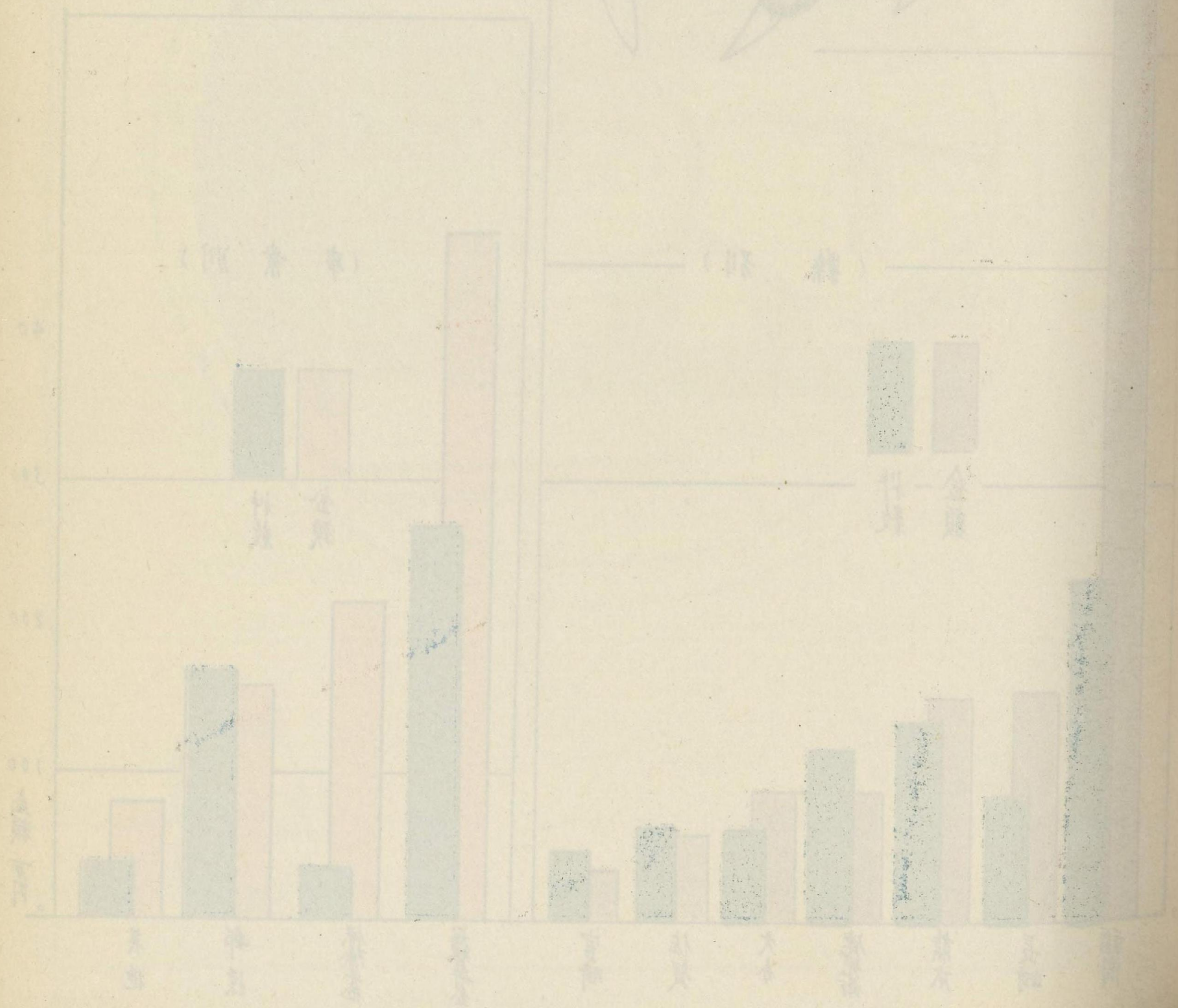


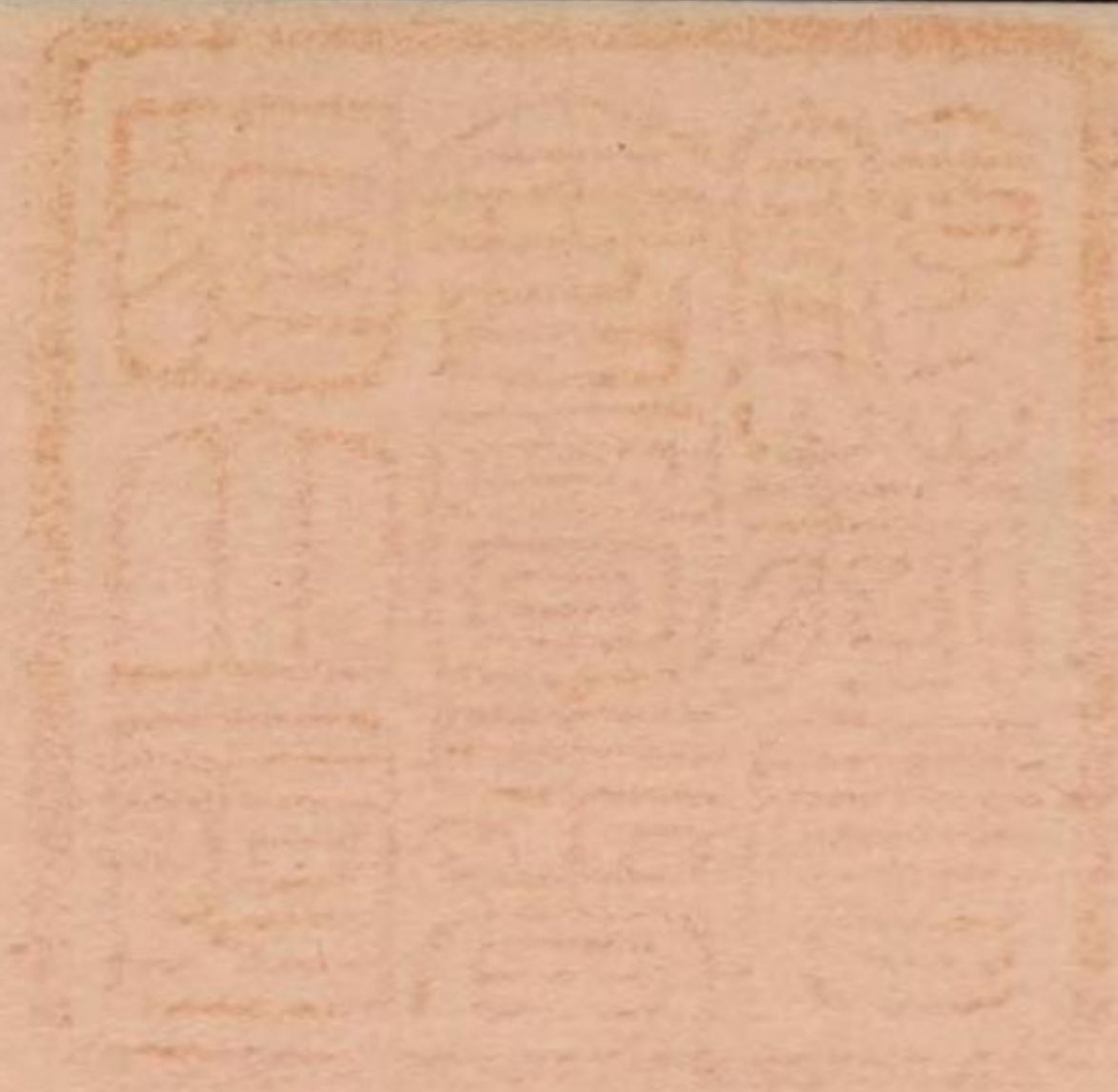
圖 25 省
 除本外 4 種 卷 量

新 華 書 局 版



Faint, illegible text on the right page, likely bleed-through from the reverse side of the book.

26年度概況



昭和二十六年

A 概

前年度において、戦前復
精神の昂揚により発展の一

然しながら、資材の不足
は、未だに老朽狭あい明渡
よる不良局舎の新営により
持するために、人的面にお

次に郵便事業の増収対策
ところであり、積極的な増
を収めたことは斯業のため
いところである。

終戦以来、逐次増加のす
年賀郵便物については円滑
過去の経験を綿密な販売計
しをつけたのである。

B 物

イ、郵便局舎

郵便局舎については年
退要求をうけているもの
難な事情にあるので、増
善に努力した。

なお、本年度内に新
国費新築
町村等地元新築
局長自費

ロ、郵便局の増

本年度内に無集配特
より都市の戦災復興を

ハ、運送施設

鉄道郵便車は戦災又
内設備の整備と車輛の
内構造の郵便車が廿四
は、略必要数を満すに

自動車による郵便物
いる。

26年10月から航

ニ、集配施設

戦災復興による戸数
一面行政区の設定又は
集配業務は人力に依



1 郵便

A 概

前年度において、戦前復興への基本体制を整えるに至った郵便事業は業務運行の正常化と従事員の事業精神の昂揚により発展の一途を辿り、26年度においてはほぼ戦前の姿に復帰することができた。

然しながら、資材の不足、予算関係等に拘束され応急的措置によるものが多く、特に郵便局舎においては、未だに老朽狭あい明渡要求等の件数は相当数に上り、早急触決の必要に迫られ、私費地元市町村費による不良局舎の新営により局舎の改善を図つた。かかる物的悪条件をカバー克服し、事業の正常運行を維持するために、人的面において職場訓練の完全実施、業務研究会の徹底等の強力な施策を講じたのである。

次に郵便事業の増収対策についてであるが、郵便事業発展の鍵は増収の確保にあることは言を俟たないところであり、積極的な増収施策と幹部以下全従事員の涙ぐましい努力の結果、全国第一位の優秀な成績を収めたことは事業のために寔に慶びに堪えない。来年度においても更に一層の御健闘を切望して已まないところである。

終戦以来、逐次増加のする勢にあつた郵便物数は3億5千通に達し、なお、増加の傾向にある。なお、年賀郵便物については円滑な業務運行の推進により早期吸収を図り且つお年玉はがき売さばきについては過去の経験を綿密な販売計画により早期販売をなし、事業収入の確保を図り、併せて将来への明るい見通しをつけたのである。

B 物的施設

イ、郵便局舎

郵便局舎については管内2千局の中には老朽のもの或は狭あいなものが多く、又借入局舎で強硬な立退要求をうけているものもあつて、新築を要するものが相当多く限られた国家予算のみに頼ることは困難な事情にあるので、地元町村或は有志の協力を求め、町村費等による新築にも意を用い鋭意これが改善に努力した。

なお、本年度内に新築した局舎数は次の通りである。

国費新築	29局	(普通局5局特定局24局)
町村等地元新築提供	9局	
局長自費	12局	

ロ、郵便局の増置

本年度内に無集配特定局が11局、簡易郵便局が18局、新築されたが、特定局は本省の設置方針により都市の戦災復興を重点的に計画した。

ハ、運送施設

鉄道郵便車は戦災又は老朽により多数廃車を生じ、絶対数に不足を来したが、鉄道側の協力により車内設備の整備と車輛の新造、改造に努力した結果、漸次改善され、特に世界的水準をゆくアメリカ式車内構造の郵便車が廿四年度以来10数輛完成され、輸送力増強に大いに貢献しており、車輛数においては、略必要数を満すに至つた。

自動車による郵便物の運送も戦時中、極度に悪化したが、漸次復旧又は強化され戦前の水準に達している。

26年10月から航空郵便も開始され、東京、大阪方面との送達時間を短縮している。

ニ、集配施設

戦災復興による戸数、人口の増加と集配物数の増加に伴い、実情に即するよう集配施設の改善を行う一面行政区の設定又は変更に伴い、行政区と郵便区の調整を計るため、郵便区の組替を実施した。

集配業務は人力に依存する部面が多いが、通常及び小包の取集や、小包配達、速達配達などは、自動

車又はスクーターなどの機械力により、集配作業のスピード化、能率化を計る要があるので、本省予算の許す範囲内で機械化を計つた。

集配施設の改善局は次の通りである。

1、戦災復興又は地況進展に伴い集配区画の増区を実施した局

博多、西福岡、八幡、延岡

2、行政区変更に伴い郵便区組替を実施した局

筑後福岡、岡山、霧島、清水、肥後大野、神瀬

3、集配施設の機械化を実施した局

(1) 市内小包配達 of 自動車化—熊本、坪井

(2) 市内小包収集 of 自動車化—佐賀、久留米、都城

(3) 自動車による市内通常の収集及びスクーターによる通常収集又は速達の配達について本省へ提案したが、本年度内に実施の段階に至らなかつた。

C 郵便業務のサービス

1、郵便取扱上のサービス改善を図るため、小包葉書料金受取人払制、郵便私書箱の短期利用の諸制度を設け、速達小包の取扱を開始し、その他郵便物の容積、重量の最大制限を引上げ、書留及び保険扱制度を統合し、料金前納の担保の減免等を行い。小包料金の巨離制を採用するとともに、信書の送達の独占に関する規定を明確にして、郵便を不正に利用した者に対する罰則を設け、罰金額を十倍に引上げて郵便事業の円滑な運営を図ることとし、昭和26年6月1日から実施した。

2、国内航空郵便は、昭和20年8月事実上廃止となり、その制度は、昭和21年7月25日以来廃止されていたが、民間航空が再開されることとなり、新たに航空制度を設けたもので、昭和26年10月24日から実施された。

3、人件費及び物件費の高騰にかんがみ、郵政事業特別会計の独立採算を確保するため、郵便料金の引上げを行つた外、郵便利用の実情に即応せしめるため、市内特別郵便制度を復活し、通常郵便物の種類体系を一般の利用上及び事務取扱上できるだけ分かり易いものに改めた。又現金や貴重品の差出方の制限を廃止して、現金等を書留とするかしないかは、差出人の自由意志に任せることとなり、特殊取扱郵便物の転送や還付の場合や速達扱の通常郵便物で料金不足の場合の取扱方法を改正し、不可抗力に原因する書留郵便物の亡失、き損等による損害についても賠償することとなり、無料郵便物として日本放送協会からの委託事務に関する郵便物を追加し昭和26年11月1日から実施した。

D 事故

職場訓練の徹底、従事員の資質の向上、監察制度の強化等によつて次第に平常に復したと云うものゝ、依然規定違反の事故は多く、新聞、冊子等の包装が規定の寸法以下のもの、或いは現金書留の封かん紙の貼付もれ、封印もれ、又は封印の代用として拇印の使用等は跡を絶たなかつた。

このほか、誤送、誤区分の事故は圧倒的に多く、郵便の生命である迅速性にかんがみ甚だ遺憾に堪えない。

E 送達制度

郵便事業発展を左右する送達速度は運送集配施設の完備、試験通信の実施による運送隘路の打開等により、現在においては概ね、戦前の域に達したといえよう。

(イ) 内

26年度中における振出高は102億286万2千円で昨年においては振出26%払渡25%常振替と小為替が普通為替にめられ、又金額の増高は—においては一躍5万円に引

種 別	取
	口 数
振 出 為 替	4,295.75
払 渡 為 替	4,019.68

(ロ) 外

終戦後、再開復活した外振出高は払渡口数1万1千に比較すれば、口数で2%なお再会(24.12)以来振出額2億4356万8千円となり又、一口当りの金額

種 別	取
	口 数
邦 貨(円)	11.87
米 貨(ドル)	

再開(24.12)以来26年度末為替到着高累計

邦 貨 (円)	
米 貨 (ドル)	
換算割合	米貨1ドルに付

(ハ) 郵

戦後国民生活の安定に金は26年度においても物語っている。先ず各種用し口数109.5万2千口金額2

2 郵便爲替及び郵便貯金

(イ) 内國爲替

26年度中における振出高は、口数429万5千口、金額113億8717万4千円、払清高口数401万9千口金額102億286万2千円で昨年度に比較して、振出口数5.0%払清口数4.4%と夫々減少している反面、金額においては振出26%払清25%と各々増率を示している。この口数の減少は26年11月から制度の改正により通常振替と小爲替が普通爲替として統合された一方、別に郵便による現金書留の制度が新設されたためと認められ、又金額の増高は一口当りの最高制度額が従来の通常爲替の一万円小爲替の2千円から、普通爲替においては一躍5万円に引上げられたためと経済事象の変化によるものと認められる。

種 別	取 扱 高		同前年度比較増減(△)		同増減(△) 割合		一口当りの 金 額
	口 数	金 額	口 数	金 額	口 数	金 額	
振 出 為 替	4,295,752	11,387,174,910	(△)224,558	2,888,838,415	(△) 5.0%	26%	前年比(54% 増) 2,651円
払 渡 為 替	4,019,684	10,202,826,318	(△)181,020	2,505,083,397	(△) 4.4%	25%	前年比(28% 増) 2,538円

(ロ) 外 國 爲 替

終戦後、再開復活した外国郵便爲替の取扱状況は逐年著しく順調な増加を示し、26年度中における総取扱高は払清口数1万1千口金額米貨3千4百ドル 邦貨額1億2193万円となつており、これを前年度に比較すれば、口数で2%金額で19%と夫々増率を示している。

なお再会(24.12)以来26年度未までの取扱の累計は、口数2万3千口金額米貨6千7百ドル、邦貨額2億4356万8千円に達し月平均口数931口金額、米貨271ドル、邦貨換算額974万2千円となり又、一口当りの金額は一万余円となつている。

種 別	取 扱 高		同前年度比較増減(△)		同 割 合		一口当りの 金 額
	口 数	金 額	口 数	金 額	口 数	金 額	
邦 貨(円)	11,878	121,930,118	2,315	22,207,427	19.6%	19%	10,265
米 貨(ドル)		3,401		619		19%	28

再開(24.12)以来26年度未まで 為替到着高累計	口 数	金 額	月平均口数	月平均金額	一口平均金額
邦 貨 (円)	23,290	243,568,774	931	9,742,750	10,464
米 貨 (ドル)		6,795		271	28

換算割合 米貨1ドルに付 358円45銭

(ハ) 郵 便 貯 金

戦後国民生活の安定にともない毎年増加(25年度後期(25.7~26.3)を除く)の一途をたどる郵便貯金は26年度においても各種貯金共(割定貯金を除く)それぞれ増加の傾向を示し国民の貯蓄心の向上を物語っている。先ず各種貯金の総計についてみれば予入口数2204万8千口金額325億6597万8千円、払もどし口数109.5万2千口金額270億7020万4千円でこれを前年度に比較すれば予入口数25.1%金額28%と夫々増

加し、一方払もどしについては、口数において17.8%の減少を示している反面、金額においては24.6%の増率である。なお種類別にみれば、先ず郵便貯金の総取扱の50%以上を占める通常貯金が、予入口数1146万8千口、金額244億7317万1千円、払もどし口数603万3千口金額213億9799万2千円となり、これを前年度と比較すれば予入口数21.9%金額26.0%払もどし金額24.3%とそれぞれ増加しているが、払もどし口数においては2.2%と僅かに減少している。

積立貯金においては予入口数422万1千口、金額20億2550万6千円払もどし口数53万口、金額17億1446万6千円となつている。これを前年度と比較すれば予入口数28.8%金額31.6%、払もどし口数33.8%金額55.5%と夫々増加し、特に払もどしの増加が目につくのは一考を要する問題である。定額貯金も同じく予入において、口数635万6千口金額60億6709万1千円、払もどしについては口数384万8千口金額36億7517万3千円となり、これを前年度と比較すれば、予入口数23.9%、金額33.0%払もどし口数42.3%金額43.6%となつている。

割定貯金は26年度においては預入の取扱はなされていないので、これが受入口数金額は事故処理のための事故補正受によるものである。

種 別	取 扱 高		同前年度比較増減(△)		同 増 減 割 合		
	口 数	金 額	口 数	金 額	口 数	金 額	
総 計	予 入	22,048,557	32,565,978,459	5,524,457	8,978,397,845	25.1%	28.0%
	払もどし	10,952,965	27,070,204,032	(△) 900,535	6,606,794,723	(△) 17.8%	24.6%
通 常	予 入	11,468,801	24,473,171,102	2,507,328	6,342,293,531	21.9%	26.0%
	払もどし	6,033,176	21,397,992,641	(△) 130,126	5,189,704,675	(△) 2.2%	24.3%
積 立	予 入	4,221,781	2,025,506,758	1,188,163	638,539,737	28.2%	31.6%
	払もどし	530,668	1,714,466,806	179,635	950,402,923	33.8%	55.5%
定 額	予 入	6,356,670	6,067,091,645	1,833,557	1,998,838,998	28.9%	33%
	払もどし	3,848,090	3,675,173,351	1,623,340	1,785,229,399	42.3%	48.6%
割 定	予 入	1,305	208,954	(△) 4,381	(△) 1,274,421	(△) 77.1%	(△) 26.0%
	払もどし	541,031	282,571,234	(△) 2,573,384	(△) 1,318,542,274	(△) 82.7%	(△) 82.4%

(二) 振 替 貯 金

26年度における振替貯金の総取扱高は、受入口数209万4千口、金額157億1740万1千円払出高口数54万3千口、金額129億628万2千円で、この受払を合計すれば実に口数263万7千口金額286億2368万4千円に達する。これを前年度と比較すれば、払出金額において12%2億99031万8千円の減少の外は、受入口数19%金額16%払出口数19%と夫々増率を示している。

種 別	取 扱 高		同前年度比較増減(△)		同 増 減 割 合	
	口 数	金 額	口 数	金 額	口 数	金 額
受 入 高	2,094,393	15,717,401,595	382,464	888,034,519	19%	16%
払 出 高	543,283	12,906,282,603	96,541	(△) 290,318,586	19%	(△) 12%

(ホ) 年 金 恩 給

26年中における年金恩給は払渡高、口数29万3千口金額13億4882万2千円となつている。これを前年度に比

較すれば、口数において金額は4千590円となるが

種 別	取 扱 高
払 渡 高	293,500

(一) 國

26年度におけ国庫金額17億4049万6千円と0億円とそれぞれ減少し

種 別	取 扱 高
各庁歳入金受入高	1,000,000,000
各庁歳出金払渡高	1,000,000,000

較すれば、口数において19%5万5千口金額26%3億3504万5千円と増加を示している。なお一口当り金額は4千590円となるが、これは恩給年額の改訂による結果のものである。

種別	取扱高		同前年度比較増減(△)		同増減(△)割合		一口当りの金額
	人員又口数	金額	人員又口数	金額	人員又口数	金額	
払渡高	293.525	1,348,822,051 ^円	55.082	350,405,917 ^円	19%	26%	4,595 ^円

(一) 國庫金

26年度におけ国庫金の取扱高は受入高口数105万3千口金額77億3093万4千円払渡高口数16万6千口金額17億4049万6千円となつており、これを前年度に比較すれば受入口数26%、35万口、金額12%10億円とそれぞれ減少している反面、払渡高は口数33%金額23%と夫々増率を示している。

種別	取扱高		同前年度比較増減(△)		同増減(△)割合		一口当りの金額
	口数	金額	口数	金額	口数	金額	
各庁歳入金受入高	1,053.017	7,730,934,251 ^円	(△) 351.688	(△) 1,004,606,440 ^円	(△) 26%	(△) 12%	7,341 ^円
各庁歳出金払渡高	166.190	1,740,496,319	62.704	388,700,587	38	23	10,473

は24.6%の
予入口数1146
を前年度に
し口数にお
17億1446万
.8%金額55.
も同じく予入
6億7517万3千
額48.6%とな
故処理のため

減割合	金額
28.0%	
24.6%	
26.0%	
24.3%	
31.6%	
55.5%	
33%	
48.6%	
(△) 26.0%	
(△) 82.4%	

出高口数54万
8万4千円に
は、受入口数

減割合	金額
16%	
(△) 12%	

を前年度に比

3 簡易保険及び郵便年金

(1) 昭和二十六年簡易保険郵便年金新規契約の概況

1、昭和26年度募集目標額（全国目標と管内目標）

目 標 別	全 国 目 標	管 内 目 標
保 險 金	1,000億円	132億円
保 險 料	8億円	1億5百60万円
年 金	3億円	3千6百万円

(註・歴年調査)

2、局種別目標及び分担比率

種 別	局 種 別	普 通 局		特 定 局	
		目 標 額	分 担 率	目 標 額	分 担 率
保 險 金		66億円	50%	66億円	50%
保 險 料		5,280万円	50	5,280万円	50
年 金		1,800万円	50	1,800万円	50

3、管内及び局種別募集成績（12月末現在）

種 別	管 内		普 通 局		特 定 局	
	実 績	達 成 率	実 績	達 成 率	実 績	達 成 率
保 險 金	17,934,265千円	135.8%	9,318,435千円	148.7%	8,115,830千円	122.9%
保 險 料	112,811,335円	106.8	56,567,540円	107.1	56,243,795円	106.5
年 金	97,450,221円	187.4	33,280,697円	184.9	34,169,524円	189.8

4、県別目標額及び実績（簡易保険）

区 別	保 險 金			保 險 料		
	目 標	実 績	達 成 率	目 標	実 績	達 成 率
熊 本	百万円 1,826	千円 2,246,865	% 123.0	千円 14,608	円 14,316,670	% 98.0
福 岡	4,722	6,696,755	141.8	37,776	40,932,580	108.3
長 崎	1,684	2,273,410	135.0	13,472	14,871,185	110.3
佐 賀	1,036	1,388,050	133.9	8,288	9,715,790	117.2
大 分	1,448	2,006,555	138.1	11,584	12,658,730	109.2
宮 崎	1,005	1,398,420	139.1	8,040	8,536,470	106.1
鹿 児 島	1,479	1,924,210	130.1	11,832	11,779,910	99.5
合 計	13,200	17,934,265	135.8	105,600	112,811,335	106.8

5、奨励の基本

終戦後、社会、経済の累年の努力によつて、
が出来たのであるが、
業の一層の内容充実を
管内目標132億円と
なお事業経営の充実
ては本省表示に基く保
当ることとした。

(イ) 簡易保険

制度への正しい理解

- 1、現在の物価に即
- 2、保険種類は見込
- 3、保険料は見込客
- 4、目標を保険金主

(ロ) 郵便年金

- 1、制度の内容を一
- 2、季節的収入期に
- 3、特に余裕ある見

6、奨励推進

◇ 簡易保険

年度初頭、普通局
参集を求めて、募集
々より活潑なる募集
5月末で完成し管内
しかしながら保険
成率に相当アンバラ
いて推進し10月1
12月末における
保険料期待目標1億
た。

◇ 郵便年金

年金の奨励方針は
いて推進した関係も
管内保険料目標達成
業25周年記念募集
係主事)を対象とし
期間中に実に68.
、12月末の成績は
(173.4%)を達

5、奨励の基本方針

終戦後、社会、経済状況の急激な変動により、一時経争の危機に瀕した保険年金事業も、関係従事員の累年の努力によつて、25年度決算において漸く待望の黒字経営に転じ、事業再建の基盤を築くことが出来たのであるが、26年度は事業本来の姿に返り、公共奉仕制度たるの真価を発揮すると共に、事業の一層の内容充実を図るため、目標額も保険金をもつて表示することとし、全国目標一千億円、当局管内目標132億円と決定、左の基本針をもつて募集推進を図ることとなつた。

なお事業経営の充実を図るため、新契約による予定保険料の確保を必須条件とするので、当管内としては本省表示に基く保険料の倍率125により各局に対し保険金目標と併せ「保険料期待目標額」を割当ることとした。

(イ) 簡易保険

制度への正しい理解を基調とし、左の諸点に重点を置く。

- 1、現在の物価に即して保険金は可及的高額のものゝ勧奨すること。
- 2、保険種類は見込客のそれぞれの事情に最も適したものを選択すること。
- 3、保険料は見込客の払込能力に応ずるものであること。
- 4、目標を保険金主義に改めた関係上、面接調査は特に完全に行い逆選択の絶無を期すること。

(ロ) 郵便年金

- 1、制度の内容を一般に周知徹底し、可及的広範囲に加入を奨励すること。
- 2、季節的収入期には特に組織的、計画的に募集活動を強化すること。
- 3、特に余裕ある見込客に対しては、高額の一時払契約を奨めること。

6、奨励推進状況

◇ 簡易保険

年度初頭、普通局は各県ブロック毎に、特定局は地区外野クラブ支部毎に、局幹部及従事員代表の参集を求めて、募集維持推進打合会を開催し、本年度の方針及び目標算定基準等周知徹底し、1月早々より活潑なる募集活動を展開したが、本年度は全国的に極めて順調な進展をみて全国保険金目標は5月末で完成し管内目標も6月4日達成した。

しかしながら保険料期待目標額の達成については保険金目標達成に主力を注いだ関係上、両者の達成率に相当アンバランスを生じたので、保険金目標達成後は保険料期待目標の達成に募集の重点を置いて推進し10月12日以上の期待目標を達成した。

12月末における年度成績は保険金目標132億円に対し実績179億余円、達成率135.9%、保険料期待目標1億560万円に対し実績1億1280万円達成率106.8%と優秀な成績を収めた。

◇ 郵便年金

年金の奨励方針は保険との併行募集を建前としたのであるが、年度前半期は奨励の重点を保険において推進した関係もあつて、募集成績は6月末28.7%、全国郵政局中第九位の低率にあつたが、管内保険料目標達成後、9月10月2ヵ月間に亘り簡易保険創業35周年記念募集と併せ、郵便年金創業25周年記念募集運動を展開、運動の重点を年金において推進すると共に、現業中堅幹部（奨励関係主事）を対象として講習会及び事業研究打合会を開催して年金成績の飛躍向上を図つた結果、この期間中に実に68.9%の上昇をみて10月12日に目標額を達成し、その後引続き成績向上をみて、12月末の成績は目標額3,600万円に対し実績6,745万円、達成率187.4%と全国平均（173.4%）を遙に上廻る好成績をもつて年度の幕を閉じた。

既況

標
32億円
60万円
百万円

局	分担率
	50%
	50
	50

局	達成率
円	122.9%
円	106.5
円	189.8

料	達成率
円	98.0%
円	108.3
円	110.3
円	117.2
円	109.2
円	106.1
円	99.5
円	106.8

(2) 昭和26年度の契約維持の概況

1、契約維持目標及び実績

種別 局種別	目標	実収額	対目標の割合	過不足	備考
普通局	千円 2,104,603	千円 1,806,802	% 85.85	% △ 14.15	
特定局	2,297,387	1,969,995	85.75	△ 14.25	
計	4,401,990	3,776,797	85.80	△ 14.20	

2、失効解約状況

① 旧契約

種別 局種別	年始の受持		失効解約				失効合計		失効割合	
	件数	保険料	件数	保険料	件数	保険料	件数	保険料	件数	保険料
普通局	千件 870	千円 165,557	千件 81	千円 18,985	千件 43	千円 6,699	千件 124	千円 26,684	% 14.2	% 15.5
特定局	1,153	187,642	69	14,776	42	5,552	111	20,329	9.8	10.8
計	2,023	353,199	150	33,761	85	12,252	235	47,031	11.5	13.0

② 新契約

種別 局種別	年間の募集高		失効合計		失効率	
	件数	保険料	件数	保険料	件数	保険料
普通局	千件 237	千円 56,573	千件 39	千円 8,329	% 16.5	% 14.8
特定局	267	56,238	33	6,534	12.2	11.6
計	504	112,811	72	14,863	14.5	13.1

3、契約維持推進の経過

管内の成績は不振であるが、これが原因は下記のとおりにして今後の推進上貴重なる体験として真に留意すべきである。又災害並びに経済事情の影響に対しては効果的と思われる施策を講じたにかかわらず成果が挙げなかつたことも、なお検討の余地が存するものである。

① 契約受持高の把握が確実でなかつた。

目標算定の資料に郵便局提出の契約維持状況報告書であるところ、それらのうち契約受持者が不確実なものが多々あつて、これに基づいて当局より本省へ提出した契約維持状況総括表によつて本省より賦果された目標額4,401,990千円は実際の契約受持高に対して適切でなく、結局361,218千円が郵便局に対して割当困難となつたものである。

② ルース台風来襲による被害

26年10月13日来襲のルース台風の被害は鹿児島、宮崎、大分の各県下に甚だしく、その他各県の離島並びに海岸地帯は相当の被害を受け、これによる保険料の減収額は約1億と見込まれる。

③ 経済事情の激変に朝鮮動乱による特需却つて逆効果を来た恵まれているが、未は集金の困難なもの賀、長崎各県下の石カーサラインに束

4、主なる持

管内事情に出まして次においては徐々に改善

① 契約維持推進打合全集配局を対象とし

② 第1次契約維持強従事員の契約維持に

③ 第2次契約維持強②の例によるほか、係員臨席のうえ打合

④ 集金事務競技等の普通局及び特定局の保険料集金事務の重

⑤ 保険料特別収入確

12月中を右運動期

③ 経済事情の激変に伴う影響

朝鮮動乱による特需は全国的には好況を呈したが、管内は動乱の現地にあまりにも接近しているため却つて逆効果を来たし、保険事業に対しては特に悪影響を及ぼし又特需関係産業は、中央部は以外に恵まれているが、末端即ち当管内の如きは極めてうるおい少く却つて物価高を招来して契約維持上には集金の困難なものが目立ち、延いては失効解約の続出を見るに至つた。なお上半期までは福岡、佐賀、長崎各県下の石炭業界の不況が好転せず又管内の約3分の1を占める漁業関係が依然としてマツカーサ1ラインに束縛せられて不況を続けているものである。

4、主なる推進施設

管内事情に outcome して次の施設を講じ推進に努めたところ、期待にははるかに及ばなかつたが、9月以降においては徐々に改善せられ、成績の向上を見るに至つたことは大きな収穫とすべきである。

① 契約維持推進打合会の開催(1月中)

全集配局を対象として維持目標算定並びに推進方針を指導し、促進方策について打合を行つた。

② 第1次契約維持強化運動の実施(1月-3月中)

従事員の契約維持に対する観念の昂揚に努め、契約の保持を強調し、保険料の増収を企図した。

③ 第2次契約維持強化運動の実施(7月-9月中2カ月間)

②の例によるほか、集配局の主任間を召集して促進打合等を開催し、特に普通局に対しては単局毎に係員臨席のうえ打合会を開き実施指導するとともに促進を強化した。

④ 集金事務競技等の開催(12月中)

普通局及び特定局の大局(7局)計90局を対象として集金事務の実務指導並びに競技等を開催して保険料集金事務の重要性を徹底した。

⑤ 保険料特別収入確保運動の実施

12月中を右運動期間と定めて保険料増収対策を講ぜしめ維持目標の達成を図つた。

備考

夫 解 割 合	
数	保険料
14.2	15.5
9.8	10.8
11.5	13.0

解 率	
保 險 料	
14.8	%
11.6	%
13.1	%

本験として真に
 講じたにかゝわ
 受持者が不确实
 つて本省より賦
 361,218
 、その他各県
 入まれる。

4 資 材

本年度は資材の事務にとつては飛躍の年度であつた。

資材事務整備刷新運動を通じて終戦後の経済が、困難なる時代において、必然に実施された情勢から脱却して、合理的正常化した資材事務を確立するための努力が試みられた。

標準在庫量制度の強化、共用被服及び在庫量の把握と所要量の明確化、自転車運営の合理化、物品配給の迅速標準化、切手類の配給方法の改善及び切手類常備定額制の運用強化、自治監査の励行と訓練の実施、物品の愛護節用と利活用の徹底化等の実施要項を抽出して、資材事務の合理化の線にそい、徹底的に糾明して、資材事務の劃期的な向上を期した本運動を通じて最も顯著なる成果は約1.900円の利活用節たことゝ、戦時以来の悪弊である。便宜的、先例的処理を一掃して、資材業務を一新し得たことである。

減額が確保されなかつて過剰在庫の利活用、不用品の一掃、不急不用品の調査見合せ、調達品の質の向上が期せられ予算の節減と相まつて資材業務の運営を支障なからしめた。

項目	金額	増減	増減率
資 料	1,900,000	1,900,000	100%
材 料	1,900,000	1,900,000	100%
計	3,800,000	3,800,000	100%

3. 契約債務償還の経過

管内の成績は不景であるが、これが原因は、戦時中にして今後の推進上取極なる状態として現れ、債務の償還に支障を及ぼすことである。又戦時中にして経済政策の支障を及ぼすことである。戦時中にして債務の償還に支障を及ぼすことである。

① 戦時中にして債務の償還に支障を及ぼすことである。

戦時中にして債務の償還に支障を及ぼすことである。戦時中にして債務の償還に支障を及ぼすことである。戦時中にして債務の償還に支障を及ぼすことである。

② 戦時中にして債務の償還に支障を及ぼすことである。

戦時中にして債務の償還に支障を及ぼすことである。戦時中にして債務の償還に支障を及ぼすことである。戦時中にして債務の償還に支障を及ぼすことである。

(イ) 予

郵政省としての成立予収入84億円余を差引け

年度初頭この486億
局舎料の全面的改訂、諸
費12億、集配運送料1
設の縮小取止め、又は既
以上の如き理由により
定維持費は7,610万円
分2厘)の減少を余儀な
が続けられた。

然るに才入額の実情は
施設と、郵便料金値上によ
500万円に對し実收額
たので、これら収入額の
漸次緩和せられるに至つ

(ロ) 才

本年度における才入決
入等の11億7,900万
の純才入決算額19億7
00万円余の増加となつ

才入額増加の主なる理
訳は切手収入3億7,50
400万円、為替貯金事
いては2,500万円と作
想される。

(ハ) 才

本年度の才出決算総額
万円に比較すると14億

これを損益勘定のみの
7,700万円余で13億
これら支出額の増加原
料並びに局舎借料の全面

(ニ) 財

一時点を以つて財産を
対照表と比較する事に依

5 経 理

(イ) 予算経理概要

郵政省としての成立予算は才入、才出ともに570億円余であつて、その内通り抜け予算である印紙収入84億円余を差引けば、郵政事業の純才入、才出額はそれぞれ486億円余である。

年度初頭この486億円余の才出予算をもつて実行計画が樹てられたのであるが、給与ベースアップ局舎料の全面的改訂、諸物価の高騰、集配運送料の改訂等のために当時の見積額は人件費12億、物価費12億、集配運送料10億合計34億円程度が成立予算よりも上廻つている実情にあつたため新規施設の縮小取止め、又は既定事業維持費等の節約などによつて実行計画の再検討がなされた。

以上の如き理由により当然一般既定事業維持費も節減せられ熊本郵政局管内における昭和26年度既定維持費は7,610万円となり、昭和25年度8,667万9千円に比較し1,057万9千円(1割2分2厘)の減少を余儀なくせられ反面諸物価は3割乃至4割程度高騰している実情に照し異常の経理難が続けられた。

然るに才入額の実情は先ず他会計よりの繰入が確保し得られ、郵便業務収入にあつても積極的な増収施設と、郵便料金値上によつて年度後半は好調の一途を辿り当熊本管内は4月～10月の目標額8億8,500万円に対し実収額は10億4,100万円余となり1億5,600万円余(1割8分)の増収を示したので、これら収入額の好成績が裏付となつて補正予算の見透が明らかとなるに及び各種予算の経理み漸次緩和せられるに至つた。

(ロ) 才入決算

本年度における才入決算額は37億2,400万円余であるが、この内、業務外収入である収入印紙収入等の11億7,900万円を差引くと純才入決算額は25億4,500万円余であつて、これを前年度の純才入決算額19億7,300万円余(業務外収入9億9,800万円を除く)と比較すれば5億7,200万円余の増加となつている。

才入額増加の主なる理由は郵便料金値上による郵便収入の全般的増収によるものであるが、増加の内訳は切手収入3億7,500万円、葉書類代8,800万円、後納及び別納料5,400百万円郵便雑収1,400万円、為替貯金事業においては為替料1,200万円、振替貯金料400万円となり、雑収入においては2,500万円と何れも増加の数字を示し、適切なる増収対策と相俟つて今後とも明るい結果が予想される。

(ハ) 才出決算

本年度の才出決算総額は61億8,200万円となつており、これを前年度決算総額47億5,700万円に比較すると14億2,500万円余の増加である。

これを損益勘定のみ支出について見ると前年度決算額46億2,500万円に対し本年度は59億7,700万円余で13億5,002万円程度の増加支出となつている。

これら支出額の増加原因は主としてベースアップによる人件費の増加と、諸物価の高騰及び集配運送料並びに局舎借料の全面的改訂による物件費の増加である。

(ニ) 財務状況

一時点を以つて財産を評価して当期損益金を算出する貸借対照表については期首乃至は前期末の貸借対照表と比較する事に依つて始めて真の意義を見出し得るものと思われる。

そこで昭和25年度、昭和26年度の二期についての比較貸借対照表に基いて概略考察すれば固定資産については、再評価等の問題が介入しているから後述することとする。

作業資産については、前年度は、7,698万円余に対し、本年度は7,140万円余であつて558万円余減少している。

これは、貯蔵品の在庫高が362万余減少、未着品が309万円余減少し、供給材料が113万円、仮払品が60万円余増加している為である。

貯蔵品の在庫高が減少している事は遊休資材の減少を意味し、それだけ回転率が良好になつた事を示しており、又、未着品の残高が零となつている事は、原簿官と資材部との連絡が確實になつた事を示し極めて好ましい状況である。

流動資産は、前年度3億9,776万円余に対し、本年度は、11億8,704万円余で、7億8,928万円余増加している。未収金前払金の増加は、各費用への振替遅延を意味し、早急に回収促進する事が望ましい。

自己資本については、今年度始めて固定資産評価積立金として15億1,173万円余計上された。これは、固定資産の再評価に伴う積立金である。惟うに、この積立金は、固定資産の評価について時価主義を採用したために生じた積立金であり、現実には、有形資産の取得の裏付がないものであるから絶対に流用すべきものではない。

減価償却引当金は、前年度は、1,980万円で、今年度は、8億131万円となつており、7,815万円余増加している。

この中7,629万円は固定資産の再評価に伴う引当金である。借入資本は、前年度155億5,235万円に対し、今年度は、22億986万円で132億6,149万円の減少を示している。

減少の主たるものは、保管金で実に133億909万円の返済義務額の減少を示している。

※固定資産の再評価について、

昭和25年度固定資産額は約4億円であるのに対し、昭和26年度は28億を一躍大幅に増加しているが、これは昭和26年度中に発生した増加額の全額ではなく、郵政事業特別会計が従来からの課題であつた固定資産の再評価という一つの大きなテーマと取組んだ結果である。

戦後の著しいインフレーションの中にあつて、各企業体は競つて各目の財産を評価し、評価積金を得た。

会計学的見地からは、財産を評価する事が良いか、悪いかは、議論の余地があるけれども、一応離れて考えるならば、遠く明治年間に取得した固定資産と、戦後資材の高騰した時代に取得した固定資産との間に著しい資産価格の差異を見出し、事業の真の財産を把握することが困難である為、郵政事業特別会計法第11条の「一般物価の変動に因り固定資産の価格が著しく不適當となつた場合には、郵政大臣の定めるところに依り、その価格を改定することが出来る」に基き昭和26年度末現在を以つて時価に修正したのである。

此の固定資産の再評価額を示せば下記の通りとなる。

	昭和25年末台帳価格	昭和26年度中の増加	再 評 価 額	差 額
	千円	千円	千円	千円
立 木 竹	353	387	1,023	283
土 地	54,797	30,763	595,550	509,990
建 物	262,402	138,547	1,972,612	1,571,663
工 作 物	48,144	39,554	228,908	141,210
機 械 器 具	34,002	2,108	39,472	3,362

今この再評価額の倍率を示せば次の通りとなる。

立 木 竹 37.9%

土 地
建 物
工 作 物
機 械 器 具
昭和26年度は各種
て、昭和26年度末
がち過言ではある

土地	596.0%
建物	391.9%
工作物	161.0%
機械器具	93.0%

昭和26年度は各種固定資産が灰燼に期した戦後より、急激、建設の一途を辿つたインフレ時代を経て、昭和26年度末の再評価という終結に至る迄のいわば締めくまりの時期であつたといつてもあながち過言ではあるまい。

統 計 表

事 業 總 覽

れば固定資産

あつて558

113万円、

となつた事を示

なつた事を示し

で、7億8,9

に回収促進する

計上された。

面について時価

であるから絶

あり、7,81

55億5,23

る。

いる。

幅に増加してい

生来からの課題

評価積金を得

ども、一応離れ

得した固定資産

る為、郵政事業

を場合には、郵

度末現在を以つ

額

千円

283

509,990

1,571,663

141,210

(二) 3,362

そこで昭和25年度、昭和26年度の二期にわたる比較評価結果に基づいて検討すれば固定資産については、再評価等の問題が介入しているから後述することとする。

作業資産については、前年度は、7,698万円に比し、本年度は7,149万円を以て558万円を減少している。

×0.808	積上
×0.103	貯蓄
×0.101	貯蓄
×0.80	凡器対策

また、再評価による増減額は、前年度は、1億9,776万円に比し、本年度は、1億8,704万円余で、7億8,028万円余増加している。未収金前払金の増加は、多額への取替処理を意味し、早急に回収処理する事が望ましい。

自己資本については、今年度初めて内訳が公表された。これは、固定資産の再評価に伴う積立金である。従って、この積立金は、固定資産の評価について時価主義を採用したために生じた積立金であり、現実に、自己資本の増加に寄与しないものであるから損益に適用すべきものではない。

貸倒引当金は、前年度は、1,989万円、本年度は、3億1,141万円となっており、7,815万円増加している。

この中7,629万円は固定資産の再評価に伴うものである。前年度は、前年度155億8,235万円に比し、本年度は、22億986万円を以て1億4,949万円の減少を示している。

減少の主たるものは、保管金で実に13億9,949万円の貸倒引当金の減少を示している。

固定資産の再評価について

昭和25年度固定資産額は約4億4千万円に比し、昭和26年度は28億を一躍大幅に増加しているが、これは昭和26年度中に発生した増減額に留まらず、再評価特別会計が従来からの評価であった固定資産の再評価という一つの大きな要素と取組んだ結果である。

戦後の著しいインフレーションの中にあつて、各企業は従って各目的財産を評価し、評価後金を得た。

会計学的見地からは、財産を評価する事が正しい。悪いかは、評価の金額があるけれども、一応評価を考へるならば、遠く明治中期に取得した固定資産と、戦後初期の高騰した時代に取得した固定資産との間に著しい評価価格の差異を呈出し、事業の目的財産を把握することが困難である。再評価特別会計法第11条の「一般物価の変動に因り従来資産の価額が著しく不適当となつた場合には、財政大臣の定めるところに依り、その価格を変更することを得」とも昭和26年度末現在を以つて時価を修正したのである。

此の固定資産の再評価額を示せば下記の通りとなる。

	昭和25年末評価額	昭和26年中の増減	再評価額	差
立本竹	710,253	57	710,310	57
土地	51,797	30,763	82,560	30,763
建物	267,402	1,735,660	2,003,062	1,735,660
工作物	48,144	39,564	87,708	39,564
機械器具	34,002	2,108	36,110	2,108

今この再評価額の比率を示せば次の通りとなる。

立本竹 37.9%

統 計 表

事 業 總 覽

表 情 録
賃 務 業 事

種 別	
面	積
市	数
郡	数
町	数
村	数
人	口
世 帯	数
郵便局、簡易郵便局	数
従 事 員	数
引受通常郵便物	数
引受小包郵便物	数
為 替	振 出 { 口 数 金 額
	払 渡 { 口 数 金 額
貯 金	預 入 { 口 数 金 額
	払 戻 { 口 数 金 額

事業總覽

昭和 26 年度

種 別	單位	總 數	種 別	單位	總 數
面	方軒	40,869	振 貯 替 金	口 數	2,583,192
市	市	42		口 數	543,283
郡	郡	121		金 額	16,448,357,087
町	町	289		金 額	12,906,282,603
村	村	936		口 數	517,136
人	人	12,091,031		件 數	30,941
世 帶	世帶	2,410,321	簡 易 保 險	件 數	1,104,488
郵便局、簡易郵便局	局	2,139	年 度 末 現 在	契 約 件 數	5,781,507
從 事 員	人	29,438		保 險 金 額	59,764,331,191
引受通常郵便物	通	350,196,007	郵 年 便 金	新 規 契 約 件 數	3,081
引受小包郵便物	個	3,754,519		消 滅 件 數	8,996
為 替	口 數	4,295,725		年 度 末 現 在	契 約 件 數
	金 額	11,387,174,910	保 險 金 額	85,506,226	
貯 金	口 數	4,019,684	會 計	歲 入	2,545,536
	金 額	10,202,862,318		歲 出	5,997,718
貯 金	口 數	22,048,627	共 組 濟 合	年 度 末 現 在 組 合 員	29,438
	金 額	32,565,977,559		掛 金 徵 收 額	167,115,615
	口 數	10,952,965		支 出 金	381,111,064
	金 額	27,070,204,032			

郵政事業管内一人當り利用狀況

区 別	郵 便 (差出)										貯 金		振 出		替 為 払		簡 易 保 險		郵 便 年 金	
	普 通 通 常			特 殊		小 包		預 入		振 出		替 為 払		簡 易 保 險		郵 便 年 金				
	計	封 書	葉 書	其 他	特 殊	通 常	口 数	金 額	口 数	金 額	口 数	金 額	口 数	金 額	年 度	金 額	年 度	金 額	件 数	金 額
管内平均	21.9	5.1	11.7	5.1	1.2	0.5	2,693	0.9	2,239	0.4	942	0.3	844	0.5	4,943	0.01	7.07			
熊 本	21.6	4.4	8.8	5.0	1.1	0.8	2,366	0.5	1,952	0.2	603	0.3	827	0.4	4,197	0.01	6.51			
長 崎	21.6	3.4	13.0	5.2	1.2	0.7	2,508	0.9	2,107	0.5	1,431	0.4	1,039	0.5	4,852	0.01	7.22			
福 岡	24.0	6.1	13.4	4.5	1.7	0.6	3,484	1.1	2,847	0.5	1,193	0.3	714	0.5	5,800	0.02	7.29			
大 分	25.8	5.5	12.6	7.7	1.2	0.6	2,888	1.1	2,439	0.3	738	0.3	877	0.5	5,906	0.02	9.85			
佐 賀	21.2	5.0	12.8	3.4	0.9	0.4	2,534	0.6	2,104	0.3	729	0.3	685	0.5	5,128	0.01	6.30			
宮 崎	17.7	4.1	8.8	4.8	0.6	0.3	2,111	0.8	1,784	0.3	757	0.3	702	0.5	4,337	0.01	7.28			
鹿 児 島	21.7	6.0	10.4	5.3	0.7	0.4	1,947	0.7	1,662	0.3	711	0.5	1,086	0.5	3,692	0.01	5.38			

- 備考 (1) その他とは第三種、第四種及び第五種の合計である。
 (2) 特殊通常には普通速達を含む。
 (3) 年賀郵便は含まれない。
 (4) 郵便は有料のみである。
 (5) 人口は昭和25年10月1日の国勢調査人口による。

次 第 四

郵

函

市

指

理

人

事

辦

常 務 委 員 會

常 務 委 員 會

位 小 委 員 會

位 小 委 員 會

辦 事 處

辦 事 處

辦 事 處

辦 事 處

辦 事 處

辦 事 處

1. 郵 便

1 郵

縣別及び局種

第1表

昭和26年度

県及び局種	通 常 郵								
	総 計	構成比	普 通					第 4 種	第 5 種
			計	第 1 種	第 2 種	第 3 種	第 1 種		
総 計	350,196,007	100	281,323,667	75,703,236	143,753,349	31,224,762	16,193,862	4,448,458	
(構成比)	100	—	80	—	—	—	—	—	
有 料	334,642,469	96	269,468,502	62,114,647	141,193,970	31,182,630	15,859,188	14,259,000	
(構成比)	100	—	80	—	—	—	—	—	
無 料	15,553,538	4	11,855,165	13,588,589	2,559,379	42,132	334,674	189,458	
(構成比)	100	—	76	—	—	—	—	—	
普 通 局	206,447,408	59	169,105,378	41,542,529	88,225,639	16,578,329	12,217,969	10,540,912	
有 料	197,255,976	—	161,459,346	36,096,369	86,195,212	16,555,818	12,124,943	10,487,004	
無 料	9,191,432	—	7,646,032	5,446,160	2,030,427	22,511	93,026	53,908	
集配特定局	137,224,863	39	112,196,214	34,160,707	55,505,635	14,646,433	3,975,893	3,907,546	
有 料	131,586,874	—	107,987,081	26,018,278	54,976,683	14,626,812	3,734,245	3,771,996	
無 料	5,637,989	—	4,209,133	8,142,429	528,952	19,621	241,648	135,550	
無集配特定局	6,523,736	2	22,075	—	22,075	—	—	—	
有 料	5,799,619	—	22,075	—	22,075	—	—	—	
無 料	724,117	—	—	—	—	—	—	—	
熊 本 県	45,815,769	13	35,759,496	9,786,618	16,687,408	5,314,606	2,473,189	1,497,675	
有 料	42,765,994	—	33,346,995	7,999,352	16,159,847	5,306,689	2,445,918	1,435,189	
無 料	3,049,775	—	2,412,501	1,787,266	527,561	7,917	27,271	62,486	
普 通 局	27,817,174	—	23,165,460	5,669,919	10,827,503	3,295,841	2,131,915	1,240,282	
有 料	25,677,966	—	21,312,227	4,289,213	10,371,145	3,294,678	2,127,730	1,229,461	
無 料	2,139,208	—	1,853,233	1,380,706	456,358	1,163	4,185	10,821	
集配特定局	16,856,290	—	12,590,259	4,116,699	5,856,128	2,018,765	341,274	257,393	
有 料	16,076,455	—	12,030,991	3,710,139	5,784,925	2,012,011	318,188	205,728	
無 料	779,835	—	559,268	406,560	71,203	6,754	23,086	51,665	
無集配特定局	1,142,305	—	3,777	—	3,777	—	—	—	
有 料	1,011,573	15	3,777	—	3,777	—	—	—	
無 料	130,732	—	—	—	—	—	—	—	
長 崎 県	50,747,868	—	42,515,667	11,599,100	22,196,251	4,793,288	1,881,680	1,865,348	
有 料	48,165,252	—	40,440,520	5,548,522	21,534,899	4,787,180	1,858,300	1,852,552	
無 料	2,582,616	—	2,075,147	6,230,578	661,352	6,108	23,3801	12,796	

註 1. 普通の第4種と第5種は現行規定の種類別による26年4月から10月までの物数である。
 2. 特殊通常の「普通速達」及び書留は非航空扱のものである。「航空」は「普通航空」「書留航空」「航空速達」等で航空に合算した。

別引受郵

便 特	計		
	計	普通速達	書
5	—	—	
14,080,305	6,026,611	8,053,694	
4	—	—	
3,698,373	382,658	3,315,715	
24	—	—	
7,357,300	2,774,325	4,582,975	
5,811,900	2,651,564	3,160,336	
1,545,400	122,761	1,422,639	
3,919,717	1,269,547	2,650,170	
2,490,861	1,045,980	1,444,881	
1,428,856	223,567	1,205,289	
6,501,661	2,365,397	4,136,264	
5,777,544	2,329,067	3,448,477	
724,117	36,330	687,787	
2,613,002	830,420	1,782,582	
1,975,728	812,003	1,163,725	
637,274	18,417	618,857	
862,908	240,298	622,610	
576,933	234,632	342,301	
285,975	5,666	280,309	
611,566	170,879	440,687	
390,999	164,547	226,452	
220,567	6,332	214,235	
1,138,528	419,243	719,285	
1,007,796	412,824	594,972	
130,732	6,419	124,313	
2,488,837	839,045	1,649,792	
1,981,358	819,483	1,161,875	
507,469	19,562	487,907	

3. 26年4月及び10月までの物数である。
 4. この郵便物数は「普通航空」「書留航空」「航空速達」等で航空に合算した。
 5. 特殊年貢、選挙

便

別引受郵便物數

郵務部業務課

局種	郵便物				小包郵便						
	計	普通速達	書留	航空	年賀郵便	選挙郵便	総計	構成比			
								普通	書留	普通速達	
第5種	17,778,678	6,409,269	11,157,101	212,308	50,589,466	504,196	7,491,862	100	5,465,412	1,965,471	60,979
32 4,448,458	5	—	—	—	14	1	100	—	69	30	1
38 14,259,000	14,080,305	6,026,611	7,841,564	212,130	50,589,466	504,196	6,875,499	91	5,099,620	1,715,364	60,515
	4	—	—	—	15	1	100	—	70	29	1
74 189,458	3,698,373	382,658	3,315,537	178	—	—	616,363	9	365,792	250,107	464
	24	—	—	—	—	—	100	—	59	41	—
59 10,540,912	7,357,300	2,774,325	4,555,123	27,852	29,622,171	362,559	2,003,168	31	1,236,952	741,208	25,008
43 10,487,004	5,811,900	2,651,564	3,132,484	27,852	29,622,171	362,559	1,553,358	—	961,306	567,097	24,955
6 53,908	1,545,400	122,761	1,422,639	—	—	—	449,810	—	275,646	174,111	53
3 3,907,546	3,919,717	1,269,547	2,569,100	81,070	20,967,295	141,637	1,098,858	17	639,273	449,072	10,513
5 3,771,996	2,490,861	1,045,980	1,363,989	80,892	20,967,295	141,637	1,011,531	—	586,753	414,641	10,137
8 135,550	1,428,856	223,567	1,205,111	178	—	—	87,327	—	52,520	34,431	376
	6,501,661	2,365,397	4,032,878	103,386	—	—	3,413,056	52	2,612,407	775,191	25,458
	5,777,544	2,329,067	3,345,091	103,386	—	—	3,333,830	—	2,574,781	733,626	25,423
	724,117	36,330	687,787	—	—	—	79,226	—	37,626	41,565	35
9 1,497,675	2,613,002	830,420	1,720,426	62,156	7,386,819	56,452	1,789,751	27	1,371,555	408,004	10,192
8 1,435,189	1,975,728	812,003	1,101,569	62,156	7,386,819	56,452	1,508,737	—	1,177,538	321,085	10,114
1 62,486	637,274	18,417	618,857	—	—	—	281,014	—	194,017	86,919	78
5 1,240,282	862,908	240,298	620,109	2,501	3,753,281	35,525	483,569	—	341,937	139,126	2,506
0 1,229,461	576,933	234,632	339,800	2,501	3,753,281	35,525	233,981	—	165,876	65,601	2,504
5 10,821	285,975	5,666	280,309	—	—	—	249,588	—	176,061	73,525	2
4 257,393	611,566	170,879	401,264	39,423	3,633,538	20,927	193,187	—	118,068	73,942	1,177
3 205,728	390,999	164,547	187,029	39,423	3,633,538	20,927	177,006	—	107,912	67,984	1,110
5 51,665	220,567	6,332	214,235	—	—	—	16,181	—	10,156	5,958	67
	1,138,528	419,243	699,053	20,232	—	—	1,112,995	—	911,550	194,936	6,509
	1,007,796	412,824	574,740	20,232	—	—	1,097,750	—	903,750	187,500	6,500
	130,732	6,419	124,313	—	—	—	15,245	—	7,800	7,436	9
1,865,348	2,488,837	839,045	1,642,169	7,623	5,687,760	55,604	1,344,379	21	1,023,655	311,474	9,250
1,852,552	1,981,338	819,483	1,154,262	7,623	5,687,760	55,604	1,289,792	—	993,065	287,540	9,187
12,796	507,469	19,562	487,907	—	—	—	54,587	—	30,590	23,934	63

3. 26年4月及び5月の保険扱は書留に合算した。
 4. この郵便物數は毎月3日間の定例物數調査の換算である。
 5. 特殊年賀、選挙及び小包郵便物數は年間の実數である。

昭和26年

県及び局種	通 常 郵							
	総 計	普 通						第 5 種
		計	第 1 種	第 2 種	第 3 種	第 4 種		
普通局	27,210,658	—	22,917,460	5,571,607	11,987,304	2,498,760	1,416,698	1,443,091
有料	25,792,112	—	21,718,529	4,874,309	11,499,045	2,497,546	1,412,464	1,435,165
無料	1,418,546	—	1,198,931	697,298	488,259	1,214	4,234	7,926
集配特定局	22,544,250	—	19,596,186	6,207,493	10,206,926	2,294,528	464,982	422,257
有料	21,484,229	—	18,719,970	674,213	10,033,833	2,289,634	445,836	417,387
無料	1,060,021	—	876,216	5,533,280	173,093	4,894	19,146	4,870
無集配特定局	992,960	—	2,021	—	2,021	—	—	—
有料	888,911	—	2,021	—	2,021	—	—	—
無料	104,049	—	—	—	—	—	—	—
福岡県	115,163,668	33	88,855,284	24,713,036	48,059,234	6,007,564	5,478,382	4,527,068
有料	110,209,419	—	84,896,147	21,677,619	47,233,332	6,072,197	5,406,133	4,516,866
無料	4,954,249	—	3,959,137	3,035,417	835,902	5,367	72,249	10,202
普通局	89,821,858	—	72,260,354	19,141,024	38,481,809	5,014,206	5,269,138	4,354,177
有料	86,166,107	—	69,089,498	16,789,658	37,724,919	5,008,929	5,220,183	4,345,809
無料	3,655,751	—	3,170,856	2,351,366	756,890	5,277	48,955	8,368
集配特定局	22,613,506	—	16,591,303	5,572,012	9,573,798	1,063,358	209,244	172,891
有料	21,573,804	—	15,803,022	4,887,961	9,494,786	1,063,268	185,950	171,057
無料	1,039,702	—	788,281	684,051	79,012	90	23,294	1,834
無集配特定局	2,728,304	—	3,627	—	3,627	—	—	—
有料	2,469,508	—	3,627	—	3,627	—	—	—
無料	258,796	—	—	—	—	—	—	—
大分県	41,520,521	12	33,221,431	7,551,961	15,978,880	7,338,682	1,167,125	1,184,783
有料	40,240,813	—	32,336,591	6,905,616	15,834,070	7,333,003	1,110,844	1,153,058
無料	1,279,708	—	884,840	646,345	144,810	5,679	56,281	31,725
普通局	21,054,729	—	17,150,514	3,731,965	8,836,859	2,645,528	940,194	995,968
有料	20,547,415	—	16,795,991	3,470,016	8,751,380	2,643,528	935,311	995,756
無料	507,314	—	354,523	261,949	85,479	2,000	4,883	212
集配特定局	19,718,803	—	16,067,565	3,819,996	7,138,669	4,693,154	226,931	188,815
有料	19,034,452	—	15,537,248	3,435,600	7,079,338	4,689,475	175,533	157,302
無料	684,351	—	530,317	384,396	59,331	3,679	51,398	31,513
無集配特定局	746,989	—	3,352	—	3,352	—	—	—
有料	658,946	—	3,352	—	3,352	—	—	—
無料	88,043	—	—	—	—	—	—	—
佐賀県	25,963,054	7	20,828,440	5,274,639	12,295,392	1,375,856	948,752	933,801
有料	25,148,395	—	20,259,139	4,782,528	12,240,043	1,375,382	934,571	926,615

便 特	
計	普通速達
873,099	288,200
653,484	280,239
219,615	7,961
624,799	174,996
440,994	168,504
183,805	6,492
990,939	375,849
888,890	370,740
104,049	5,109
6,932,813	2,777,276
5,937,701	2,683,731
995,112	93,545
399,479	1,471,608
2,914,584	1,402,796
484,895	68,812
808,657	282,945
557,236	270,919
251,421	12,026
2,724,677	1,022,723
2,435,881	1,010,016
258,796	12,707
1,846,478	626,847
1,451,610	611,166
394,868	15,681
668,663	219,786
515,872	211,912
152,791	7,874
434,178	134,202
280,144	130,718
154,034	3,484
743,637	272,859
655,594	268,536
83,043	4,323
1,121,413	369,744
876,055	362,387

(続)

郵務部業務課

郵便物				小包郵便								
特	殊			年賀郵便	選挙郵便	総計	小包郵便					
	計	普通速達	書留				航空	普通	書留	普通速達		
16,698	1,443,091	873,099	288,200	581,368	3,531	3,371,989	48,110	207,354	—	129,736	75,115	2,513
2,464	1,435,165	653,484	280,239	369,714	3,531	3,371,989	48,110	173,574	—	111,543	59,518	2,513
4,234	7,926	219,615	7,961	211,654	—	—	—	33,790	—	18,193	15,597	—
4,982	422,257	624,799	174,996	445,711	4,092	2,315,771	7,494	191,323	—	116,979	73,175	1,169
5,836	417,387	440,994	168,504	268,398	4,092	2,315,771	7,494	177,006	—	107,912	67,984	1,110
9,146	4,870	183,805	6,492	177,313	—	—	—	14,317	—	9,067	5,191	59
—	—	990,939	375,849	615,090	—	—	—	945,692	—	776,940	163,184	5,568
—	—	885,890	370,740	516,150	—	—	—	939,212	—	773,610	160,038	5,564
—	—	104,049	5,109	98,940	—	—	—	6,480	—	3,330	3,146	4
8,382	4,527,068	6,932,813	2,777,276	4,071,353	84,184	19,297,462	78,109	2,067,521	17	1,477,286	568,454	21,781
6,133	4,516,866	5,937,701	2,683,731	3,169,905	84,065	19,297,462	78,109	1,985,321	—	1,438,326	525,26	21,726
2,249	10,202	995,112	93,545	901,448	119	—	—	82,200	—	38,960	43,185	55
9,138	4,354,177	399,479	1,471,608	1,912,016	15,855	14,114,821	47,204	726,594	—	415,358	298,011	13,225
0,183	4,345,809	2,914,584	1,402,796	1,495,933	15,855	14,114,821	47,204	664,016	—	384,874	265,946	13,196
8,955	8,368	484,895	68,812	416,083	—	—	—	62,578	—	30,484	32,065	29
9,244	172,891	808,657	282,945	507,088	18,624	5,182,641	30,905	140,817	—	78,639	60,713	1,465
5,950	171,057	557,236	270,919	267,812	18,505	5,182,641	30,905	126,943	—	70,172	55,323	1,448
3,294	1,834	251,421	12,026	239,276	119	—	—	13,874	—	8,467	5,390	17
—	—	2,724,677	1,022,723	1,652,249	49,705	—	—	1,280,110	—	983,289	209,730	7,991
—	—	2,455,881	1,010,016	1,406,160	49,705	—	—	1,194,362	—	983,280	204,000	7,082
—	—	258,796	12,707	246,089	—	—	—	5,748	—	9	5,730	9
7,125	1,184,783	1,846,478	626,847	1,201,902	17,729	6,406,441	46,171	802,956	12	587,800	208,984	6,172
0,844	1,153,058	1,451,610	611,166	822,718	17,726	6,406,441	46,171	725,585	—	543,332	176,293	5,960
5,281	31,725	394,868	15,681	379,184	31,278	—	—	77,371	—	44,468	32,691	212
0,194	995,968	668,663	219,786	447,599	1,278	3,204,227	31,325	187,781	—	114,005	71,168	2,608
5,311	995,756	515,872	211,912	302,682	—	3,204,227	31,325	148,060	—	91,073	54,396	2,591
4,883	212	152,791	7,874	144,917	3,253	—	—	39,721	—	22,932	16,772	17
5,931	188,815	434,178	134,202	296,723	1,278	3,202,214	14,846	125,205	—	75,890	48,538	777
5,533	157,302	280,144	130,718	146,176	3,250	3,202,214	14,846	109,242	—	65,454	43,201	587
3,398	31,513	154,034	3,484	150,547	3	—	—	15,933	—	10,436	5,337	190
—	—	743,637	272,859	457,580	13,198	—	—	489,970	—	397,905	89,278	2,787
—	—	655,594	268,536	373,860	13,198	—	—	468,283	—	386,805	78,696	2,782
—	—	83,043	4,323	83,720	—	—	—	21,687	—	11,100	10,582	5
1,752	933,801	1,121,413	369,744	739,224	12,445	3,953,201	60,000	426,900	7	306,523	117,239	3,138
1,571	926,615	876,055	362,387	501,223	12,445	3,953,201	60,000	392,493	—	290,512	98,867	3,114

昭和26年

県及び局種	通 常 郵						
	総 計	普 通					第 5 種
		計	第 1 種	第 2 種	第 3 種	第 4 種	
無 料	814,659	569,301	492,111	55,349	474	14,181	7,186
普 通 局	11,087,279	9,173,141	2,132,720	4,974,904	725,422	678,136	661,959
有 料	10,801,772	8,967,321	1,960,150	4,943,364	724,948	677,065	661,794
無 料	285,507	205,820	172,570	31,540	474	1,071	165
集 配 特 定 局	14,430,103	11,651,981	3,141,919	7,317,170	650,434	270,616	271,842
有 料	13,978,975	11,288,500	2,822,378	7,293,361	650,434	257,506	264,821
無 料	481,128	363,481	319,541	23,809	—	13,110	7,021
無 集 配 特 定 局	415,672	3,318	—	3,318	—	—	—
有 料	337,648	3,318	—	3,318	—	—	—
無 料	48,024	—	—	—	—	—	—
宮 崎 県	24,181,710	19,990,897	4,952,295	9,694,830	3,091,157	1,167,031	1,085,584
有 料	23,279,279	19,345,045	4,447,872	9,605,190	3,084,382	1,142,233	1,065,368
無 料	902,431	645,852	504,423	89,640	6,775	24,798	20,216
普 通 局	11,881,623	9,684,629	2,122,172	5,174,493	993,353	799,044	595,567
有 料	11,539,833	9,448,635	1,947,078	5,128,693	989,823	791,020	592,022
無 料	341,790	235,993	175,094	45,800	3,530	8,024	3,545
集 配 特 定 局	12,134,419	10,304,558	2,830,123	4,518,627	2,097,804	367,987	490,017
有 料	11,606,926	9,894,699	2,500,794	4,474,787	2,094,559	351,213	473,346
無 料	527,493	409,859	329,329	43,840	3,245	16,774	16,671
無 集 配 特 定 局	165,668	1,710	—	1,710	—	—	—
有 料	132,520	1,710	—	1,710	—	—	—
無 料	33,148	—	—	—	—	—	—
鹿 児 島 県	45,803,417	40,152,452	11,645,587	18,841,354	3,233,609	3,077,703	3,354,199
有 料	44,833,317	38,844,035	10,753,138	18,596,589	3,233,797	2,961,189	3,309,352
無 料	1,970,100	1,308,387	892,449	244,765	9,812	116,514	44,847
普 通 局	17,574,087	14,753,820	3,173,122	7,942,767	1,405,219	982,844	1,249,868
有 料	16,730,771	14,127,144	2,765,945	7,776,666	1,396,366	961,170	1,226,997
無 料	843,316	626,676	407,177	166,101	8,853	21,674	22,871
集 配 特 定 局	28,897,492	25,394,332	8,472,465	10,894,317	1,828,390	2,094,859	2,104,331
有 料	27,832,033	24,712,651	7,897,193	10,815,653	1,827,431	2,000,019	2,082,355
無 料	1,035,459	681,711	485,272	78,664	959	94,840	21,976
無 集 配 特 定 局	331,838	4,270	—	4,270	—	—	—
有 料	270,513	4,270	—	4,270	—	—	—
無 料	61,325	—	—	—	—	—	—

便	
計	普通速達
245,358	7,357
353,514	107,052
273,827	104,685
79,687	2,367
355,545	111,036
237,898	108,404
117,647	2,632
412,354	151,656
364,330	149,298
48,024	2,358
901,932	195,744
645,353	188,162
256,579	7,582
471,207	174,903
355,410	170,690
105,797	4,213
266,767	9,677
149,133	6,516
117,634	3,161
163,958	11,164
130,810	10,956
33,148	208
1,874,203	770,193
1,212,490	549,679
661,713	220,514
728,430	272,478
511,790	246,610
216,640	25,868
818,205	385,812
434,457	196,372
383,748	189,440
327,568	111,903
266,243	106,697
61,325	5,206

(続)

郵務部業務課

第5種	便物						小包郵便			
	計	殊			年賀郵便	選挙郵便	総計	普通	書留	普通速達
		普通速達	書留	航空						
81	245,358	7,357	238,001	—	—	34,407	—	16,011	18,372	24
36	353,514	107,052	244,934	1,528	1,517,994	42,630	96,072	55,253	39,782	1,037
065	273,827	104,685	167,614	1,528	1,517,994	42,630	73,483	45,234	27,217	1,032
071	79,687	2,367	77,320	—	—	—	22,589	10,019	12,565	5
516	355,545	111,036	240,769	3,740	2,435,207	17,370	79,087	45,845	32,597	645
506	237,898	108,404	125,754	3,740	2,435,207	17,370	73,114	42,838	29,650	626
10	117,647	2,632	115,015	—	—	—	5,973	3,007	2,947	19
—	412,354	151,656	253,521	7,177	—	—	251,741	205,425	44,860	1,456
—	354,330	149,298	207,855	7,177	—	—	245,896	202,440	42,000	1,456
—	48,024	2,358	45,666	—	—	—	5,845	2,985	2,860	—
031	901,932	195,744	699,055	7,133	3,140,484	148,397	353,433	234,836	116,145	2,452
233	645,353	188,162	450,114	7,077	3,140,484	148,397	319,935	219,580	97,903	2,452
798	256,579	7,582	248,941	56	—	—	33,498	15,256	18,242	—
044	471,207	174,903	295,522	782	1,622,882	102,905	118,095	68,542	48,091	1,462
020	335,410	170,690	193,938	782	1,622,882	102,905	103,438	63,687	38,289	1,462
024	105,797	4,213	101,584	—	—	—	14,657	4,855	9,802	—
087	266,767	9,677	254,808	2,282	1,517,602	45,492	108,370	64,217	43,514	639
213	149,133	6,516	140,391	2,226	1,517,602	45,492	98,291	58,288	39,364	639
74	117,634	3,161	114,417	56	—	—	10,079	5,929	4,150	—
—	163,958	11,164	148,725	4,069	—	—	126,938	102,077	24,540	351
—	130,810	10,956	115,785	4,069	—	—	118,205	97,605	20,250	351
—	33,148	208	32,940	—	—	—	8,762	4,472	4,290	—
03	1,874,203	770,193	1,082,972	21,038	4,717,299	59,463	706,922	463,757	235,171	7,994
89	1,212,490	549,679	641,773	21,038	4,717,299	59,463	653,636	437,267	208,407	7,962
514	661,713	220,514	441,199	—	—	—	53,286	26,490	26,764	32
344	728,430	272,478	453,575	2,377	2,036,977	54,860	183,693	112,121	69,915	1,657
70	511,790	246,610	262,803	2,377	2,036,977	54,860	156,806	99,019	56,130	1,657
74	216,640	25,868	190,772	—	—	—	26,887	13,102	13,785	—
359	818,205	385,812	422,737	9,656	2,680,322	4,603	260,869	139,635	116,593	4,641
019	434,457	196,372	228,429	9,656	2,680,322	4,603	249,929	134,177	111,135	4,641
840	383,748	189,440	194,308	—	—	—	10,940	5,458	5,458	24
—	327,568	111,903	206,660	9,005	—	—	262,360	212,001	48,663	1,696
—	266,243	106,697	150,541	9,005	—	—	246,901	204,071	41,142	1,688
—	61,325	5,206	56,119	—	—	—	15,459	7,930	7,521	8

第 2 表
昭和 26 年 度

月 別 引 受 普 通

種 類 別 月 別	総 計		第 1 種	第 2 種					
				計	通 常 葉 書		往 復 葉 書	小 包 葉 書	
					官 製	私 製			
総 計	262,076,321	指数	64,712,303	139,116,003	115,189,572	20,265,325	3, 634,791	26,315	
有 料	26 年 4 月	23,228,542	100	5,939,204	13,023,776	11,493,846	1,264,452	265,478	—
	5 月	22,230,955	96	5,845,118	12,007,734	10,254,358	1,260,048	493,328	—
	6 月	22,138,327	95	5,726,258	10,896,832	9,232,690	1,218,134	444,724	1,284
	7 月	15,559,816	67	3,442,421	8,604,909	6,626,134	1,677,501	299,156	2,118
	8 月	24,282,409	105	4,850,320	14,346,147	11,849,894	2,145,011	347,821	3,421
	9 月	27,810,190	119	5,530,275	17,431,815	15,339,386	1,773,713	315,000	3,716
	10 月	21,491,852	93	4,792,498	12,046,092	9,983,203	1,752,941	305,638	4,310
	11 月	20,672,662	89	4,735,691	9,754,560	8,005,463	1,521,924	223,748	3,425
	12 月	22,238,085	96	5,522,904	11,653,393	8,918,232	2,515,087	217,066	3,008
	27 年 1 月	21,437,599	92	6,127,739	10,189,762	8,569,815	1,442,163	174,301	2,483
	2 月	21,726,576	94	5,912,634	10,309,100	8,246,802	1,773,695	287,295	1,308
	3 月	19,209,308	83	6,287,241	8,852,883	6,669,749	1,920,656	261,236	1,242
全国総数	2,693,812,237	—	552,682,362	1, 340,754,844	1, 1,059,732,523	237,367,183	43, 296,016	359,122	
管内の全国 総数に対す る比率	10%	—	12%	10%	11%	9%	8%	7%	
総 計	12,100,468	—	9,190,529	2,349,061	—	2,303,998	45,063	—	
無 料	26 年 4 月	943,357	100	749,396	135,421	—	132,159	3,262	—
	5 月	917,785	97	729,472	142,652	—	138,652	4,000	—
	6 月	1,018,591	108	811,262	164,571	—	161,293	3,278	—
	7 月	1,041,615	110	799,561	194,291	—	190,591	3,700	—
	8 月	1,181,484	125	778,541	339,264	—	334,527	4,737	—
	9 月	859,815	91	619,476	198,481	—	194,299	4,182	—
	10 月	1,266,461	134	893,790	317,729	—	315,950	1,779	—
	11 月	1,058,847	112	740,033	281,741	—	281,165	576	—
	12 月	932,212	99	691,352	200,943	—	184,830	16,113	—
	27 年 1 月	796,788	84	620,932	128,485	—	127,786	699	—
	2 月	833,721	88	700,921	101,343	—	100,086	1,257	—
	3 月	1,249,792	132	1,055,793	144,140	—	142,660	1,480	—
全国総数	103,495,546	—	75,878,943	17,233,406	—	16,442,286	791,120	—	
管内の全国 総数に対す る比率	12%	—	12%	14%	—	14%	6%	—	

備 考 (1) 26年4月から10月までの間の第4種(印刷物業務用書類等)は第5種その他欄に舊第5種(農産物種子)は第4種に計上した。

々 常 郵

第 3	
計	低料後 のもの
28,956,563	27,135,174
2,528,410	2,261,559
2,374,693	2,135,363
2,757,994	2,484,298
1,560,425	1,252,000
2,518,807	2,310,308
2,825,596	2,554,210
2,238,183	1,943,882
2,504,138	2,285,877
2,655,074	2,475,228
2,855,413	2,447,372
2,359,230	2,658,015
1,276,600	2,318,062
412,807,828	352,489,841
7%	8%
42,674	—
7,356	—
4,925	—
2,195	—
1,945	—
1,579	—
1,731	—
10,647	—
1,934	—
1,227	—
4,062	—
1,607	—
3,466	—
1,635,725	—
3%	—

(2) この郵便物は毎月

普通

々常郵便物數

郵務部 業務課

種	小包 葉書
往復葉書	26,315
634,791	—
265,478	—
493,328	—
444,724	1,284
299,156	2,118
347,821	3,421
315,000	3,716
305,638	4,310
223,748	3,425
217,066	3,008
174,301	2,483
287,295	1,398
261,236	1,242
296,016	359,122
8%	7%
45,063	—
3,262	—
4,000	—
3,278	—
3,700	—
4,737	—
4,182	—
1,779	—
576	—
16,113	—
699	—
1,257	—
1,480	—
91,120	—
6%	—

第 3 種			第 4 種				第 5 種		
計	低料後 のもの	その他の 新聞雑誌 等	計	通信 教育	盲人用 点字	農産 種苗	計	市内特 別郵便	その他
28,956,563	27,135,174	3,033,899	558,155	284,440	45,525	228,190	28,733,297	535,034	28,198,263
2,528,410	2,261,559	266,851	40,483	23,750	6,442	10,291	1,695,669	—	1,696,669
2,374,693	2,135,363	239,330	33,392	18,540	3,393	11,457	2,020,018	—	2,020,018
2,757,994	2,484,298	273,696	40,530	26,900	2,272	11,358	2,716,713	—	2,716,713
1,560,425	1,252,000	308,425	29,390	12,087	1,852	15,451	1,922,671	—	1,922,671
2,518,807	2,310,308	199,499	44,285	15,147	5,708	23,431	2,522,849	—	2,522,849
2,825,595	2,554,210	272,386	75,933	46,393	3,614	25,976	1,945,521	—	1,945,521
2,238,183	1,943,882	294,301	48,704	31,805	3,918	12,981	2,356,375	—	2,366,375
2,504,138	2,285,877	218,261	52,291	33,857	2,645	15,789	3,625,932	181,900	3,444,082
2,655,074	2,475,228	180,846	36,573	20,414	2,534	13,625	2,369,141	125,773	2,243,368
2,855,413	2,447,372	408,041	57,554	21,657	4,320	31,577	2,208,131	44,171	2,163,960
2,859,230	2,658,015	201,215	61,435	17,453	4,397	39,585	2,584,177	107,875	2,476,302
1,276,600	2,318,062	171,034	37,534	16,437	4,430	16,667	2,755,050	75,315	2,679,735
412,807,828	352,489,841	60,317,987	7,355,132	3,888,595	413,166	3,054,371	380,211,071	12,216,891	367,994,180
7%	8%	5%	8%	7%	11%	7%	8%	4%	8%
42,674	—	42,674	—	—	—	—	518,204	—	518,204
7,356	—	7,356	—	—	—	—	51,184	—	51,184
4,925	—	4,925	—	—	—	—	40,736	—	40,736
2,195	—	2,195	—	—	—	—	40,563	—	40,563
1,945	—	1,945	—	—	—	—	45,818	—	45,818
1,579	—	1,579	—	—	—	—	62,100	—	62,100
1,731	—	1,731	—	—	—	—	40,127	—	40,127
10,647	—	10,647	—	—	—	—	44,295	—	44,295
1,934	—	1,934	—	—	—	—	35,139	—	35,139
1,227	—	1,227	—	—	—	—	38,690	—	38,690
4,062	—	4,062	—	—	—	—	43,309	—	43,309
1,607	—	1,607	—	—	—	—	29,850	—	29,850
3,466	—	3,466	—	—	—	—	46,393	—	46,393
1,635,725	—	1,637,725	—	—	—	—	8,747,472	—	8,747,472
3%	—	3%	—	—	—	—	6%	—	6%

(2) この郵便物は毎月行方3日間の調査を基として1ヶ月分を推計したのである。

第 4 表
昭和 26 年度

月 別 引 受 特 殊

種 別	月 別	総 計	指 数	普 通 速 達	航 空				
					計	普 通	普 通 速 達	書 留	書 留 速 達 (再掲)
有 料	総 計	10,470,699	—	5,059,921	76,535	53,474	18,523	4,538	3,059
	26 年 4 月	1,085,782	100	660,966	—	—	—	—	—
	5 月	951,902	88	450,879	—	—	—	—	—
	6 月	802,808	74	408,362	—	—	—	—	—
	7 月	738,301	68	308,438	—	—	—	—	—
	8 月	694,254	64	297,476	—	—	—	—	—
	9 月	768,358	71	389,819	—	—	—	—	—
	10 月	875,957	81	450,766	—	—	—	—	—
	11 月	793,105	73	360,277	28,284	24,221	3,353	710	590
	12 月	910,474	84	416,159	11,481	6,411	3,774	1,296	540
	27 年 1 月	875,513	81	411,989	13,047	8,608	3,870	569	514
	2 月	820,374	76	393,495	11,476	7,240	3,289	947	519
	3 月	1,153,871	106	511,295	12,247	6,994	4,237	1,016	896
	全国総計	93,380,419	—	49,040,090	278,433	176,760	83,931	17,742	11,354
	管内の全国 総数に對する 比率	10.86%	—	10.32%	27.49%	40.25%	26.76%	25.58%	26.94%
無 料	総 計	2,880,026	—	254,499	—	—	—	—	—
	26 年 4 月	244,220	100	12,081	—	—	—	—	—
	5 月	251,235	103	9,142	—	—	—	—	—
	6 月	311,158	127	65,184	—	—	—	—	—
	7 月	258,955	106	10,082	—	—	—	—	—
	8 月	247,339	128	10,259	—	—	—	—	—
	9 月	184,163	75	9,336	—	—	—	—	—
	10 月	263,354	108	18,904	—	—	—	—	—
	11 月	228,359	94	13,759	—	—	—	—	—
	12 月	195,931	80	15,712	—	—	—	—	—
	27 年 1 月	196,333	80	23,389	—	—	—	—	—
	2 月	176,652	72	7,635	—	—	—	—	—
	3 月	322,327	132	59,016	—	—	—	—	—
	全国総計	21,708,178	—	2,094,837	—	—	—	—	—
	管内の全国 総数に對する 比率	13.27%	—	12.15%	—	—	—	—	—

註 この指数は毎月行ふ三日間の調査を基礎として各一ヶ月分を推算したものである。

通 常 郵

書	計	現 金
424,816	3,000	
501,023	3,200	
394,446	5,300	
429,863	12,200	
396,778	18,700	
378,539	23,600	
425,191	30,500	
404,544	37,000	
482,834	44,100	
450,477	31,900	
415,403	41,900	
100,329	56,000	
47,031,893	—	
11.34%	—	
2,625,527	372,800	
232,139	27,000	
242,093	33,800	
245,974	22,200	
248,873	41,900	
237,080	31,900	
174,827	25,000	
244,450	34,200	
214,600	32,400	
180,219	25,200	
172,944	33,400	
169,017	26,700	
263,311	38,500	
19,613,341	—	
13.39%	—	

通常郵便物數

郵務部業務課

空	留	書留速達(再掲)	書留		書留の再掲							
			計	現金	現金以外のもの	速達	引受時刻証明	配達証明		内容証明	代金引換	特別速達
						差出前	差出後					
4,538	3,059		5,334,243	308,058	5,026,185	540,034	2,514	100,203	209	52,022	1,954	161,744
—	—		424,816	3,081	421,735	46,495	198	7,927	81	4,791	396	10,160
—	—		501,023	3,289	497,734	47,604	157	8,163	—	5,882	141	17,451
—	—		394,446	5,320	389,126	40,717	118	8,868	—	4,132	39	12,273
—	—		429,863	12,228	417,635	45,721	464	7,928	—	3,733	93	11,954
—	—		396,778	18,798	377,980	41,645	34	7,489	—	4,829	422	11,049
—	—		378,539	23,658	354,881	41,980	98	7,798	—	3,347	89	11,758
—	—		425,191	30,574	394,617	48,306	79	8,768	—	3,379	98	13,428
710	590		404,544	37,059	367,485	41,812	568	7,575	—	4,622	48	12,112
1,296	540		482,834	44,123	438,711	47,855	308	7,799	—	4,190	56	12,542
569	514		450,477	31,958	418,519	40,933	101	6,759	9	3,478	147	14,736
947	519		415,403	41,949	373,454	40,913	151	8,150	110	4,169	57	11,120
1,016	896		1,032,9	56,021	574,308	56,053	238	12,982	9	5,470	368	23,161
17,742	11,354		47,031,893	—	—	4,428,678	14,872	1,469,835	3,689	384,150	66,561	1,414,222
5.58%	26.94%		11.34%	—	—	12.19%	16.90%	6.82%	5.67%	13.54%	2.94%	11.44%
—	—		2,625,527	372,873	2,252,654	149,096	—	—	—	—	—	—
—	—		232,139	27,032	205,107	9,378	—	—	—	—	—	—
—	—		242,093	33,825	208,268	10,615	—	—	—	—	—	—
—	—		245,974	22,295	223,679	18,219	—	—	—	—	—	—
—	—		248,873	41,976	206,897	8,824	—	—	—	—	—	—
—	—		237,080	31,902	205,178	19,166	—	—	—	—	—	—
—	—		174,827	25,000	149,827	8,354	—	—	—	—	—	—
—	—		244,450	34,256	210,194	7,644	—	—	—	—	—	—
—	—		214,600	32,488	182,112	8,204	—	—	—	—	—	—
—	—		180,219	25,278	154,941	26,361	—	—	—	—	—	—
—	—		172,944	33,482	139,462	10,306	—	—	—	—	—	—
—	—		169,017	26,777	142,240	6,003	—	—	—	—	—	—
—	—		263,311	38,562	224,749	16,022	—	—	—	—	—	—
—	—		19,613,341	—	—	982,182	—	—	—	—	—	—
—	—		13.39%	—	—	15.18%	—	—	—	—	—	—

第 5 表
昭和 26 年度

年度別引受特殊

種別 年度	総計		普通速達		航空	
	計	指数	有料	無料	有料	無料
昭和元年度	5,555,221	67	5,555,221	?	—	—
2 年度	5,620,843	68	5,620,843	?	—	—
3 年度	5,570,539	69	5,750,539	?	—	—
4 年度	5,907,434	71	5,907,434	?	—	16,614
5 年度	7,724,408	93	5,941,745	1,792,663	—	19,445
6 年度	7,627,295	92	5,841,866	1,785,430	—	33,295
7 年度	7,716,079	93	5,857,830	1,858,249	—	57,108
8 年度	7,927,839	96	6,063,584	1,864,255	—	98,471
9 年度	8,234,856	100	6,380,244	1,904,622	62,707	219,110
10 年度	8,635,371	104	6,621,029	2,014,342	81,921	322,489
11 年度	9,252,500	112	7,064,803	2,187,697	114,154	539,282
12 年度	10,936,958	133	8,563,573	2,423,395	1,519,273	444,391
13 年度	14,933,353	181	11,962,901	3,000,452	4,043,531	762,491
14 年度	19,757,176	238	16,368,343	3,388,833	6,367,904	1,831,004
15 年度	24,549,747	296	20,430,863	4,118,884	8,258,145	2,626,835
16 年度	25,892,939	313	21,937,776	3,955,163	9,236,352	2,338,562
17 年度	25,662,058	310	21,200,259	4,461,809	9,654,742	48,374
18 年度	23,750,471	347	23,882,597	4,867,874	11,489,986	276,564
19 年度	31,223,275	377	25,801,292	5,426,983	12,143,087	539,384
20 年度	21,626,216	261	18,515,895	3,110,321	10,146,351	134,568
21 年度	23,791,778	287	21,056,699	2,735,079	12,214,503	135,824
22 年度	18,944,085	229	16,493,822	2,450,264	9,457,691	126,761
23 年度	17,337,573	209	13,779,532	3,558,041	7,371,725	1,555,466
24 年度	13,344,584	161	10,446,117	2,898,467	5,530,369	276,019
25 年度	12,725,559	154	9,964,234	2,761,335	5,245,874	152,637
26 年度	17,745,644	214	14,047,390	3,698,254	6,026,611	382,658

註 (1) 昭和20年以降の普通速達は毎月三日間の定例物数調査の推計であつてその他は実数である。
 (2) 保険扱欄には舊規定による価格表記及び現金書留を掲上してある。
 (3) 指数は昭和9年度を基準とした。

通常郵

書留	有料		無料	
	有料	無料	有料	無料
	5,470,420	?	?	?
	5,536,042	?	?	?
	5,658,636	?	?	?
	5,787,258	?	?	?
	5,836,891	1,486,062	?	?
	5,736,071	1,473,608	?	?
	5,735,375	1,537,700	?	?
	5,894,133	1,529,593	?	?
	6,015,959	1,556,403	?	?
	6,125,112	1,650,107	?	?
	6,312,491	1,804,141	?	?
	6,483,892	2,019,341	?	?
	7,017,500	2,562,115	?	?
	7,968,841	2,921,741	?	?
	9,070,352	3,377,233	?	?
	10,066,355	3,478,700	?	?
	11,163,318	3,969,935	?	?
	11,735,186	4,394,503	?	?
	13,109,615	4,972,264	?	?
	8,228,512	2,734,417	?	?
	8,842,086	2,164,870	?	?
	7,034,310	1,904,936	?	?
	6,399,824	1,609,491	?	?
	4,903,724	2,228,777	?	?
	4,679,231	2,261,053	?	?
	7,479,946	2,753,901	?	?

通常郵便物数

郵務部業務課

書留		保険扱		書留及び保険扱の再掲						
有料	無料	有料	無料	速達	引受時刻証	配達証明	内容証明	代金引換	特別送達	別配達
5,470,420	?	84,801	?	—	—	178,233	119,635	20,645	8,884	8,884
5,536,042	?	84,801	?	—	711	183,749	131,358	27,580	295,276	11,518
5,658,636	?	91,903	?	—	766	213,208	151,439	23,527	299,508	13,089
5,787,258	?	103,562	?	—	568	191,204	148,359	24,060	369,844	14,011
5,836,891	1,486,062	85,409	306,601	—	748	191,916	176,544	22,884	464,175	12,730
5,736,071	1,473,608	72,500	311,822	—	627	215,764	188,062	20,339	528,951	12,359
5,735,375	1,537,700	65,347	320,549	—	865	224,941	202,479	17,849	490,592	12,281
5,894,133	1,529,593	70,980	334,662	—	1,078	254,375	187,199	20,097	475,288	13,693
6,015,959	1,556,403	82,468	348,219	?	984	241,609	175,647	21,526	403,008	15,600
6,125,112	1,650,107	91,507	364,235	?	1,420	231,829	153,896	23,251	368,656	19,817
6,312,491	1,804,141	98,876	383,556	?	1,620	254,641	147,247	26,770	339,206	22,761
6,483,892	2,019,341	116,017	404,054	?	2,030	253,306	132,567	23,665	279,599	11,206
7,017,500	2,562,115	139,379	438,337	279,907	2,782	230,825	103,806	27,435	220,535	851
7,968,841	2,921,741	200,594	467,092	405,387	3,764	255,907	86,357	25,215	175,936	974
9,070,352	3,377,233	475,531	741,651	603,208	2,798	261,316	79,959	—	160,009	584
10,066,355	3,478,700	296,507	476,463	787,342	2,895	255,426	62,095	—	133,837	749
11,163,318	3,969,935	333,465	491,874	893,598	1,466	299,880	48,257	—	106,122	493
11,735,186	4,394,503	380,861	473,371	1,137,442	1,739	339,061	37,213	—	95,386	356
13,109,615	4,972,264	9,206	454,719	1,513,032	172	11,562	—	—	5,449	—
8,228,512	2,734,417	6,474	375,904	1,257,264	59	12,008	—	—	26,626	—
8,842,086	2,164,870	110	434,385	1,524,413	533	224,972	—	—	65,452	—
7,034,310	1,904,936	1,821	418,567	1,166,766	982	188,450	16,399	826	63,091	?
6,399,824	1,609,491	7,983	393,084	962,384	380	186,405	17,839	1,245	62,871	?
4,903,724	2,228,777	12,024	393,671	694,750	963	184,902	33,202	415	117,440	?
4,679,231	2,261,053	39,129	347,645	483,399	735	140,927	67,615	2,099	159,162	?
7,479,946	2,753,901	361,618	561,636	1,348,888	2,835	129,133	62,079	4,924	226,253	?

特殊

空	
有料	無料
—	—
—	—
—	—
6,614	?
9,445	?
3,295	?
7,108	?
8,471	?
9,110	?
2,489	?
9,282	?
4,391	?
2,491	?
1,004	?
6,835	?
8,562	?
8,374	?
6,564	?
9,384	?
4,568	?
—	—
—	—
—	—
—	—
—	—
—	—
9,215	59

(1) 1954年10月1日現在の数字
(2) 1954年10月1日現在の数字

第 6 表
昭和 26 年 度

月別引受小包郵便物數

郵務部 業務課

種 月 類 別	總 計		普 通	速 達 普 通	書 留	書 留 の 再 掲				
	總 計	指數				速 達	引受時 刻証明	配 達 証 明	代金引換	
有	總 計	3,214,979	—	1,944,487	48,260	1,222,232	34,816	18	4,594	45,960
	26年4月	237,898	100	142,278	—	95,619	—	—	487	3,301
	5月	282,056	118	173,388	—	108,668	—	—	355	3,746
	6月	245,738	103	153,493	5,144	87,101	2,871	—	372	4,484
	7月	227,491	96	152,284	4,506	70,701	2,144	—	121	3,794
	8月	222,508	94	139,871	4,718	77,919	2,662	—	287	1,762
	9月	239,296	101	146,319	4,797	88,180	2,972	—	736	4,490
	10月	248,360	104	154,499	5,161	88,700	3,298	—	325	4,135
	11月	263,084	111	162,976	5,242	94,866	2,433	—	304	4,396
	12月	369,285	155	203,140	3,671	162,474	4,177	—	204	3,886
料	27年1月	315,950	133	180,814	5,361	129,775	3,081	—	450	3,961
	2月	225,960	95	128,260	4,103	93,597	2,849	—	566	4,042
	3月	337,354	142	207,165	5,557	124,632	8,329	—	387	3,963
	全国總計	37,460,331	—	23,918,145	661,600	12,857,586	455,561	1,364	91,721	1,727,847
	管内の全国 總數に對す る比率	9%	—	8%	7%	9%	8%	1%	5%	3%
無	總 計	539,540	—	312,533	—	227,007	—	—	—	—
	26年4月	42,106	100	25,982	—	16,124	—	—	—	—
	5月	38,974	93	23,628	—	15,346	—	—	—	—
	6月	40,686	97	26,462	—	14,224	—	—	—	—
	7月	31,032	74	18,011	—	13,021	—	—	—	—
	8月	42,097	100	28,542	—	13,555	—	—	—	—
	9月	27,911	66	21,770	—	6,141	—	—	—	—
	10月	40,152	95	30,094	—	10,058	—	—	—	—
	11月	39,705	94	28,555	—	11,150	—	—	—	—
	12月	39,276	93	24,587	—	14,689	—	—	—	—
料	27年1月	44,971	107	26,954	—	18,017	—	—	—	—
	2月	28,737	68	20,420	—	8,317	—	—	—	—
	3月	123,893	294	37,528	—	86,365	—	—	—	—
	全国總計	3,996,396	—	2,507,162	—	1,489,234	—	—	—	—
	管内の全国 總數に對す る比率	14%	—	12%	—	15%	—	—	—	—

註 (1) この郵便物は毎月行う三日間の調査を基礎として各一ヶ月分を換算したものである。
(2) 26年4月及び5月の保険扱は書留欄に掲示してある。